



令和3年度



# 主要施策の成果に関する報告書



南風原町

# 目 次



## 資料編

令和3年度会計別決算状況	1
一般会計歳入決算状況	2
令和3年度町税決算状況	3
一般会計歳出決算状況（性質別）	4
一般会計歳出決算状況（目的別）	5
基金及び町債残高の状況	6
町の総合計画にもとづいた令和3年度事業一覧	7

## 本 編

### 1 みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち

- 情報の共有できるひらかれたまち 11
- 自ら考え、行動し、みんなで創るまち 14



### 2 きらきらと輝く人が育つまち

- 安らぎと豊かな人間関係、生きる力を育む、家庭教育 17
- 地域に学び、地域を愛する人を育む、ふるさと教育 18
- 個性を伸ばし、豊かな心と健やかな体を地域と育む、学校教育 24



### 3 ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち

- ちむぐくるで支えあう安心して暮らせるまち 43
- 健康づくりの推進 44
- 子ども・子育て支援の充実 61
- 障がい者(児)・高齢者支援の充実 85

#### 4 工夫と連携で産業が躍動するまち

- 南風原産品を創り伸ばす農業の振興 . . . . . 1 0 3
- 賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興 . . . . . 1 0 6
- 地域の連携で創る観光の振興 . . . . . 1 1 2
- 歴史と伝統を誇る工芸産業の振興 . . . . . 1 1 5



#### 5 みどりとまちが調和した安全・安心のまち

- 安全・安心に暮らせるまちづくり . . . . . 1 1 7
- 快適で文化的に暮らせるまちづくり . . . . . 1 1 9
- 利便性のよい魅力あるまちづくり . . . . . 1 2 6

#### 6 環境と共生する美しく住みよいまち

- 環境への取り組み . . . . . 1 3 5

#### 7 行財政計画

- 効率的で健全な行財政運営 . . . . . 1 4 1

## 令和3年度会計別決算状況

(単位:千円)

	年度	予算現額	歳入総額		歳出総額		歳入歳出 差引額 (A)-(B)=(C)	翌年度へ 繰越す財源 (D)	実質収支 (C)-(D)=(E)
			(A)	(B)					
一般会計	令和3年度	18,547,652	17,957,454	17,593,545	363,909	91,908	272,001		
	令和2年度	20,175,449	19,551,636	19,344,850	206,786	37,510	169,276		
	差 引	△ 1,627,797	△ 1,594,182	△ 1,751,305	157,123	54,398	102,725		
国民健康保険 特別会計	令和3年度	4,325,590	4,309,538	4,264,774	44,764	0	44,764		
	令和2年度	4,359,470	4,302,323	4,261,272	41,051	0	41,051		
	差 引	△ 33,880	7,215	3,502	3,713	0	3,713		
土地区画整理 事業特別会計	令和3年度	706,225	706,160	565,666	140,494	137,863	2,631		
	令和2年度	577,913	577,958	540,182	37,776	35,237	2,539		
	差 引	128,312	128,202	25,484	102,718	102,626	92		
後期高齢者医 療特別会計	令和3年度	330,008	329,966	329,254	712	0	712		
	令和2年度	327,978	328,499	326,552	1,947	0	1,947		
	差 引	2,030	1,467	2,702	△ 1,235	0	△ 1,235		
合 計	令和3年度	23,909,475	23,303,118	22,753,239	549,879	229,771	320,108		
	令和2年度	25,440,810	24,760,416	24,472,856	287,560	72,747	214,813		
	差 引	△ 1,531,335	△ 1,457,298	△ 1,719,617	262,319	157,024	105,295		

	年度	収益的收入及び支出 (3条予算)		資本的的收入及び支出 (4条予算)		翌年度 繰越額
		収入	支出	収入	支出	
公営企業会計 (下水道事業)	令和3年度	600,998	539,979	257,127	428,331	74,294
	令和2年度	626,030	579,681	195,222	332,391	78,792
	差 引	△ 25,032	△ 39,702	61,905	95,940	△ 4,498

一 般 会 計 歳 入 決 算 状 況

(単位：千円)

	令和3年度		令和2年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
(自主財源) A	5,889,507	32.8	5,785,995	29.6	103,512	1.8
町税	4,351,140	24.2	4,339,891	22.2	11,249	0.3
分担金・負担金	180,313	1.0	187,012	1.0	△ 6,699	△ 3.6
使用料・手数料	41,368	0.2	45,976	0.2	△ 4,608	△ 10.0
財産収入	25,544	0.2	16,316	0.1	9,228	56.6
寄附金	283,950	1.6	199,338	1.0	84,612	42.4
繰入金	221,557	1.2	304,984	1.5	△ 83,427	△ 27.4
繰越金	206,785	1.2	171,341	0.9	35,444	20.7
諸収入	578,850	3.2	521,137	2.7	57,713	11.1
(依存財源) B	12,067,947	67.2	13,765,641	70.4	△ 1,697,694	△ 12.3
地方譲与税	69,924	0.4	68,490	0.4	1,434	2.1
利子割交付金	1,657	0.0	1,967	0.0	△ 310	△ 15.8
配当割交付金	9,750	0.1	5,876	0.0	3,874	65.9
株式等譲渡所得割交付金	11,801	0.1	6,518	0.0	5,283	81.1
法人事業税交付金	46,041	0.2	21,470	0.1	24,571	114.4
地方消費税交付金	857,566	4.8	776,186	4.0	81,380	10.5
環境性能割交付金	4,025	0.0	4,619	0.0	△ 594	△ 12.9
地方特例交付金	82,269	0.4	33,112	0.2	49,157	148.5
地方交付税	2,800,539	15.6	2,273,051	11.6	527,488	23.2
交通安全対策特別交付金	4,460	0.0	4,807	0.0	△ 347	△ 7.2
国庫支出金	5,380,837	30.0	7,940,211	40.6	△ 2,559,374	△ 32.2
県支出金	2,046,278	11.4	2,076,243	10.6	△ 29,965	△ 1.4
地方債	752,800	4.2	553,091	2.9	199,709	36.1
合計 (A + B)	17,957,454	100.0	19,551,636	100.0	△ 1,594,182	△ 8.2

※数値は「令和3年度南風原町一般会計・特別会計歳入歳出決算書」より

## 令和3年度町税決算状況

(単位:千円)

	令和3年度			令和2年度			令和3－令和2		
	調定額 A	決算額 B	(B/A) ×100 =C %	調定額 D	決算額 E	(E/D) ×100 =F %	調定額 の増減 A-D=G	決算額 の増減 B-E=H	決算額 の増減率 (H/E)×100 %
町 税	4,373,267	4,351,140	99.5	4,366,604	4,339,891	99.4	6,663	11,249	0.3
町 民 税	1,877,623	1,863,678	99.3	1,926,610	1,910,922	99.2	△ 48,987	△ 47,244	△ 2.5
個人町民税	1,696,963	1,683,269	99.2	1,713,444	1,700,486	99.2	△ 16,481	△ 17,217	△ 1.0
1.現年課税分	1,684,138	1,677,259	99.6	1,699,098	1,693,970	99.7	△ 14,960	△ 16,711	△ 1.0
2.滞納繰越分	12,825	6,010	46.9	14,346	6,516	45.4	△ 1,521	△ 506	△ 7.8
法人町民税	180,660	180,409	99.9	213,166	210,436	98.7	△ 32,506	△ 30,027	△ 14.3
1.現年課税分	178,611	178,611	100.0	212,270	210,251	99.0	△ 33,659	△ 31,640	△ 15.0
2.滞納繰越分	2,049	1,798	87.8	896	185	20.6	1,153	1,613	871.9
固定資産税	2,092,010	2,084,537	99.6	2,042,257	2,032,132	99.5	49,753	52,405	2.6
純固定資産税	2,064,339	2,056,866	99.6	2,021,722	2,011,597	99.5	42,617	45,269	2.3
1.現年課税分	2,054,739	2,050,868	99.8	2,012,148	2,005,698	99.7	42,591	45,170	2.3
2.滞納繰越分	9,600	5,998	62.5	9,574	5,899	61.6	26	99	1.7
国有資産等 交付金	27,671	27,671	100.0	20,535	20,535	100.0	7,136	7,136	34.8
軽自動車税	152,366	151,657	99.5	148,973	148,073	99.4	3,393	3,584	2.4
環境性能割	3,194	3,194	100.0	3,306	3,306	100.0	△ 112	△ 112	△ 3.4
種 別 割	149,172	148,463	99.5	145,667	144,767	99.4	3,505	3,696	2.6
1.現年課税分	148,527	148,261	99.8	144,331	144,187	99.9	4,196	4,074	2.8
2.滞納繰越分	645	202	31.3	1,336	580	43.4	△ 691	△ 378	△ 65.2
町たばこ税	251,268	251,268	100.0	248,764	248,764	100.0	2,504	2,504	1.0
1.現年課税分	251,268	251,268	100.0	248,764	248,764	100.0	2,504	2,504	1.0
2.滞納繰越分	0	0	—	0	0	—	0	0	—
1.現年課税分 合 計	4,348,148	4,337,132	99.7	4,340,452	4,326,711	99.7	7,696	10,421	0.2
2.滞納繰越分 合 計	25,119	14,008	55.8	26,152	13,180	50.4	△ 1,033	828	6.3

# 一 般 会 計 歳 出 決 算 状 況 ( 性 質 別 )

(単位：千円)

	令和3年度		令和2年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
(義務的経費) ①	9,731,910	55.3	8,472,044	43.8	1,259,866	14.9
人 件 費	2,197,994	12.5	2,073,066	10.7	124,928	6.0
扶 助 費	6,421,637	36.5	5,284,415	27.3	1,137,222	21.5
公 債 費	1,112,279	6.3	1,114,563	5.8	△ 2,284	△ 0.2
(投資的経費) ②	707,376	4.0	535,118	2.8	172,258	32.2
普通建設事業	707,376	4.0	535,118	2.8	172,258	32.2
災害復旧事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(その他の経費) ③	7,154,259	40.7	10,337,688	53.4	△ 3,183,429	△ 30.8
物 件 費	2,232,625	12.7	2,282,994	11.8	△ 50,369	△ 2.2
維持補修費	11,083	0.1	11,063	0.1	20	0.2
補助費等	2,235,366	12.7	5,881,918	30.4	△ 3,646,552	△ 62.0
積 立 金	1,265,610	7.2	681,929	3.5	583,681	85.6
投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
貸 付 金	25,000	0.1	30,000	0.1	△ 5,000	△ 16.7
繰 出 金	1,384,575	7.9	1,449,784	7.5	△ 65,209	△ 4.5
合計 (①+②+③)	17,593,545	100.0	19,344,850	100.0	△ 1,751,305	△ 9.1

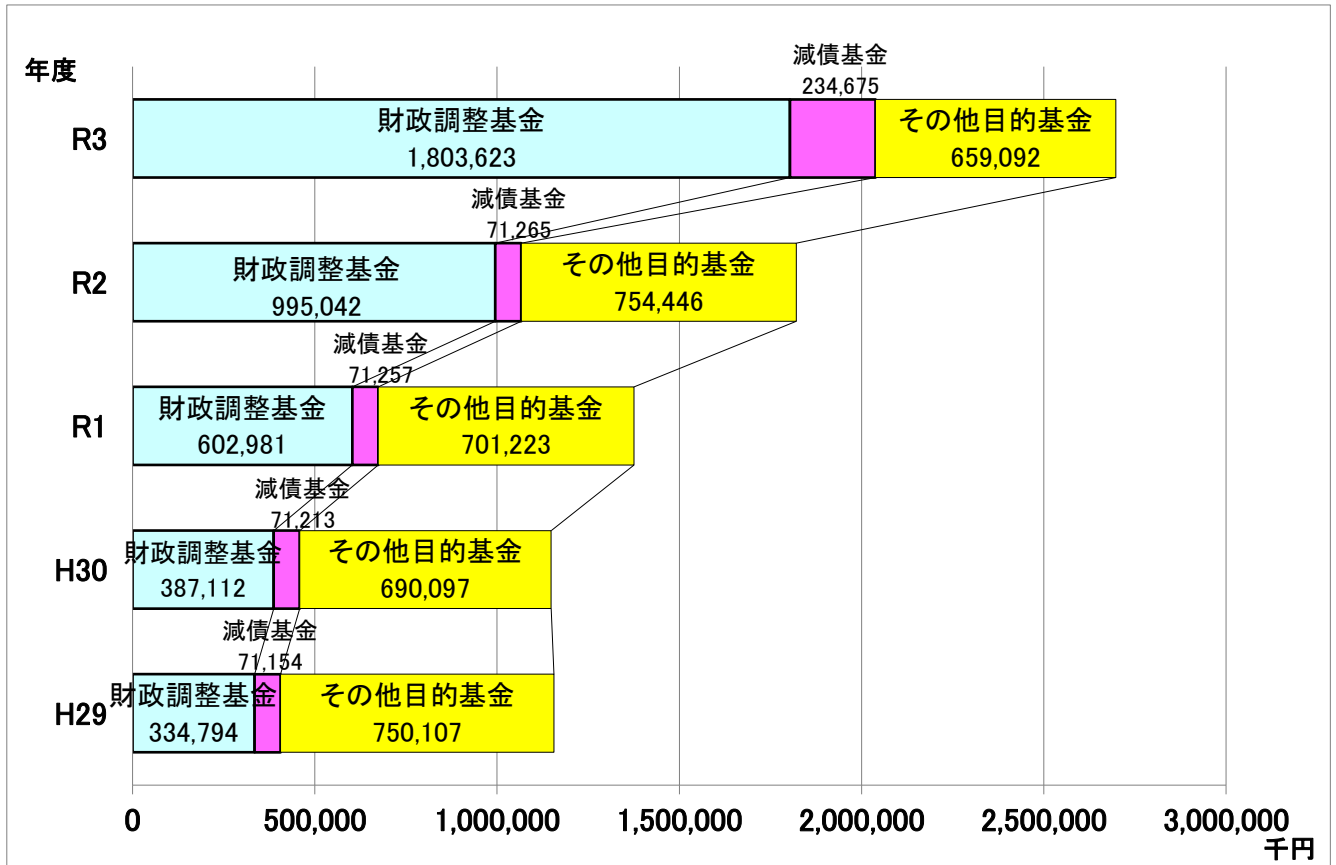
# 一 般 会 計 歳 出 決 算 状 況 ( 目 的 別 )

(単位：千円)

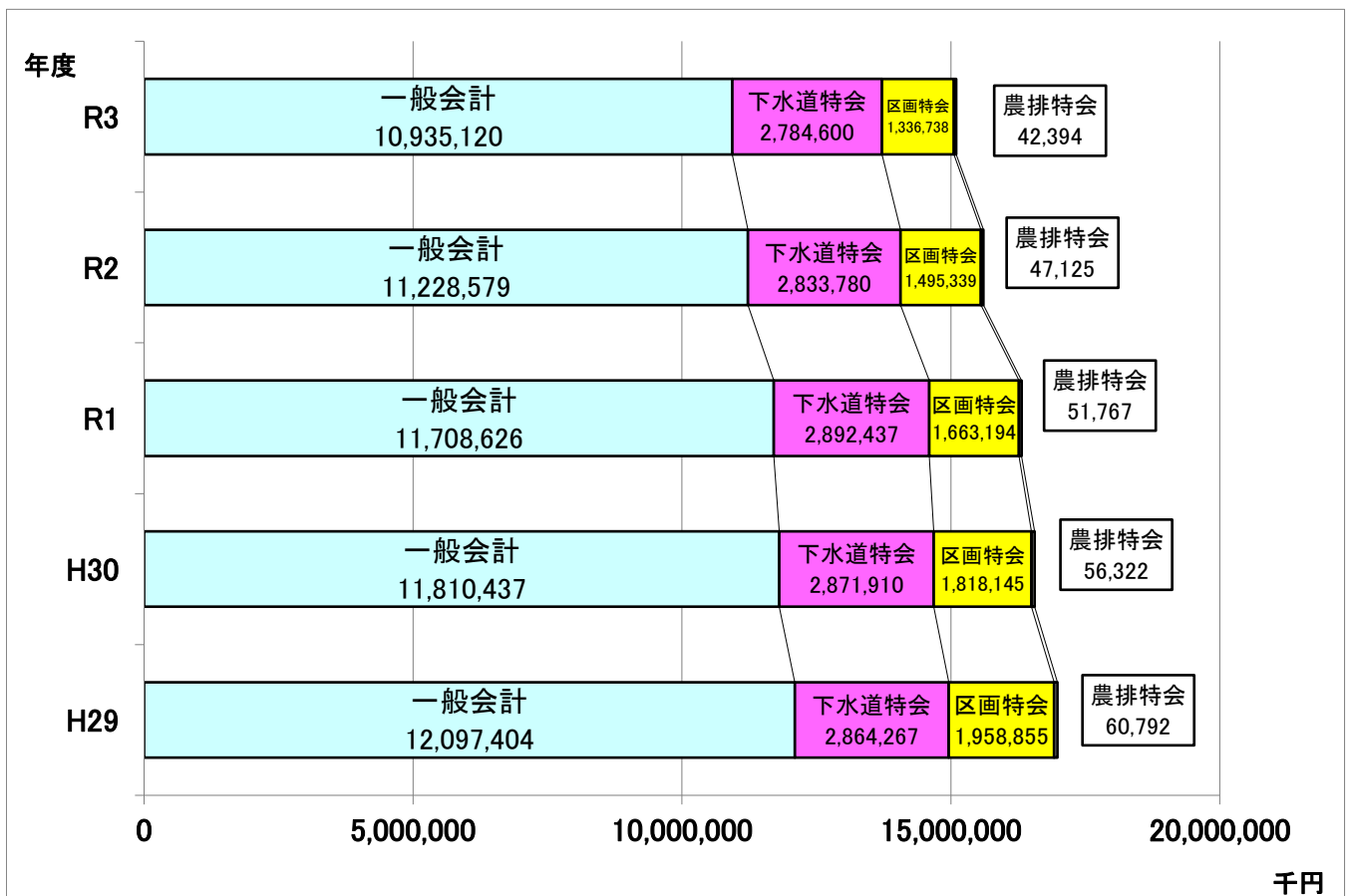
	令和3年度		令和2年度		前年度比	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A-B=C	伸び率 C/B×100
議 会 費	116,372	0.7	117,729	0.6	△ 1,357	△ 1.2
総 務 費	2,560,982	14.6	5,845,313	30.2	△ 3,284,331	△ 56.2
民 生 費	8,760,586	49.8	7,498,110	38.8	1,262,476	16.8
衛 生 費	1,479,986	8.4	932,263	4.8	547,723	58.8
労 働 費	27,616	0.2	28,297	0.1	△ 681	△ 2.4
農 林 水 産 費	109,685	0.6	92,385	0.5	17,300	18.7
商 工 費	324,507	1.8	327,579	1.7	△ 3,072	△ 0.9
土 木 費	850,441	4.8	827,117	4.3	23,324	2.8
消 防 費	531,266	3.0	513,356	2.6	17,910	3.5
教 育 費	1,719,825	9.8	2,048,138	10.6	△ 328,313	△ 16.0
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	—
公 債 費	1,112,279	6.3	1,114,563	5.8	△ 2,284	△ 0.2
諸 支 出 金	—	—	—	—	—	—
合 計	17,593,545	100.0	19,344,850	100.0	△ 1,751,305	△ 9.1



## 基金残高の状況



## 町債残高の状況



令和3年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
みんなで考え、 みんなで創るわ くわくするまち	情報の共有でひ らかれたまち	議会広報広聴活動強化事業	議会事務局	11
		広報・広聴事業	総務課	12
	自ら考え、行動 し、みんなで創る まち	町善行・功労賞事業	総務課	14
		区長(自治会長)事務委託事業	総務課	15
		女性政策推進事業	企画財政課	16

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
きらきらと輝く人 が育つまち	安らぎと豊かな人間関係、 生きる力を育む、家庭教育	教育相談事業	学校教育課	17
	地域に学び、地 域を愛する人を 育む、ふるさと教 育	子ども平和学習交流事業	生涯学習文化課	18
		放課後子ども教室推進事業	生涯学習文化課	19
		地域学校協働活動推進事業	生涯学習文化課	20
		陸軍病院壕公開活用事業	生涯学習文化課	21
		公民館活動の充実事業	生涯学習文化課	22
		公民館講座事業	生涯学習文化課	23
	個性を伸ばし、 豊かな心と健や かな体を地域と 育む、学校教育	学校給食用材料に係る経費	教育総務課	24
		調理場施設維持管理事業	教育総務課	25
		就学奨励事業	学校教育課	26
		幼稚園就園援助事業	学校教育課	27
		幼稚園にかかる経費(各幼稚園経費除く)	学校教育課	28
		各幼稚園にかかる経費	学校教育課	29
		英会話教育の充実	学校教育課	30
		学校教育事業	学校教育課	31
		特別支援教育支援員(ヘルパー)配置事業	学校教育課	32
		スクール・サポート・スタッフ配置事業	学校教育課	33
		学校ICT推進事業	学校教育課	34
		学校ICT環境整備事業	学校教育課	35
		小学校(学校管理費・教育振興費)	学校教育課	36
		中学校(学校管理費・教育振興費)	学校教育課	37
		学習支援員等配置事業	学校教育課	38
		幼稚園体育活動充実事業	教育総務課	39
		北丘小学校体育館等整備事業	教育総務課	40
幼稚園・小学校・中学校教室照明LED化事業		教育総務課	41	

令和3年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
ちむぐるで 安心して暮らせるまち	健康づくりの推進	社会福祉団体育成事業	こども課	43
		国民健康保険事業(国民健康保険特別会計)	国保年金課	44
		高齢者医療対策費	国保年金課	48
		住民健診(健康診査)事業	国保年金課	49
		婦人がん検診事業	国保年金課	50
		後期高齢者医療事業(後期高齢者医療特別会計)	国保年金課	51
		妊婦一般健康診査事業	国保年金課	52
		新生児妊産婦訪問指導事業	国保年金課	53
		未熟児養育医療事業	国保年金課	54
		乳児一般健康診査事業	国保年金課	55
		1歳6ヶ月児健康診査事業	国保年金課	56
		3歳児健康診査事業	国保年金課	57
		長寿県復活 食の応援事業	国保年金課	58
		予防接種事業	国保年金課	59
		新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	国保年金課	60
ちむぐるで 健康のまち	子ども・子育て支援の充実	宮平保育所運営事業	こども課	61
		認可保育園事業・補助(保育所運営費)	こども課	62
		延長保育促進事業	こども課	63
		障がい児保育事業(町単独事業)	こども課	64
		認可保育園事業・町単独事業	こども課	65
		地域型保育事業・補助	こども課	66
		保育対策総合支援事業	こども課	67
		保育所等整備交付金事業	こども課	69
		認可外保育園事業・町単独事業	こども課	70
		認可外保育園事業・補助事業	こども課	71
		母子父子家庭医療費助成事業	こども課	72
		こども医療費助成事業	こども課	73
		子供の貧困緊急対策事業	こども課	74
		病児保育事業	こども課	75
		児童館運営事業・単独	こども課	76
		学童保育事業・補助	こども課	77
		放課後児童の居場所づくり支援事業	こども課	78
ファミリーサポートセンター事業	こども課	79		

令和3年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
ちむぐくるとも につくる福祉と健康のまち	子ども・子育て支援の充実	地域子育て支援拠点事業	こども課	80
		児童手当事業	こども課	81
		認定こども園事業・補助	こども課	82
		正規雇用化促進事業	こども課	83
		幼児教育・保育無償化事業	こども課	84
	障がい者(児)・高齢者支援の充実	包括的支援事業	保健福祉課	85
		生活支援体制整備事業	保健福祉課	86
		家族介護支援事業	保健福祉課	87
		認知症施策推進事業	保健福祉課	88
		在宅医療・介護連携推進事業	保健福祉課	89
		介護予防事業	保健福祉課	90
		介護保険運営事業	保健福祉課	92
		高齢者地域支援体制整備・評価事業	保健福祉課	93
		重度心身障害者医療費助成事業	保健福祉課	95
		自立支援医療費事業	保健福祉課	96
		市町村地域生活支援事業	保健福祉課	97
		介護給付・訓練等給付事業	保健福祉課	99
		敬老月間啓発事業	保健福祉課	100
		高齢者慶祝記念品支給事業	保健福祉課	101

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
工夫と連携で産業が躍動するまち	南風原産品を創り伸ばす農業の振興	農業委員会運営事業	産業振興課	103
		地力増強対策事業	産業振興課	104
		多面的機能支払交付金	まちづくり振興課	105
	賑わい・就労を創る商業、製造業、新規産業の振興	住宅リフォーム支援事業	まちづくり振興課	106
		商工会の育成強化	産業振興課	107
		商品開発・技術力強化事業	産業振興課	108
		地域消費促進事業	産業振興課	110
		地域産業支援事業	産業振興課	111
	地域の連携で創る観光の振興	観光事業	産業振興課	112
		観光PR促進事業	産業振興課	113
		黄金森公園スポーツ施設活性化事業	教育総務課	114
	歴史と伝統を誇る工芸産業の振興	琉球絣等伝統工芸事業	産業振興課	115

令和3年度 主要施策の成果に関する報告書 事業一覧表(第五次総合計画体系別)

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
みどりとまちが調和した安全・安心のまち	安全・安心に暮らせるまちづくり	防災体制強化事業	総務課	117
		不発弾処理促進事業	総務課	118
	快適で文化的に暮らせるまちづくり	津嘉山公園整備事業	都市整備課	119
		都市公園管理事業	まちづくり振興課	120
		南風原町観光景観美化整備事業	都市整備課	121
		津嘉山地区・照屋地区発掘調査事業	生涯学習文化課	122
		橋梁長寿命化点検事業	まちづくり振興課	123
		下水道事業(公営企業会計)	区画下水道課	124
	利便性のよい魅力あるまちづくり	道路維持事業	まちづくり振興課	126
		都市計画振興事業	まちづくり振興課	127
		町道10号線道路改良事業	都市整備課	128
		町道73号線道路改良事業	都市整備課	129
		町道48号線道路改良事業	都市整備課	130
		津嘉山中央線街路事業	都市整備課	131
		津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)	区画下水道課	132

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
環境と共生する美しく住みよいまち	環境への取り組み	環境保全対策事業	住民環境課 区画下水道課	135
		指定ごみ袋還元基金事業	住民環境課	138
		ごみ処理対策事業	住民環境課	139

まちづくり目標	達成の柱	事業名称	担当課	ページ
行財政計画	効率的で健全な行財政運営	議会運営事業	議会事務局	141
		企画事務事業	企画財政課	142
		電子計算事務事業	企画財政課	143
		基幹系事務事業(番号制度関係等)	企画財政課	144
		ふるさと納税推進事業	企画財政課	145
		住基・印鑑登録・旅券事務事業	住民環境課	146
		町県民税に係る経費	税務課	147
		固定資産税に係る経費	税務課	148
		賦課徴収事業	税務課	149

- 1 みんなで考え、  
みんなで創るわくわくするまち

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会広報広聴活動強化事業		予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	新垣 圭一	算	款	議会費
連絡先	889-3097		科	項	議会費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	目	議会費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	議会の活動状況を広く町民に知らせます。議会だよりは、町民への情報公開としての役割があり、議会の審議、活動状況を広く町民に知らせる重要な役割を担っています。

事業の内容	<p>1. 議会広報紙「はえばる議会だより」を定例会ごとに年4回発行しています。表紙写真や町民の声を公募し、表紙の題字も募集し応募いただいた児童等に提供してもらう等、町民の皆さんが議会活動により関心を持つよう工夫しています。</p> <p>2. 議会の活動内容をより詳しく伝えるため、全戸配布に加え公共施設、金融機関、医療機関、コンビニや大型商業施設等にも広報委員自らが設置依頼し、広報活動に努めています。</p> <p>3. 町議会ホームページの充実を図るため、はえばる議会だよりや会議録を掲載しています。また、定例会・臨時会の審議結果や議員個々の賛否、議会運営の動き、毎月のスケジュール等を公開するなど、議会活動を町民の皆さんにわかりやすく伝えることを常に心がけ、情報発信に努めています。</p> <p>4. 令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、意見交換会は開催することができませんでした。議会報告会はHP上で書面開催(6/21~8/10)し町民の皆さんへの情報提供をおこないました。今後もあらゆる機会を通して、町民の皆さんの意見等を議会の討議及び政策に反映させるよう努めていきます。</p> <p>○議会広報紙「はえばる議会だより」発行 (電子版は町ホームページに掲載) A4版 12ページ 発行部数 16,000部×4回 予算額 2,042千円 決算額 1,793千円</p> <p>令和3年度の議会報告会の書面開催について 令和3年度の議会報告会は令和2年度に引き続き、通常開催が難しいと判断し、書面開催と致しました。</p>	 
	 <p>▲第10回議会報告会 (HP上での書面開催)</p>	  <p>▲令和3年度発行 はえばる議会だより</p>

事業の成果	議会広報紙「はえばる議会だより」は分かりやすく、町民の皆さんに関心をもつていただく文面・写真の選定を心がけ編集し、各広報委員においても積極的に研修会へ参加することで編集能力の向上に努め、町民目線に立った広報紙づくりに取り組みました。また、「はえばる議会だより」の発行や町議会ホームページ等の充実によって、議会活動を分かりやすく町民の皆さんに伝え、【開かれた議会】を目指し、多くの広報広聴活動を実施することで町民の皆さんの貴重なご意見を伺うよう努めています。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,042	1,793					1,793

# 令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	広報・広聴事業	予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415	科	項	総務管理費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち	目	目	文書広報費	02

事業の目的

対象(誰を・何を)	町民など	意図(どういう状態にしたいのか)	広報誌やホームページ、掲示板等を用いて町行政情報を発信し、住民との情報共有を図ることを目的としています。また、ホームページ等を用いて、町行政に対する住民の意見、要望、提案等を反映させます。
-----------	------	------------------	--

事業

○広報誌『広報はえばる』の発行 印刷製本費 5,610千円(全16ページ 半ページカラー)  
 ・表やイラスト、写真等を使い、分かりやすく、興味を持ってもらえるようなレイアウトを心がけました。  
 ・学習ボランティア等を紹介するため、固定のコーナーを設けています。

年度	印刷製本代	毎月発行部数	1部単価
R3	5,610千円	15,600部	30.0円
R2	4,726千円	16,500部	23.8円
R1	4,212千円	16,000部	22.0円

業

令和3年度の有料広告掲載状況  
 掲載会社 11社 のべ97枠  
 広告収入 1,376千円

の

- ・町内全戸配布(区長委託方式)、町関係機関や報道局への郵送を行っています。
- ・町内ショッピングセンター、スーパーへの設置を行っています。

実

スマートフォンアプリ「マチイロ」でPUSH配信により広報



施

○ホームページの充実 (町HP <http://www.town.haebaru.lg.jp>)  
 ポータルサイトデータセンター保守委託料 611千円

- ・見やすく・分かりやすい情報の提供及び掲載情報の充実を図りました。
- ・町広報・議会広報等各種出版物について、電子ブックでも公開することにより、パソコンだけでなく、スマートフォンからも見やすくなりました。それにより、着実にホームページのアクセス数も増加しています。
- ・多くの情報をタイムリーに提供していきます。

ホームページアクセス数/日	
R3	4,663件
R2	5,837件
R1	2,046件

内



容

次ページへつづく →



事業内容の実施内容

○広報掲示板設置工事

567千円

各字、自治会に設置されている掲示板の修繕、移設、新設などを行っています。

- ・令和3年度は、修理でのべ15件ありました。  
(面板交換・修理15件。主に老朽化や、台風被害による破損等)
- ・町内には現在約140の掲示板があり、行政や地域の情報発信に利用されています。



行政や地域に関する  
さまざまな情報が掲載  
されているよ！  
大事に使ってね！！

○日本広報協会負担金

15千円

- ・広報活動の技術向上を図るために、日本広報協会に参加しています。

○その他広報公聴活動経費

80千円

- ・広報誌の県内関係機関への郵送代や、消耗品費等。

○まちメール

- ・町民の皆さまからのご意見やご提案をお伺いし、町政運営の施策に反映するため、ホームページや庁舎1階に町政提案箱を設置しています。

- ・R3年度に町政提案箱に届いた件数:111件



事業の成果

住民の行政に対する意見、質問、要望や提案など、住民ニーズを的確に把握するため、住民との情報共有に努めるとともに、行政側から積極的に情報を発信することを心がけました。広報誌で発信している行政情報を広く届けるため、戸別配布、ホームページに加え、スマートフォンアプリ「マチイロ」を利用し配信を行っています。また、広報誌に掲載した内容はホームページへ掲載するよう呼びかけを行い、情報発信に対する職員の意識向上を図りました。加えて、積極的に財源を確保するという観点から広報誌への有料広告の掲載を行っています。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,915	6,883	510				6,373

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町善行・功労賞事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	仲村 兼一	算	款	総務費
連絡先	889-4415		科	項	総務管理費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	目	地域づくり推進事業費	12

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町民	教育文化、社会福祉、産業経済等に関して功労善行の顕著なる個人又は団体で他の規範として推奨に値する業績があった方を表彰し、その業績を讃える。また、よいこと沖縄一・日本一賞となった個人・団体の表彰を行う。

事業の実施内容	○報償費 91千円 ・受賞者用図書券 32千円 ・功労賞・善行賞受賞者記念品 59千円  ○需用費 14千円 ・賞状・額縁入れバッグ(受賞者用) 2千円 ・受賞者用賞状 5千円 ・表彰式典花代 7千円
	<div style="text-align: center;">  <p>功労賞・善行賞の皆さん</p>  <p>よいこと沖縄一・日本一の皆さん</p> </div>

事業の成果	令和3年度は、功労賞2名、善行賞8名及びよいこと沖縄一賞30名、並びによいこと日本一賞2名の合計42名の方々を表彰しました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	481	105					105

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	区長(自治会長)事務委託事業			予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	仲村 兼一	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415			科	項	総務管理費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち			目	目	諸費	11
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町内全字・全自治会			町政を円滑に運営するため事務委託要綱に定めている事務を委託します。			
事業の実施内容	<p>◆ 区長(自治会長)事務委託料 44,287千円</p> <p>本町が委託する業務は下記のとおりとなっております。</p> <p>①広報・連絡事務</p> <p>    広報誌配布・広報掲示板への掲示等</p> <p>②災害時協力事務</p> <p>    災害時における一時避難所対応等</p> <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諸統計調査に関すること。</li> <li>・ 保健衛生に関すること。</li> <li>・ 援助物資の配給に関すること。</li> <li>・ 社会福祉事業に関すること。</li> <li>・ 国民健康保険に関すること。</li> <li>・ 災害救助に関すること。</li> <li>・ 環境に関すること。</li> <li>・ 町県民税に関すること。</li> <li>・ 土地事務に関すること。</li> <li>・ 農業関係の調査協力に関すること。</li> <li>・ 家畜に関すること。</li> <li>・ 林業に関すること。</li> <li>・ 商工鉱業に関すること。</li> <li>・ 耕地、農業土木に関すること。</li> <li>・ 土木事業及び維持管理に関すること。</li> <li>・ 都市計画に関すること。</li> <li>・ 選挙の啓蒙に関すること。</li> <li>・ 議会における調査審査の協力に関すること。</li> <li>・ その他各課及び消防、選挙、議会、教育及び農業において必要とする事項</li> </ul>						
	事業の成果	各字・自治会へ各種事務事業を委託する事で町政を円滑に運営することができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	44,287	44,287					44,287

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	女性政策推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名	玉那覇 和彦	算	款	総務費	02
連絡先	889-0187		科	項	総務管理費	01	
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	目	諸費	11	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、町内女性団体、女性リーダー、役場職員など		すべての人が互いに人権を尊重しつつ、性別に関わりなくその個性と能力を發揮できる社会を目指します。				
事業の実施内容	<p>男女共同参画推進会議の開催                      「第三次南風原町男女共同参画計画～まじゅんプラン～」の策定及び「南風原町男女共同参画推進条例」を立案するために、男女共同参画推進会議を開催し、南風原町の男女共同参画に関する進捗状況及び条例や計画についての説明を行い、様々な立場からご提言をいただきました。                      「第三次南風原町男女共同参画計画～まじゅんプラン～」については、令和4年3月に策定され、「南風原町男女共同参画推進条例」については、令和4年4月1日に施行しております。</p> <p>会議日程                      第1回:令和3年6月11日(書面開催)                      第2回:令和3年10月18日(条例及び計画の諮問)                      第3回:令和3年11月8日                      第4回:令和3年12月20日                      第5回:令和4年1月17日(条例の答申)                      第6回:令和4年1月31日                      第7回:令和4年2月7日                      第8回:令和4年2月28日                      第9回:令和4年3月3日(計画の答申)※正副会長のみ</p> <p>委員報酬 決算額:343千円                      旅費 決算額:62千円</p>						
	 <p>▲南風原町男女共同参画推進条例の答申の様子</p>		 <p>▲第三次南風原町男女共同参画計画～まじゅんプラン～の答申の様子</p>				
内容	<p>令和4年度への繰越                      第三次南風原町男女共同参画計画～まじゅんプラン～策定委託料 1,980千円                      ※令和4年6月に事業完了</p>						
事業の成果	<p>男女共同参画推進会議では、「第三次南風原町男女共同参画計画～まじゅんプラン～」の策定及び「南風原町男女共同参画推進条例」を立案することができました。今後は、新しく策定された計画及び施行された条例を根拠に、男女共同参画社会を目指して各種施策に取り組みます。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,393	405					405

## 2 きらきらと輝く人が育つまち

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	教育相談事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	教育総務費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立小・中学校の児童生徒、保護者、教諭等	児童・生徒における不登校、特別支援教育等の課題について、青少年教育相談員、特別支援教育相談員、心の教室相談員、学習支援員が、学校及び関係機関と連携して教育相談等により解決に努めます。

事業の実施内容

1. 報酬・報償費等 (予算額 18,897千円、決算額 18,448千円)

○教育相談支援センターに青少年教育相談員、各小中学校に心の教室相談員を配置し、児童生徒、保護者等の教育相談を行い、不登校の改善に務めました。また、教育委員会に特別支援教育相談員を配置し、発達障害等の子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対して相談等の支援を行いました。

○中学校に学習支援員(適応教室指導員、自立支援教室指導員)を配置し、教室に入れない生徒に個別指導等の学習支援を行い基礎学力の定着に努めました。

2. 需用費、役務費 (予算額 323千円、決算額 315千円)

○相談業務に必要な消耗品や通信費、傷害保険料を支出しました。

3. 委託料 (予算額 2,420千円、決算額 2,024千円)

○令和3年度作業療法士派遣委託業務委託料として2,024千円を支出しました。

南風原町の不登校児童・生徒の現状について(平成28年度～令和3年度)

(小学校)

年度	H28			H29			H30			R1			R2			R3		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10～30日未満	4	9	13	12	8	20	19	24	43	33	26	59	100	87	187	56	40	96
30日以上	8	6	14	21	15	36	28	18	46	22	16	38	30	22	52	25	39	64
計	12	15	27	33	23	56	47	42	89	55	42	97	130	109	239	81	79	160

(中学校)

年度	H28			H29			H30			R1			R2			R3		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10～30日未満	3	6	9	10	7	17	6	6	12	22	24	46	8	17	25	23	21	44
30日以上	15	11	26	28	19	47	33	37	70	38	40	78	22	15	37	39	25	64
計	18	17	35	38	26	64	39	43	82	60	64	124	30	32	62	62	46	108

※不登校の定義-「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」(文部科学省定義)

事業の成果

30日以上欠席している不登校児童・生徒について、前年度と比較すると小学生は12人増、中学生で27人増となっており、増加傾向となっていることが課題です。不登校の要因として小学校では「無気力、不安」や「親子の関わり方」が多く、中学校では「無気力、不安」、「生活リズムの乱れ・あそび・非行」が多くなっています。教育相談員は、学校や関係機関と連携し、個別会議や全体会議(登校支援会議等)を開催し、不登校児童・生徒の解消に努めています。また、学校や家庭と連携し、不登校児童・生徒の心情や不登校になった背景の理解に努め、学校に登校しやすい雰囲気づくりや訪問相談等を行っています。また、学習環境にうまく適応できない幼児、児童、生徒のケアや教諭等への助言を行うため、幼稚園、小中学校に作業療法士を派遣し、児童等の多様性に対応した教育環境の構築や研修に取り組みました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,640	20,787	0	16,216	0	0	4,571

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町子ども平和学習交流事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	総務費	02
連絡先	889-7399	科	項	総務管理費	01
目 標	きらきらと輝く人が育つ町	目	目	地域づくり推進事業	12

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内の4小学校の6年生	参加児童が、仲間意識を育みながら、平和や戦争、人権や差別などについて学習し、自分の考えや意見を積極的に交換できるようにします。あらゆる社会の出来事に目を向け、自分のこととして社会をより深く理解しようとする人材育成に努めます。

戦争や平和、人種や人権、差別などについて、町内の子どもたちに学習を深めさせる目的で事業を実施しています。他地域の関係者や体験者の講話をはじめ、交流研修、施設見学を通して視野を広めていきます。  
令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、例年実施してきた県外研修は行わず、県内施設や戦跡の見学、オンラインによる県外講師の講話などの研修を行いました。町内4小学校から推薦された児童計12人が本事業に参加しました。

【令和3年度事業のスケジュール】  
・令和3年5月  
各学校を通して、4小学校の6年生の児童を対象に事業参加について周知し、募集要項と申込用紙を配布し、参加児童12人を決定しました。

・令和3年6月～令和4年3月  
■ 県内での研修  
・太平洋戦争・沖縄戦の流れ・松代大本営壕について(座学)  
・ホロコーストについて(座学に続き、広島県のホロコースト記念館のリモート見学)  
・沖縄陸軍病院南風原壕周辺戦跡の見学  
・中部戦跡めぐり(米軍上陸の碑(北谷町)、チビチリガマ(読谷村))  
・広島原爆について(座学に続き、広島在住の重政祐貴さんによるオンライン講話)  
・ハンセン病と愛楽園について(名護市の沖縄愛楽園交流会館見学、平良仁雄さん講話)  
・南部戦跡めぐり(轟壕、平和の礎、ひめゆり平和祈念資料館(糸満市)など)  
■ 研修報告会(感染拡大防止のため、関係者への動画配信形式で実施)  
■ 報告書の作成。研修を終えて、それぞれ学んだことをまとめました。

	【予算額】	【決算額】
引率旅費(職員、引率教諭特別旅費等)	0千円	0千円
平和学習ガイド、講師謝礼金等	51千円	51千円
施設使用料	1千円	1千円
補助金(生徒8人)	160千円	160千円
合計	212千円	212千円

内容			
	陸軍病院壕周辺の戦跡見学	広島原爆のオンライン講話	糸満市・轟壕の見学

新型コロナウイルスの影響で、県外研修は行わず、県内研修も度々日程変更を余儀なくされました。しかし、タブレット端末を活用したオンライン研修の実施や、例年以上に沖縄戦に関する研修を充実させるなど、児童が学ぶ環境を継続して提供することができました。児童は、研修後も文献資料などを活用して学習を深め、報告書の作成に熱心に取り組みました。そして、児童からは、いつか現地に行って学びたいという声が多く聞かれました。研修を通して、今後の学びにつながる探究心が育まれています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	212	212		169			43

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	放課後子ども教室推進事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568	科	項	社会教育費	05
目 標	きらきらと輝く人が育つまち	目	目	社会教育総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内の小学生	地域の方々が子どもたちとついに勉強やスポーツ・文化活動を行うことで、地域住民の交流の場を創り、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

事業の内容	○放課後子ども教室推進事業 主な経費	2,336 千円
	コーディネーター謝礼金	980 千円
	協働活動サポーター謝礼金、体験学習講師謝礼金	1,253 千円
	その他(消耗品費、保険料等)	103 千円

- 事業実施内容
- 放課後子ども教室コーディネーターを各子ども教室に派遣し、円滑な実施を図るための調整を行いました。
  - 各子ども教室に協働活動サポーターを配置し、1回あたり5名体制で実施しました。
  - 南風原小学校 …… 57回開催、児童21人(延べ680人)参加  
北丘小学校 …… 65回開催、児童22人(延べ954人)参加  
津嘉山小学校 …… 56回開催、児童14人(延べ563人)参加  
翔南小学校 …… 39回開催、児童13人(延べ451人)参加



← 南風原小の様子



← 北丘小の様子



← 津嘉山小の様子



← 翔南小の様子

事業の成果  
放課後に各小学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設けました。保護者や地域の方々の協力を得て、子どもたちとともに勉強・体験・交流・遊び・生活指導等を行うことにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与できました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,353	2,336	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,445			891



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域学校協働活動推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568		科	項	社会教育費	05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	社会教育総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の小学生・中学生及び地域住民など		地域全体で学校を支援することで、子どもたちが多様な体験・経験ができ、学校教育の充実を図ります。また、地域と連携する事で地域に開かれた学校としての環境を整備します。				
事業の実施内容	○地域学校協働活動推進事業 主な経費		6,056 千円 ・ 報償費 (地域コーディネーター5名分、実行委員謝礼金) 5,563 千円 ・ 需用費(消耗品、食料費、印刷製本費) 273 千円 ・ 役務費(通信運搬費・ボランティア活動保険・振込手数料) 156 千円 ・ 備品購入費(カメラ) 64 千円				
	○事業実施内容		・ 実行委員会を3回開催。 ・ 学校支援ボランティア 参加人数 277人(延べ人数 657人) ・ 地域コーディネーターの配置 5名 ・ 広報活動として、『広報はえばる』への掲載 全12回。壁新聞の発行 12回。				
事業の実施内容							
	駆除ハブの皮を利用した製品加工について説明		「琉球絣」の機織り体験				
							
	津嘉山のカボチャ畑にて見学		ストレリチアについて説明				
事業の成果	町内6小中学校で学校支援活動を実施し、各学校で地域住民等の皆さんによる学校支援の活動分野が広がり、子どもと地域の人のふれあう機会が増えました。また、行き届いた指導が行われ教員の負担が軽減されたり、地域学習では教師側も地域の歴史や文化を学ぶ事で学習内容の深化ができたりし、学校教育の充実を図ることができました。さらに、地域住民がこれまで学んできた知識や経験等を生かす場が広がり、地域の教育力の活性化及び地域のきずなづくりも図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	6,356	6,056	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,654			2,402

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円


事業名	陸軍病院壕公開活用事業		予	会計	一般会計	01		
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10	
連絡先	889-7399		科	項	社会教育費	05		
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	文化財保護費	03		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)					
	町民を含む全国民		戦争の悲惨さを知り、平和と命の尊さを学ぶ場として活用を行います。					
事業の内容	○陸軍病院壕公開活用事業							
	主な経費 ・壕管理人報酬 ・壕管理人期末手当・費用弁償 ・需用費(印刷費・光熱費・修繕料) ・役務費(保険料) ・委託料 ・使用料および賃借料	予算額 3,538千円 予算額 1,960千円 予算額 530千円 予算額 513千円 予算額 11千円 予算額 495千円 予算額 29千円	決算額 3,254千円 決算額 1,960千円 決算額 505千円 決算額 284千円 決算額 1千円 決算額 494千円 決算額 10千円					
実施内容	令和3年度は感染症対策のため、20号壕は内部を通り抜ける見学受け入れは実施しませんでした。そこで、屋外で見学可能な戦跡を中心にガイドを行い、20号壕は、入口側からのぞきこむ見学を主に行いました。 また20号壕については、通り抜け見学再開に備え、パイプ歪み計・荷重計・変位計などの観測器機を使用し、安全性を確認するための経過観測を行いました。 病院壕の見学に際しては、南風原町の平和ガイド養成講座を修了したガイドが見学者への説明案内を行っています。令和3年度は、第11期生となるガイド養成講座を実施し、新たに5名のガイドを養成しました。これまでに11回実施したガイド養成講座に157名が受講しています。 現在、約40名のガイドが活動を行っており、午前2名、午後2名の体制で見学者の案内にあたっています。なお、ガイド講座を修了した平和ガイドの皆さんでつくられた「南風原平和ガイドの会」は長年の地域活動が評価され、沖縄タイムス社および沖縄県より表彰を受けています。 令和4年度より、まず個人見学を対象に壕内部を通りぬける見学を再開していますので、まだ見学をしたことがない町民の皆様はぜひご来訪ください(予約制)。							
	 <p>ガイド養成講座の様子</p>	 <p>タイムス地域貢献賞 贈呈式の様子</p>						
事業の成果	感染症が流行するまで年間9,000~10,000人が訪れていた陸軍病院壕ですが、令和3年度は「980名」の見学者にとどまりました。感染症の流行により県内外の団体見学(修学旅行等)の見学のほとんどでキャンセルが相次いだためです。 屋外戦跡見学については、これまで20号壕のみを案内していた時に比べ、案内時間が伸びた一方で、平和ガイドと戦争と平和について対話をしながら考える時間が増加したため、利用者のみならず案内する平和ガイドからも好意的な評価が得られています。							
		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		3,538	3,254		2,340			914

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館活動の充実事業	予算	会計	一般会計	01
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	款	教育費
連絡先	889-0568			項	社会教育費
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	公民館費

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・サークル活動等公民館利用者など	公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図るとともに交流の場として地域の活性化、発展に寄与する。

事業の実施内容	<p>○主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)</td> <td>30,253 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 需用費(光熱水費等)</td> <td>8,014 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 役務費(通信運搬費等)</td> <td>6,044 千円</td> </tr> <tr> <td>・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)</td> <td>776 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15,419 千円</td> </tr> </table> <p>○事業実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館講座8講座を開催。</li> <li>・ 自治公民館出前講座4講座を開催。</li> <li>・ 公民館サークル49団体が活動。</li> </ul>	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)	30,253 千円	・ 需用費(光熱水費等)	8,014 千円	・ 役務費(通信運搬費等)	6,044 千円	・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)	776 千円		15,419 千円
	・ 報酬、手当(館長,管理事務,用務員,管理員)	30,253 千円									
・ 需用費(光熱水費等)	8,014 千円										
・ 役務費(通信運搬費等)	6,044 千円										
・ その他(舞台技術操作委託、警備委託等)	776 千円										
	15,419 千円										
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>○公民館学級講座「島ぞうりアート」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>○公民館講座「おうちパン(簡単パン)」</p> </div> </div>											



事業の成果

新型コロナウイルス感染症の影響により「公民館まつり」は延期となりましたが、公民館講座、各種サークル等の事業を行うことにより、町民の生涯学習の向上を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	32,130	30,253					30,253

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	公民館講座事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10
連絡先	889-0568		科	項	社会教育費	05	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	公民館費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民および町内の事業所に勤務する者		町民の学習意欲を高め豊かな人間性と創造力を身につけます。				
事業の内容	○地域学校協働活動推進事業 主な経費 ・ 各種講座講師謝礼金		296 千円				
	(公民館学級講座)		 <p>○結書講座</p>				
	1 島ぞうりアート講座 2 結 書 3 整理収納講座(断捨離・終活) 4 おうちパン(簡単パン) 5 琉球かれん(和音楽器) 6 免疫力が上がる 健康法 7 スマートフォン講座 8 かりゆし塾		 <p>○かりゆし塾</p>				
	(自治公民館出前講座)		 <p>○さわやかシェイプアップ(宮城)</p>				
事業の成果	公民館は、各種講座を通して学習の場、豊かな心、仲間づくり等につながり、生活の向上に役立っています。新型コロナウイルス感染症の影響による休館もあり例年より少ない講座開催となりました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	400	296	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							296

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	給食材料に係る経費		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889-3691		科	項	保健体育費	06	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校給食賄費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		「食」について正しい理解と習慣を養い、栄養の確保に十分配慮した「おいしく・楽しい・魅力ある学校給食」を実現します。				
事業の実施内容	<p>園児児童生徒に給食を提供することで、食事について正しい理解を深め健全な食生活を営むことができる判断力を培い、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び共同の精神を養います。また、園児児童生徒の健康の増進を図り、食料の生産・消費についての理解を深めます。</p> <p>一年間に幼稚園児は一人当たり一食220円で月額3,200円の11ヶ月分、小学生は一人当たり一食248円で月額4,500円の11ヶ月分、中学生は一食275円で月額5,000円の11ヶ月分の給食費を徴収しています。</p> <p>賄い材料費として、244,344千円を食材等の購入に支出しました。</p>						
			予算額			決算額	
・需用費(賄い材料費)		246,500千円			244,344千円		
							
仕上がったカレーの温度を測る作業							
[244,344千円の内訳]							
内 訳		金額(千円)					
①給食費(現年度)		239,669					
②給食費(令和3年度滞納繰越分)		315					
③幼保無償化		4,360					
合 計		244,344					
事業の成果	<p>安全でおいしい給食の提供や地産地消の取り組みとして、関係機関と連携して町内産、県内産の食材を使った給食を提供しました。</p> <p>給食費については、滞納者への文書催告及び電話催促を強化し、分割納付の促進及び児童手当窓口給付での納付促進により、現年度分240,537千円(前年度234,524千円)、収納率98.23%(前年度98.15%)、滞納繰越分6,887千円(前年度2,988千円)、収納率は10.82%(前年度4.8%)となりました。また、南風原町学校給食費徴収条例を制定したことにより、今まで徴収困難だった行方不明者や貧困世帯等を減免することが可能となり、支払い能力のある滞納者へより一層集中して徴収業務にあたることが可能となりました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	246,500	244,344	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					244,344	0	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	調理場運営事業		予	会計	一般会計	01																														
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10																													
連絡先	889-3691		科	項	保健体育費	06																														
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	共同調理場運営費	02																														
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																	
	町立の幼稚園の園児、小学校・中学校の児童・生徒		いつも、安全・安心でおいしい給食が提供できるよう、衛生的な施設の維持を図ります。																																	
事業の実施内容	<p>安全・安心でおいしい給食を提供するために、学校給食共同調理場の施設・設備等は常に清潔で、安全に稼働できるようにしておかなければなりません。そのために、人の体に悪影響を与える細菌がないか定期的に検査したり、機械・設備等が安定的に稼働できるように専門業者に業務委託をしています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>予算額</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・需用費</td> <td>3,983千円</td> <td>3,982千円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>571千円</td> <td>473千円</td> </tr> <tr> <td>・委託料(野そ等防除委託料等)</td> <td>8,532千円</td> <td>8,058千円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)</td> <td>1,174千円</td> <td>1,126千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費(土留め工事)</td> <td>550千円</td> <td>550千円</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費(配缶用台車等)</td> <td>2,659千円</td> <td>2,654千円</td> </tr> <tr> <td>・償還金</td> <td>2,799千円</td> <td>2,665千円</td> </tr> <tr> <td>・公課費</td> <td>126千円</td> <td>119千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>20,394千円</td> <td>19,627千円</td> </tr> </tbody> </table>							予算額	決算額	・需用費	3,983千円	3,982千円	・役務費	571千円	473千円	・委託料(野そ等防除委託料等)	8,532千円	8,058千円	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)	1,174千円	1,126千円	・工事請負費(土留め工事)	550千円	550千円	・備品購入費(配缶用台車等)	2,659千円	2,654千円	・償還金	2,799千円	2,665千円	・公課費	126千円	119千円	合 計	20,394千円	19,627千円
		予算額	決算額																																	
	・需用費	3,983千円	3,982千円																																	
	・役務費	571千円	473千円																																	
	・委託料(野そ等防除委託料等)	8,532千円	8,058千円																																	
	・使用料及び賃借料(マイコンスライサー使用料等)	1,174千円	1,126千円																																	
	・工事請負費(土留め工事)	550千円	550千円																																	
	・備品購入費(配缶用台車等)	2,659千円	2,654千円																																	
	・償還金	2,799千円	2,665千円																																	
	・公課費	126千円	119千円																																	
合 計	20,394千円	19,627千円																																		
<p>人気の献立(バターチキンカレー・フルーツポンチ)</p>			<p>カジマヤー献立(クーブイリチー・イナムドゥチ)</p>																																	
事業の成果	<p>学校給食衛生安全基準を遵守し、調理員や施設・設備の衛生管理を徹底しました。それにより、児童生徒の適切な栄養摂取による健康の保持、増進を図るための「安全・安心でおいしい」給食を提供することができました。</p>																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																													
	20,394	19,627				19,627																														

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	就学奨励事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	官良 泰子	算	款	教育費
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	2・3
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	教育振興費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級に在級する児童生徒の保護者	学用品費や給食費等の援助をすることで、保護者の就学に対する経済的負担を軽減し、児童生徒の義務教育の円滑化を実現します。

事業の実施内容	<p>就学奨励事業(予算額 87,837千円、決算額 86,946千円)</p> <p>要保護準要保護児童生徒援助費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校(予算額 52,233千円、決算額 51,604千円)</li> <li>要保護準要保護児童援助費支給者数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護 1人</li> <li>・準要保護 796人</li> </ul> </li> <li>○中学校(予算額 34,462千円、決算額 34,421千円)</li> <li>要保護準要保護生徒援助費支給者数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護 3人</li> <li>・準要保護 407人</li> </ul> </li> </ul> <p>特別支援教育就学奨励費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校(予算額 675千円、決算額 525千円)</li> <li>支給者数 43人</li> <li>○中学校(予算額 467千円、決算額 396千円)</li> <li>支給者数 53人</li> </ul>																		
	<p style="text-align: center;"><b>就学奨励事業費決算額推移</b></p> <table border="1"> <caption>就学奨励事業費決算額推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>決算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H26</td><td>59,929</td></tr> <tr><td>H27</td><td>60,245</td></tr> <tr><td>H28</td><td>61,538</td></tr> <tr><td>H29</td><td>78,909</td></tr> <tr><td>H30</td><td>89,160</td></tr> <tr><td>R1</td><td>92,598</td></tr> <tr><td>R2</td><td>89,654</td></tr> <tr><td>R3</td><td>86,946</td></tr> </tbody> </table>		年度	決算額(千円)	H26	59,929	H27	60,245	H28	61,538	H29	78,909	H30	89,160	R1	92,598	R2	89,654	R3
年度	決算額(千円)																		
H26	59,929																		
H27	60,245																		
H28	61,538																		
H29	78,909																		
H30	89,160																		
R1	92,598																		
R2	89,654																		
R3	86,946																		

事業の成果	<p>経済的な理由等により就学困難な児童生徒の保護者に対してや特別支援学級に通うお子様がいる世帯に対し援助をすることにより、児童生徒が義務教育を円滑に受けることに資することができました。また、入学予定者に対して、入学準備金の前倒し支給を行うことにより、より援助者に対して充実した事業となりました。</p>
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	87,837	86,946	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			328	12,916			73,702

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

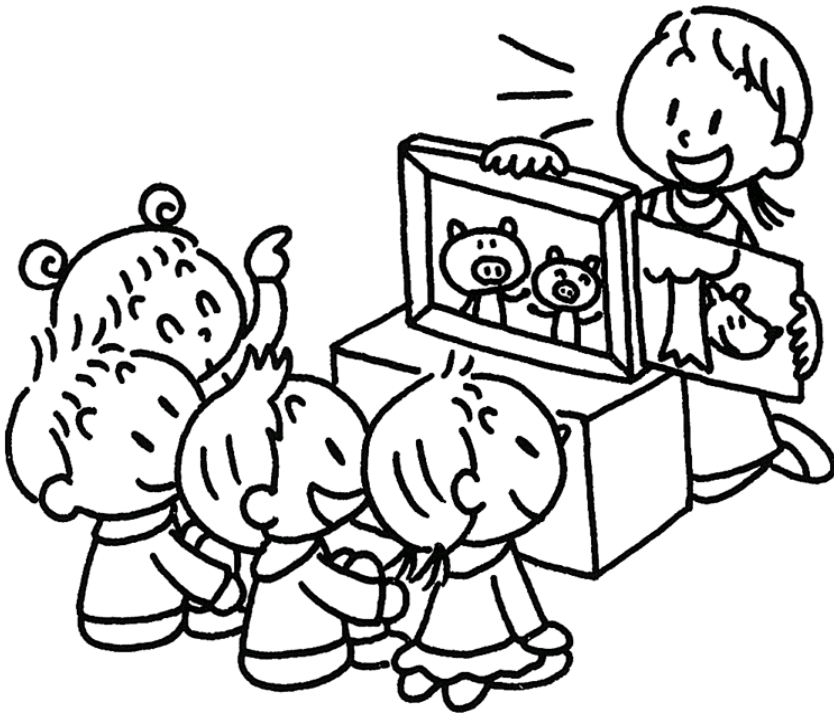
単位:千円

事業名	幼稚園就園援助事業		予	会計	一般会計	01			
部 課	教育部 学校教育課	課長名	官良 泰子	算	款	教育費	10		
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	04			
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	01			
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)						
	町立幼稚園に通う園児のいる世帯で、生活保護世帯及び町民税非課税世帯にあたる世帯。		給食費等を援助することで、保護者の就園に対する経済的負担を軽減し、園児の幼稚園生活が円滑に行われるようにします。						
事業の内容	<b>幼稚園就園援助事業(予算額 684千円 決算額 655千円 )</b>								
	<p>○町立幼稚園に通う園児がいる世帯の中で下記に該当する世帯に対し、給食費を援助しました。また、該当世帯の中で預かり保育を申し込んでいる世帯にはおやつ代等の援助も行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護受給世帯</li> <li>・町民税非課税世帯</li> </ul> <p>○援助費(予算額 684千円 決算額 655千円)</p> <p>○幼稚園別援助人数</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">南風原幼稚園 援助人数 20人</td> <td style="width: 50%;">津嘉山幼稚園 援助人数 30人</td> </tr> <tr> <td>北丘幼稚園 援助人数 11人</td> <td>翔南幼稚園 援助人数 14人</td> </tr> </table>						南風原幼稚園 援助人数 20人	津嘉山幼稚園 援助人数 30人	北丘幼稚園 援助人数 11人
南風原幼稚園 援助人数 20人	津嘉山幼稚園 援助人数 30人								
北丘幼稚園 援助人数 11人	翔南幼稚園 援助人数 14人								
事業の成果	町立幼稚園に通う生活保護・非課税世帯等に給食費等の援助を行うことによって、就園に対する経済的負担の軽減を行うことができました。								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	684	655	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
			0	0			655		



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園にかかる経費		予	会	一般会計	01																
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10															
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	04																
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	01																
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																			
	町立4幼稚園の園児		町立4幼稚園の教育時間及び教育時間終了後の預かり保育を実施する事で、園児達の心身の発達を助長します。																			
事業の実施内容	<p>町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように、4歳児、5歳児の2年保育を実施しています。幼稚園の教育時間終了後は、共働き等の保護者ニーズに応え預かり保育を実施しています。</p> <p>予算としては、主に会計年度任用職員等の報酬に係る経費等を支出しました。</p> <p>●幼稚園決算額合計 <u>114,733</u> 千円</p> <table border="0"> <tr> <td>○一般事務費</td> <td>予算額 11,621 千円</td> <td>決算額</td> <td>11,593 千円</td> </tr> <tr> <td>○預かり保育事業</td> <td>予算額 67,379 千円</td> <td>決算額</td> <td>66,816 千円</td> </tr> <tr> <td>○会計年度任用職員</td> <td>予算額 37,152 千円</td> <td>決算額</td> <td>36,244 千円</td> </tr> <tr> <td>○日本スポーツ振興事業</td> <td>予算額 81 千円</td> <td>決算額</td> <td>80 千円</td> </tr> </table>						○一般事務費	予算額 11,621 千円	決算額	11,593 千円	○預かり保育事業	予算額 67,379 千円	決算額	66,816 千円	○会計年度任用職員	予算額 37,152 千円	決算額	36,244 千円	○日本スポーツ振興事業	予算額 81 千円	決算額	80 千円
	○一般事務費	予算額 11,621 千円	決算額	11,593 千円																		
	○預かり保育事業	予算額 67,379 千円	決算額	66,816 千円																		
	○会計年度任用職員	予算額 37,152 千円	決算額	36,244 千円																		
	○日本スポーツ振興事業	予算額 81 千円	決算額	80 千円																		
																						
事業の成果	各幼稚園へ専任の園長を配置し、午前の教育時間と午後の預かり保育時間について、充実した環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
	116,233	114,733	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源															
							114,733															


令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	各幼稚園にかかる経費		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	幼稚園費	04
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	町立4幼稚園の園児		自・他の命を大切にし、健康・安全な生活習慣、食習慣を身につけさせます。1人1人の特性に応じ発達課題に即した指導を行い、自然や身近な動植物及び対人関係を通して道徳性を培います。			
事業の概要	町立の4幼稚園の園児たちが、安心して幼稚園での生活が送れるように施設整備の維持(光熱費・園医委託料・消防設備保安委託・園施設修繕費等)や、教材費(行事用、教授用消耗品、飼育動物のえさ代等)に係る経費等を支出しました。					
	<p>●各幼稚園決算額合計 <u>18,072</u> 千円</p> <p>○南風原幼稚園 予算額 5,210 千円 決算額 4,892 千円</p> <p>○津嘉山幼稚園 予算額 5,903 千円 決算額 5,438 千円</p> <p>○北丘幼稚園 予算額 4,400 千円 決算額 3,986 千円</p> <p>○翔南幼稚園 予算額 4,031 千円 決算額 3,756 千円</p>					
実施内容						
事業の成果	町立4幼稚園における幼稚園の維持管理運営経費(光熱費・消耗品・修繕料・役務費等)の適正な執行と、感染症対策を徹底し、快適な環境のもとで園児達の心身の発達を助長することができました。自然豊かな環境の中、教師やお友達と一緒に関わる中で親しみをもつことができました。また、日々の活動の中からあいさつ・持ち物の片付け・トイレなど基本的な生活習慣を身につけることができました。朝の会や帰りの会、集会などで話を聞く時の姿勢を日常的に確認させることで、人の話を最後まで聞くことができるようになりました。草花への水やり、飼育活動、室内の清掃をみんなと協力してやり遂げ、やり遂げた後の気持ち良さに気づかせることができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	19,544	18,072		1,996		16,076

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	英会話教育の充実事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	教育総務費	01	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立小・中学校の児童・生徒		小学校で英語に触れたり、外国の文化に慣れ親しむ体験活動を行い、中学校で外国人とのコミュニケーションにより英語に親しみ、国際社会で使える英語を習得させます。				
事業の内容	<p>○小学校英語指導助手報酬(予算額13,788千円、決算額13,445千円)                      〈配置人数〉                      ・南風原小学校 1名 ・津嘉山小学校 1名 ・北丘小学校 1名 ・翔南小学校 1名                      ・南風原小学校と北丘小学校の兼務 1名 ・津嘉山小学校と翔南小学校の兼務 1名 合計6名</p> <p>〈決算額内訳〉                      ・報酬 11,190千円 ・期末手当 2,071千円 ・通勤手当 184千円</p> <p>○外国人英語指導助手報酬(予算額8,455千円、決算額7,500千円)                      〈配置人数〉                      ・南風原中学校 1名 ・南星中学校 1名 合計 2名</p> <p>〈決算額内訳〉                      ・報酬 6,182千円 ・期末手当 1,229千円 ・通勤手当 89千円 ・役務費 0千円</p>						
	 <p>小学校英語指導助手(右)による授業風景</p>						
事業の成果	<p>小学校英語指導助手・外国人英語指導助手の配置により、小学校は楽しみながら、中学校は外国人とコミュニケーションをとりながら英語に親しみ、英語の基礎学力の向上に貢献しました。また、小学校英語指導助手については令和2年度より2校を兼務する指導助手を2名増員したことにより、よりよい英語教育につなげることができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	22,243	20,945	0	14,180	0	0	6,765

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校教育事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	教育総務費	01	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	事務局費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	幼稚園の幼児、小学校の児童、中学校の生徒及び教諭		学校教育を円滑に運営するため、各種委員会の開催、施設の修繕や維持管理委託などを行います。				
事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>報酬 予算額 6,839千円 決算額 6,334千円 教育支援委員会、いじめ問題対策委員会、いじめ防止等専門委員会の各委員報酬及び学校情報推進員の報酬として支出しました。</li> <li>職員手当等 予算額 1,080千円 決算額 1,080千円 会計年度任用職員3名の期末手当として支出しました。</li> <li>報償費 予算額 1,948千円 決算額 1,391千円 就学時健診の医師、登校支援委員、部活動等外部指導員への謝礼金として支出しました。</li> <li>旅費 予算額 236千円 決算額 235千円 各委員会の委員、会計年度任用職員への費用弁償として支出しました。</li> <li>需用費 予算額 906千円 決算額 903千円 就学時健診で使用消耗品、知能検査用紙、防犯ブザーなどの購入費として支出しました。</li> <li>役務費 予算額 438千円 決算額 437千円 学習支援ボランティア及び学校備品の保険料、議事録作成手数料として支出しました。</li> <li>委託料 予算額 2,708千円 決算額 2,708千円 ストレスチェック、知能検査、就学時健診、学校産業医、スクールロイヤーやパソコン保守管理などの委託料として支出しました。</li> <li>使用料及び賃借料 予算額 2,259千円 決算額 2,053千円 学校用サーバー等の賃借料やライセンスの使用料として支出しました。</li> <li>備品購入費 予算額 555千円 決算額 555千円 知能検査器具(WISC)購入費として支出しました。</li> <li>負担金、補助金等 予算額 9,209千円 決算額 8,635千円</li> </ul>						
	主な支出 <ul style="list-style-type: none"> <li>町学力向上推進委員会補助金 1,200千円</li> <li>島尻地区教育研究所負担金 4,407千円</li> <li>適応指導教室事業設置負担金 902千円</li> <li>北丘幼稚園、北丘小学校創立40周年記念事業補助金 700千円</li> <li>翔南幼稚園、翔南小学校創立30周年記念事業補助金 700千円</li> </ul>						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師を招聘し、町内学校の教諭を対象に福祉研修会や四園研修会を開催し、資質向上を図りました。</li> <li>北丘幼稚園と北丘小学校が創立40周年、翔南幼稚園と翔南小学校が創立30周年を迎え、それぞれの周年記念事業実行委員会が行った記念事業や記念誌の発行に補助金を交付しました。</li> </ul>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	26,178	24,331	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							24,331

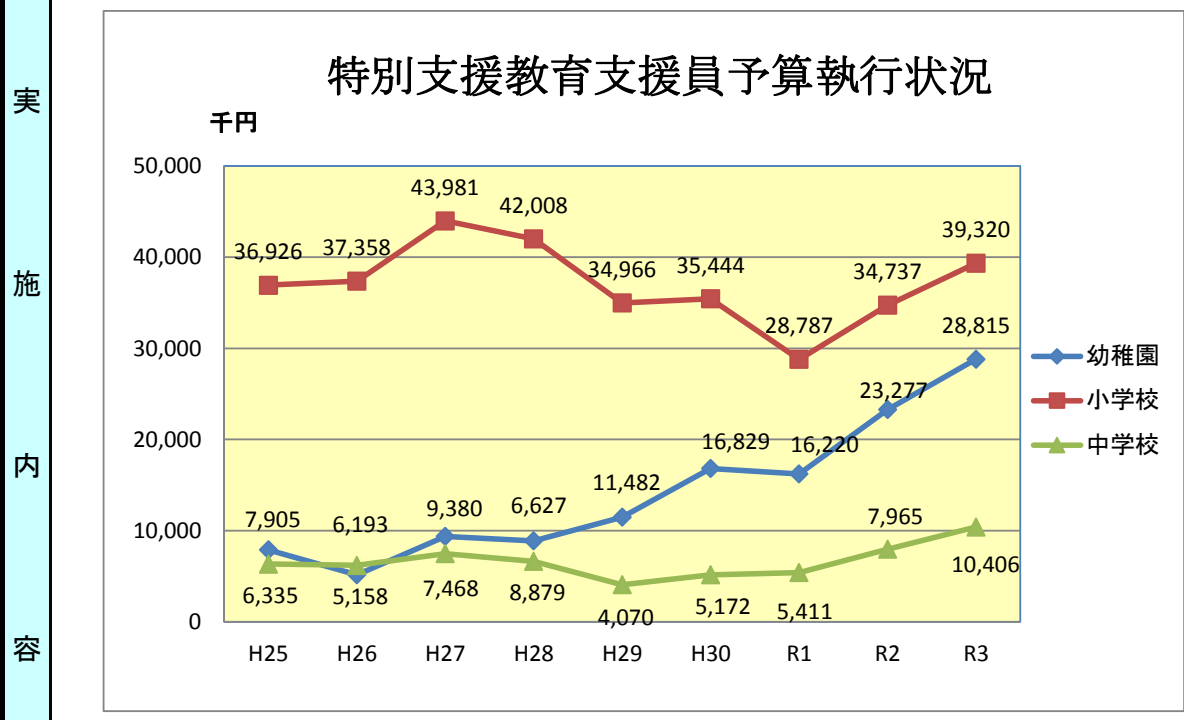
令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	特別支援教育支援員配置事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費・幼稚園費	2・3・4
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費・幼稚園費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立幼稚園、小学校、中学校に通う特別な支援を要する園児及び児童生徒	特別支援教育支援員を配置し、特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の改善を図る。

- 事業の実施内容
- 小学校 (予算額 40,836千円、決算額 39,320千円)  
配置人数 23名  
・南風原小学校 6名 ・津嘉山小学校 7名  
・北丘小学校 6名 ・翔南小学校 4名
  - 中学校 (予算額 10,814千円、決算額 10,406千円)  
配置人数 6名  
・南風原中学校 3名 ・南星中学校 3名
  - 幼稚園 (予算額 29,961千円、決算額 28,815千円)  
配置人数 25名  
・南風原幼稚園 6名 ・津嘉山幼稚園 8名  
・北丘幼稚園 7名 ・翔南幼稚園 4名



事業の成果

町立4幼稚園、4小学校及び2中学校へ特別支援教育支援員を配置したことで、特別な支援を要する園児及び児童生徒が安全な園生活、学校生活を送ることができました。

また、小中学校においては、発達の違いにより支援方法も異なることから、夏休み期間中に、幼小中合同で研修を開催し、特別支援教育支援員の質の向上に務め、特別支援教育支援員の対応への満足度について対象児童となる保護者へのアンケートを実施し、99名からの回答を集計した結果、満足度95.5%の成果がありました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	82,166	78,541		62,123			16,418


令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	官良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち				目	目	学校管理費
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	主として教員の業務支援を図り、教員が一層児童生徒への指導や教材検討等に注力できる体制を整備することを目的に、町内の小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置する。		学校教育活動の一層の充実と教員の「働き方改革」の実現を図ることを目的とし、教員の事務作業の負担軽減につなげていきます。				
事業の実施内容	<p>○小学校 (予算額 7,582千円、決算額 7,499千円)                      スクール・サポート・スタッフ配置人数 5名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南風原小学校 1名</li> <li>・津嘉山小学校 1名</li> <li>・北丘小学校 2名</li> <li>・翔南小学校 1名</li> </ul> <p>○中学校 (予算額 3,765千円、決算額 3,763千円)                      スクール・サポート・スタッフ配置人数 3名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南風原中学校 2名</li> <li>・南星中学校 1名</li> </ul>						
事業の成果	<p>スクール・サポート・スタッフの配置により、授業で使用する教材等の印刷や物品の準備、教材・資料の整理、保管、学校行事・式典等の準備補助といったサポート体制ができ、教員の業務負担軽減が図られております。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	11,347	11,262	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,008			7,254

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	教育振興費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。		小・中学校に電子黒板等のICT機器を整備し、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業の実施内容	<p>小中学校にICT支援員を配置し、電子黒板やタブレットなどのICT機器を活用した授業の他、オンラインでの学習や行事などの支援を行いました。また、電子黒板用PC等の機能強化や新たに増えたクラスへ電子黒板一式の整備を行うなど、学校ICT機器の環境整備を実施しました。</p> <p>小中学校決算合計額 <u>25,874 千円</u></p> <p>○ICT支援員委託料(1名)                      小学校(予算額 4,437千円、決算額 4,437千円)                      中学校(予算額 2,219千円、決算額 2,218千円)</p> <p>○備品購入費                      小学校(予算額 6,158千円、決算額 6,158千円)                      ・電子黒板用PC等購入、電子黒板一式(1台)</p> <p>中学校(予算額 13,624千円、決算額 13,061千円)                      ・電子黒板用PC等購入、電子黒板一式(6台)</p>						
	 <p>↑ 新たに増えたクラスへ配置した電子黒板一式</p>						
事業の成果	<p>ICT支援員を配置したことで、教諭や児童・生徒のICT機器に対する苦手意識が軽減され、ICT機器の活用機会が増え、授業や教材づくり等の支援に役立てることができました。また、オンラインを活用した学習や行事においても積極的にICT支援員が関わり、スムーズに実施することができました。</p> <p>ICT機器においては、電子黒板用PC等の機能強化や新たに増えたクラスへ電子黒板一式の整備を図り、学習環境の整備を行いました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,438	25,874		20,698		5,176	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学校ICT環境整備事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	02・03	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	教育振興費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小・中学校にICT環境を整備します。		小中学校にICT環境の整備を行い、学力向上を目的とした魅力ある授業づくりを目指します。				
事業の内容	<p>小中学校にネットワーク環境や児童生徒用端末などの整備を行い、児童生徒一人ひとりがオンライン学習ができるよう、学校ICT機器の整備を行いました。</p> <p>小中学校決算合計額 <u>24,150 千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○通信運搬費                      小学校(予算額 349千円、決算額 252千円)                      中学校(予算額 175千円、決算額 126千円)                      ※インターネット回線料</li> <li>○委託料                      小学校(予算額 3,006千円、決算額 2,685千円)                      中学校(予算額 1,571千円、決算額 1,455千円)                      ※ネットワーク環境整備委託料、ネットワーク保守委託料</li> <li>○使用料及び賃借料                      小学校(予算額 4,002千円、決算額 3,526千円)                      中学校(予算額 1,653千円、決算額 1,549千円)                      ※授業支援ソフトライセンス使用料</li> <li>○備品購入費                      小学校(予算額 9,042千円、決算額 8,599千円)                      中学校(予算額 6,177千円、決算額 5,958千円)                      ※児童生徒用端末等購入費</li> </ul>						
	事業の成果	<p>ネットワーク環境や児童生徒用端末を整備したことで、各教室においてオンライン学習が行えるようになりました。また、授業支援ソフトなどを活用した授業では、全員で1つの課題に同時に取り組めることができる共同学習が可能となり、授業環境の多様化に繋げることができました。</p>					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	25,975	24,150	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,660				16,490



↑各学校へ整備している児童生徒用端末





令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	小学校(学校管理費・教育振興費)		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	教育費	10	
連絡先	889-6181		科	項	小学校費	02	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費・教育振興費	1・2	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	小学校の児童		小学校に通う児童が学習しやすい環境をつくります。				
事業の実施内容	<p>町内にある4小学校のこどもたちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、児童健康診断費用、各教科(教育振興備品・各種大会派遣費等)などにかかる経費を支出しました。 また、4小学校で消防用設備等の保守管理委託料は15,891千円、教育振興備品は3,148千円を支出しました。</p> <p>小学校決算合計額 <u>101,813 千円</u></p> <p>○南風原小学校 予算額 26,447 千円 決算額 25,471 千円</p> <p>○津嘉山小学校 予算額 29,373 千円 決算額 28,034 千円</p> <p>○北丘小学校 予算額 28,334 千円 決算額 26,784 千円</p> <p>○翔南小学校 予算額 22,206 千円 決算額 21,524 千円</p>						
							
	<p>令和3年度に購入したサッカーゴール(体育)</p>						
	事業の成果	町立4小学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、児童の健全育成及び学力向上に繋げることができました。					
		予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
国庫支出金	県支出金				地方債	その他	
	106,360	101,813		2,527		99,286	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	中学校(学校管理費・教育振興費)		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費
連絡先	889-6181		科	項	中学校費	03
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費・教育振興費	1・2
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)			
	中学校の生徒		中学校に通う生徒が学習しやすい環境をつくります。			
事業の内容	<p>町内にある2中学校の生徒たちが、安心して学校生活を送れるように、施設設備の維持(光熱水費・消防用設備管理委託・学校施設修繕費等)、生徒健康診断費用、各教科にかかる経費(教育振興費の備品・各種大会派遣費等)を支出しました。 また、2中学校で消防用設備等の保守管理委託料は7,864千円、教育振興備品は1,292千円を支出しました。</p> <p>中学校決算合計額 <u>50,966 千円</u></p> <p>○南風原中学校 予算額 29,914 千円 決算額 28,639 千円</p> <p>○南星中学校 予算額 23,895 千円 決算額 22,327 千円</p>					
	 <p>令和3年度に購入した譜面台(音楽)</p>					
事業の成果	<p>町立2中学校の学校管理・運営等で使う物品の購入・修繕・役務費・使用料及び賃借料等の学校管理費、授業や学校行事等で使う教育振興費を、効率的な予算執行に努めた結果、教育環境の整備を図ることができ、生徒の学力向上及び健全育成に繋げることができました。</p>					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	53,809	50,966		1,784		49,182

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学習支援員配置事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 学校教育課	課長名	宮良 泰子	算	款	教育費	10
連絡先	889-6181		科	項	小学校費・中学校費	2・3	
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	学校管理費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	教員免許を有する者を学習支援員として、 町立小・中学校に派遣する。		小・中学校では担任教諭の助手として、各学級及び各学年で遅れのある児童生徒への学習支援を行い、学力の向上を図ります。				
事業の内容	○小学校 (予算額 23,295千円、決算額 23,288千円) 〈配置人数〉 ・南風原小学校 2名 ・津嘉山小学校 2名 ・北丘小学校 2名 ・翔南小学校 4名 合計10名  〈決算額内訳〉 ・報酬 19,498千円 ・期末手当 3,482千円 ・通勤手当 308千円  ○中学校 (予算額 8,759千円、決算額 8,759千円) 〈配置人数〉 ・南風原中学校2名 ・南星中学校2名 合計4名  〈決算額内訳〉 ・報酬 7,112千円 ・期末手当 1,530千円 ・通勤手当 117千円						
	 <p style="text-align: center;">学習支援員による学習指導風景</p>						
事業の成果	町立4小学校及び2中学校へ学習支援員を配置することにより、個別指導や補習指導支援を行うことができ、児童生徒の基礎学力向上のための環境整備を図ることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	32,054	32,047		25,087			6,960

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園体育活動充実事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費
連絡先	889-2620		科	項	幼稚園費	10
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費	04
						01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町立4幼稚園5歳児及び4歳児	専門的な知識を持つ講師による体育指導を実施し、運動することの楽しさを教え、さらには運動能力を向上させます。

・委託料 予算額 1,798千円 決算額 1,719千円  
 ※プロポーザルの際の提案額により、予算額より55千円減  
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園(1回×2幼稚園)に伴い24千円減  
 (南風原町立幼稚園体育活動充実支援委託業務)

○南風原町立幼稚園児5歳児及び4歳児クラスを対象に、各園体育指導を実施(5歳児27回、4歳児9回)し、模倣遊びやバルーン遊びで運動することの楽しさを学び、平均台・鉄棒・跳び箱運動で運動能力の向上に努めました。(新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園に伴い2幼稚園で1回実施回数減)

○年間の委託業務数の中で、幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行いました。



跳び箱



逆上がり

項目	令和2年度		令和3年度	
	人数	割合	人数	割合
5歳児クラス幼児数	355人	—	350人	—
逆上がり習得者	101人	28.5%	101人	28.9%
跳び箱3段習得者	251人	70.7%	284人	81.1%
体育遊びが好きな人(アンケート)	349人	98.3%	326人	93.1%

※新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園に伴い、南風原幼稚園が逆上がりの測定未実施

・保護者アンケート


項目	割合
お子さんが体育指導(体育遊び)を楽しみにしていた	92.8%
お子さんの運動能力が上がったと感じる	93.7%
体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思う	98.5%

指導について事前に各園と受託事業者と調整したり、日程等の実施スケジュールを組むことができました。新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園(1回×2幼稚園)に伴い実施回数が減少しましたが、逆上がり習得者と跳び箱3段習得者は増加しております。(新型コロナウイルス感染拡大防止のための休園に伴い、南風原幼稚園が逆上がりの測定未実施)  
 保護者アンケートでも体育指導(体育遊び)はよい取り組みだと思うと98.5%の人が回答しています。幼稚園職員への実技指導(講習・実技)を行うことで、普段の幼稚園体育に活かすことができます。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,798	1,719		1,374			345

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	北丘小学校体育館等整備事業			予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費	10
連絡先	889-2620			科	項	小学校費	02
目 標	きらきらと輝く人が育つまち			目	目	学校建設費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	北丘小学校の児童			老朽化した体育館の建て替え及びプール施設を改修する事で、児童が安全安心に活動できる体育館とプールを整備する。			
事業の概要	<p>北丘小学校屋内運動場(体育館)の実施設計及びプール施設実施設計を行い。屋内運動場(体育館)については、繰越し令和4年8月完了予定です。プール施設の実施設計については完了しました。</p> <p>○北丘小学校屋内運動場改築実施設計委託業務(予算額 33,632千円、繰越額33,632千円)</p> <p>令和3年度 実施設計 令和4年度 改築工事 令和5年度 既設体育館解体工事</p>						
	 <p style="text-align: center;">イメージ図</p> <p>○北丘小学校プール施設等改修実施設計委託業務(予算額 8,278千円、決算額8,278千円)</p> <p>令和3年度 実施設計 令和4年度 改修工事</p>						
事業の成果	プール施設等の実施設計は完了した。屋内運動場(体育館)の設計については、繰越し令和4年8月完了予定です。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,278	8,278	0	0	0		8,278

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼稚園・小学校・中学校教室照明LED化事業		予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	課長名	比嘉 純子	算	款	教育費
連絡先	889-2620		科	項	小学校費・中学校費・幼稚園費	02・03・04
目 標	きらきらと輝く人が育つまち		目	目	幼稚園費・学校建設費	01・03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原小学校、津嘉山小学校、翔南小学校の児童 南風原中学校、南星中学校の生徒 南風原幼稚園、津嘉山幼稚園、翔南幼稚園の園児	低炭素社会への転換と地球温暖化対策の推進のため、町立幼稚園、小学校、中学校にある既存の室内灯(蛍光灯)等をLED照明への切り替えて二酸化炭素排出量を削減する

事業の実施内容	<p>○南風原町立学校施設照明LED化実施設計委託業務(予算額1,299千円、決算額1,265千円)</p> <p>○南風原町立小学校LED整備工事 (予算額 11,724千円、決算額11,629千円)</p> <p>○南風原町立中学校LED整備工事 (予算額 7,688千円、決算額7,678千円)</p> <p>○南風原町立幼稚園LED整備工事 (予算額 5,578千円、決算額5,575千円)</p>	
	 <p>工事名 南風原町立中学校LED整備工事 工 種 着手前 場 所 南星中学校 3F 2-6 着手前確認</p> <p>(着手前)</p>	 <p>工事名 南風原町立中学校LED整備工事 工 種 施工完了 場 所 南星中学校 新設照明器具設置完了 3F 普通教室 2-6</p> <p>(完了後)</p>

事業の成果	<p>幼稚園(南風原幼、津嘉山幼、翔南幼)、小学校(南風原小、津嘉山小、翔南小)、中学校(南風原中、南星中)にある既存の室内灯(蛍光灯)の一部をLED照明へ切り替えて二酸化炭素排出量を削減するが出来ました。</p>	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,289	26,147	20,916	0	5,200		31



### 3 ちむぐくるでともに つくる福祉と健康のまち



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	社会福祉団体体育成事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち			目	目	社会福祉総務費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	社会福祉協議会、民生委員連合会、沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金			住み慣れた地域で健康で安心した生活を送れるよう、社協をはじめ各福祉団体と協働で地域福祉を推進し「ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち」をめざします。			
事業の実施内容	社会福祉協議会、民生委員連合会への補助金交付を行うことにより、福祉活動の協働・推進・支援を行いました。						
	●南風原町社会福祉協議会への助成 96,784千円 (内訳) ①運営補助金 75,999千円 ・職員の人件費、役務費、県社協負担金、通信運搬費、雑費、委託費となっています。						
	②支えあうまちづくり事業補助金 13,506千円 ・主な活動実績として、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を7人配置し、地域とともに積極的な関わりを行うことによって福祉課題を解決しました。相談支援の件数は訪問が561件、来所が74件、電話866件、その他が138件、合計で1,639件の延べ相談件数となりました。						
	③福祉総合相談事業補助金 7,199千円 ・町民の抱える心配ごとの解決を図るため、一般相談員を配置し適切な助言・援助を行うとともに法律相談、司法書士相談を実施。本年度の主な相談件数は生計に関する事2,764件、職業・生業に関する事749件、住宅に関する事438件となっており、その他と合計して延べ5,490件の相談を受け問題解決に取り組みました。						
事業の成果	④ボランティアセンター運営事業 80千円 ・「福祉教育の推進」では福祉教育実践報告会、教育委員等の福祉教育研修会、実践報告会開催の支援を行いました。「ボランティア養成研修の充実」では、10代のボランティア研修会の開催、各ボランティア養成講座(音訳ボランティア養成講座、手話ボランティア養成講座、ボランティア入門講座)を支援しました。その他「ボランティアセンター基盤整備」ではボランティアセンター運営委員会の開催支援を行いました。						
	●民生委員児童委員連合会補助金 4,726千円 民生委員・児童委員の活動状況は、主な内容別相談として日常的な支援が152件と最も多く、次いで子どもの教育・学校生活に関する事が47件、健康・保健医療が46件、生活費に関する事が40件となっています。分野別相談・支援件数は、高齢者に関する事が233件、子どもに関する事が80件、障害者に関する事が89件、その他117件で合計499件の相談支援件数となっています。毎月1回の定例会の実施や各種研修会へ参加をしました。						
●沖縄県市町村総合事務組合災害弔慰金等負担金 75千円							
事業の成果	「地域福祉の推進を図る中核的組織」である社会福祉協議会、地域住民・関係機関・団体及び社会福祉施設等との連携を担う民生委員連合会に補助を行う事により、福祉のまちづくりの協働・推進が図られ町民の福祉向上に貢献できました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	103,161	101,585	2,000				99,585

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

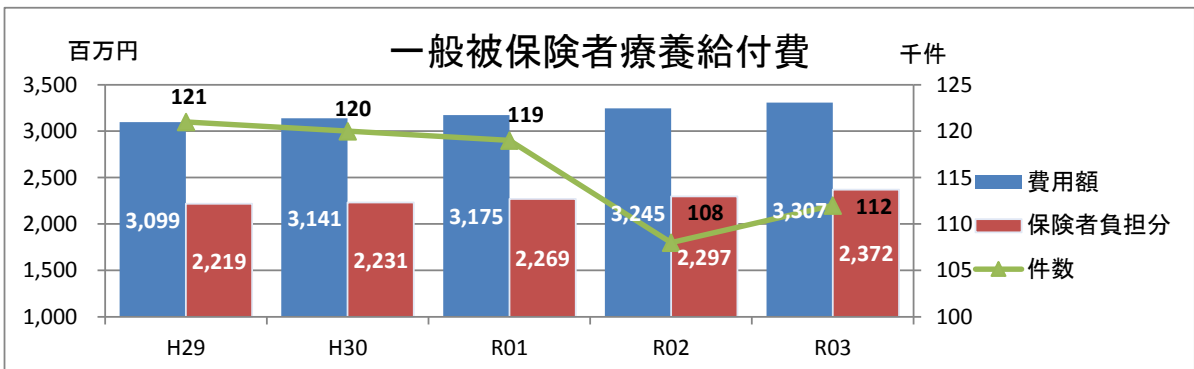
事業名	国民健康保険事業(国民健康保険特別会計)		予	会計	国民健康保険特別会計	02
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	
連絡先	889-1798		科	項		
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目		

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	国民健康保険の加入者(被保険者)が病気やケガ、出産等により医療費等がかかった場合に保険給付を行います。	病気やケガにかかる医療等に対して保険給付を行うことにより、被保険者の経済的負担や心理的不安が軽減され、健康の増進や生活の安定を図ります。

病気やケガ等により医療機関で治療や投薬を受けると、被保険者はかかった医療費の3割を個人で負担します。(70歳以上は2割又は3割、未就学児は2割を個人負担します。)残りの医療費は町の国保特別会計から支払われます。

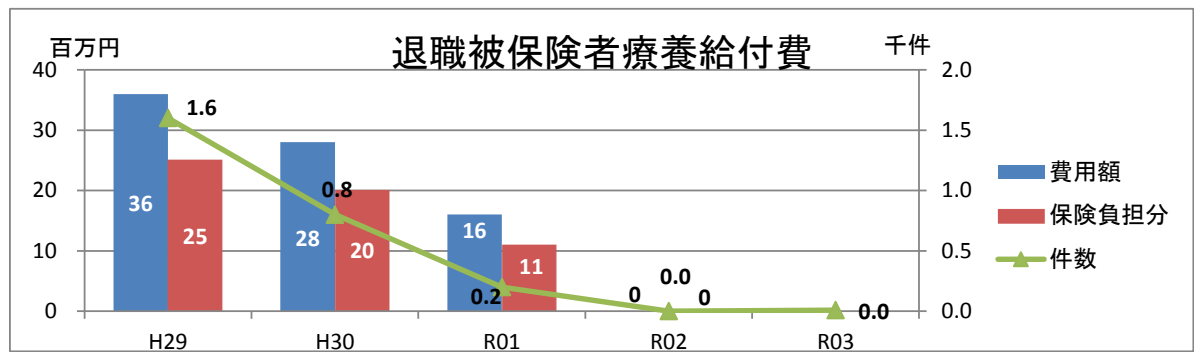
◆ 一般被保険者療養給付費 (2款1項1目) (単位:千円)

件数	費用額	保険者負担分
112,423	3,306,903	2,417,203



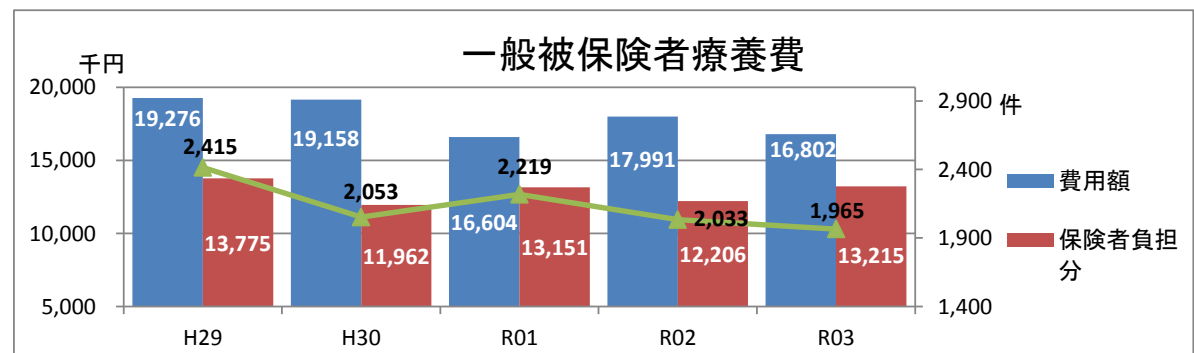
◆ 退職被保険者等療養給付費 (2款1項2目) (単位:千円)

件数	費用額	保険者負担分
0	0	31



◆ 一般被保険者療養費 (2款1項3目) (単位:千円)

件数	費用額	保険者負担分
1,965	18,055	13,215



次ページへ続く →

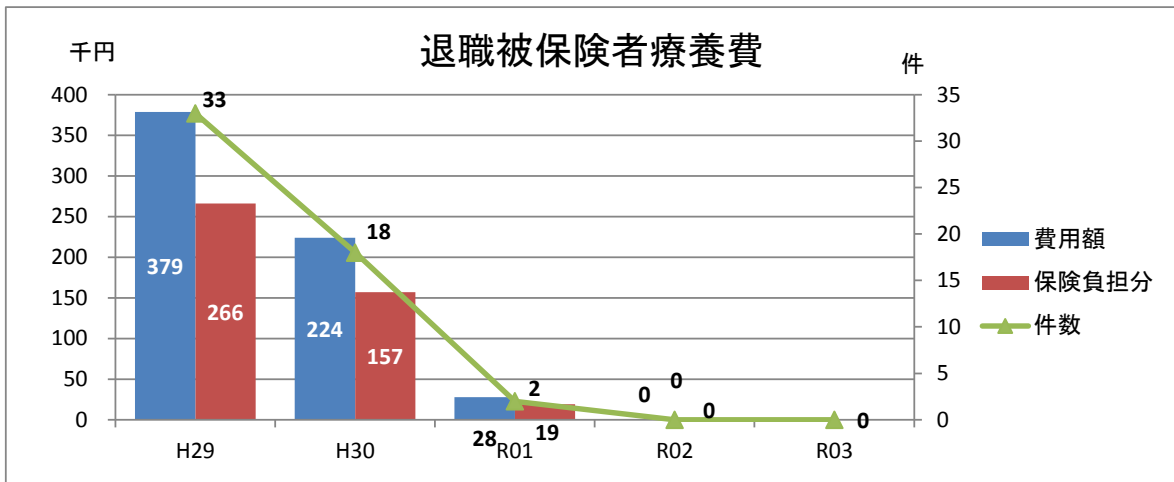
事

◆退職被保険者等療養費（2款1項4目）（単位：千円）

件数	費用額	保険者負担分
0	0	0

業

の



実

施

内

容

◆一般被保険者高額療養費（2款2項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
5,164	427,004

◆退職被保険者高額療養費（2款2項2目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
0	0

◆一般被保険者高額介護合算療養費（2款2項3目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
0	0

◆出産育児一時金（2款4項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
58	22,612

◆葬祭費（2款5項1目）（単位：千円）

件数	保険者負担分
51	1,020

◆国民健康保険事業費納付金(3款) 1,181,249 千円  
 平成30年度に始まった国民健康保険の県単位化に伴い、国・県からの特別調整交付金及び被保険者からの保険税として集めた費用を、南風原町の納付金として負担しました。

◆総務費 総務管理費 一般管理費（1款1項1目） 職員給与費等 62,174 千円

次ページへ続く →

事

◆保険税収納率向上に係る経費 (1款2項2目) 11,077 千円

収納活動の円滑な実現が図られるよう納付指導員を4名採用し、納期内納付を推進するとともに滞納者等を対象に次のことを行いました。

業

- (1) 夜8時までの夜間窓口を開設(毎週木曜日)し、納税相談等に利用しやすい環境づくりの実施。
- (2) 各地区に担当納付指導員を配置し、個別による納付相談の実施。
- (3) 電話による催促、文書の送付、呼び出し等による納税相談の実施。
- (4) 滞納者の生活状況、資産、収入の調査を行い、滞納処分(債権差押え)による徴収の強化。

☆生活困窮世帯からの相談には、社会福祉協議会相談員等との連携により、計画的に国保税の納付ができる環境作りに努めました。

(収納率の推移)

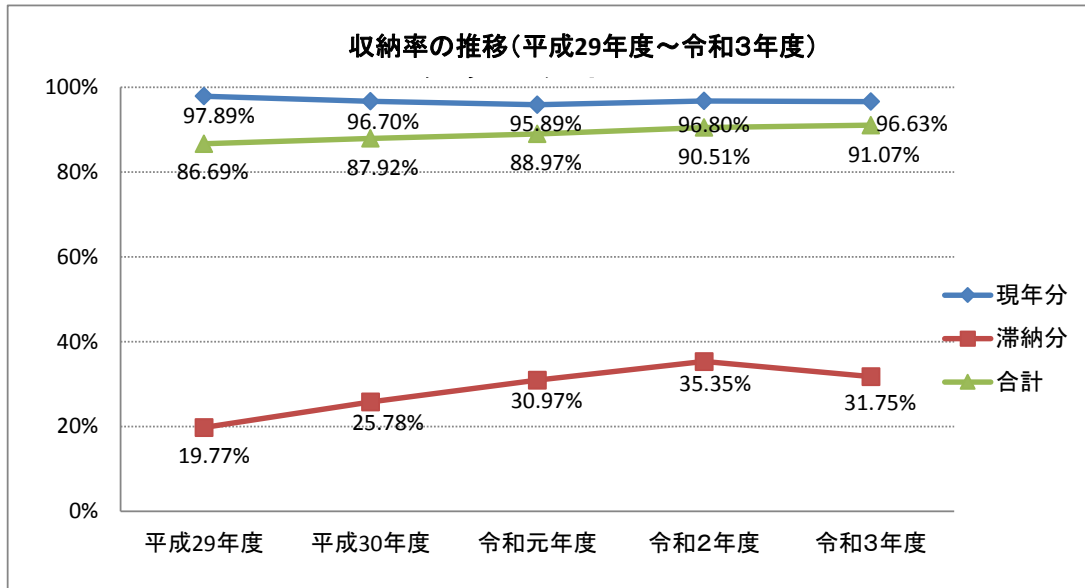
単位(%)

年度	現年分	滞納分	合計
平成29年度	97.89	19.77	86.69
平成30年度	96.7	25.78	87.92
令和元年度	95.89	30.97	88.97
令和2年度	96.8	35.35	90.51
令和3年度	96.63	31.75	91.07

の

実

施



内

◆ 特定健康診査等事業 (6款1項1目)

対象者

南風原町国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査実施年度中に40歳から74歳となる者。

内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導を行い、自らの生活習慣における課題を認識して行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようサポートします。

容

特定健康診査等委託料	15,226 千円
報酬・賃金・報償費等	14,085 千円
その他	10,714 千円
合計	40,025 千円

次ページへ続く →

事

【健診項目】

1. 基本的な健診項目

身体測定(身長、体重、BMI、腹囲)、理学的検査(身体診察)、血圧測定、血液化学検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)、肝機能検査(GOT、GPT、r-GTP)、血糖検査(空腹時または随時)、HbA1c検査、尿検査(尿糖、尿蛋白)、腎機能検査(血清クレアチニン)、血清尿酸検査

業

2. 詳細な検査の項目

心電図、眼底検査、貧血検査(赤血球数、血色素量[ヘモグロビン値]、ヘマトクリット値)のうち、一定の基準の下、医師が必要と判断したものを選択

3. 二次健診の項目

75g糖負荷検査、頸部エコー検査、血圧脈波検査(ABI、PWV)、微量アルブミン尿検査

の

特定健康診査・特定保健指導実績一覧表

項目 年度	特定健康診査			特定保健指導		
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率
H29	5,289	2,231	42.2%	306	260	84.0%
H30	5,228	2,052	39.3%	292	233	85.0%
R01	5,219	1,965	37.7%	258	192	74.4%
R02	5,222	1,715	32.8%	337	291	86.4%
R03	5,827	1,931	33.1%	194	117	60.3%

※上記実績は法定報告によるものです。令和3年度は法定報告がまだの為、R4.6月末現在値となっています。

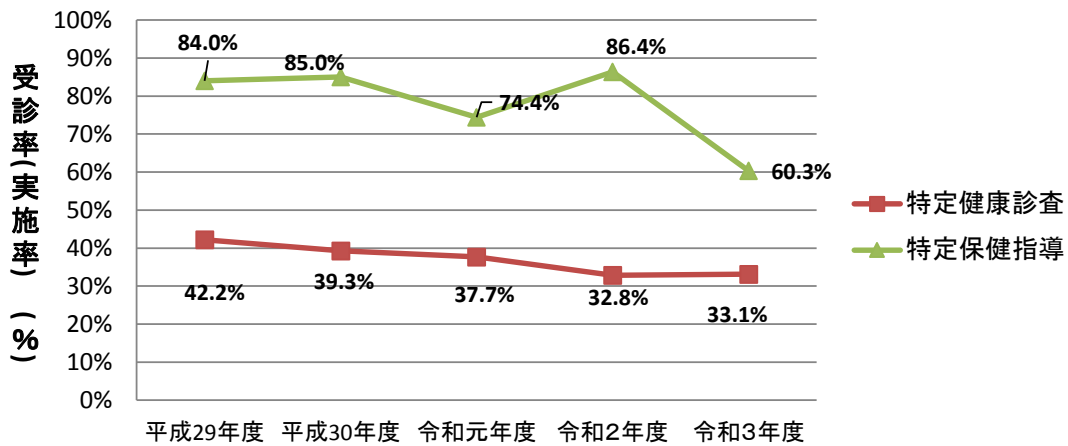
実

施

内

容

特定健康診査・特定保健指導実績



事

業

の

成

果

〈給付に係る経費〉

被保険者への保険給付等を実施する事により、医療の普及、保健の向上、生活の安定を図り、健康の保持・増進に寄与しました。

〈保険税収納率向上に係る経費〉

収納率(合計) 令和元年度 88.97% 令和2年度 90.51% 令和3年度 91.07%

厳しい社会情勢の中、納税者の国保制度に対する深い理解と関係各課等と連絡を密にした徴収の取り組み等により、収納率は対昨年度より0.56ポイント上がりました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,325,590	4,264,774	1,471	3,105,880		18,202	1,139,221

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

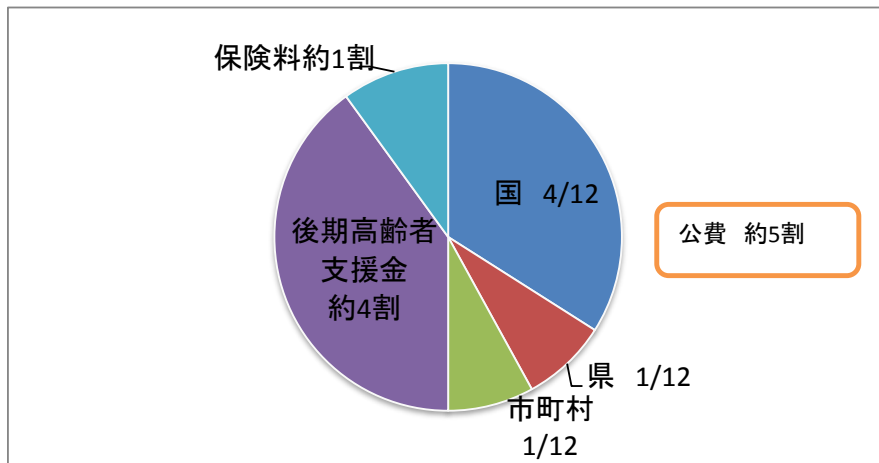
単位:千円

事業名	高齢者医療対策費		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	民生費	03
連絡先	889-1798		科	項	老人福祉費	01	
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	高齢者医療対策費	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	医療保険加入者で75歳以上の人又は65歳以上の一定以上の障がいをお持ちの人。	後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することを目的とします。

事業の実施内容	後期高齢者医療制度の安定的運営を目指して、保険者である沖縄県後期高齢者医療広域連合へ療養給付費のほか事務費、基盤安定(保険料軽減対策)などの負担金を支出しています。	
	◆ 後期高齢者医療制度に係る経費(決算額)	
	・会計年度任用職員報酬等(保健師、看護師)	6,160 千円
	・消耗品費	41 千円
	・公用車リース料	420 千円
	・後期高齢者保険料保険基盤安定負担金繰出金	62,694 千円
	・後期高齢者療養給付費負担金(現年度分)	238,927 千円
	・後期高齢者療養給付費負担金清算金	1,994 千円
	・後期高齢者医療広域連合負担金	19,947 千円
	・後期高齢者特別会計へ事務費等繰出金	11,059 千円
・はり、きゅう、あん摩、マッサージ補助金	101 千円	
	合 計	341,343 千円

【参考 後期高齢者医療制度の財政の全体のイメージ】



これまでの医療費適正化事業に変わり、令和2年度より高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施が始まりました。保健師が健診データを分析し、看護師が保健指導・長寿健診受診勧奨を実施し、生活習慣病を重症化させないように努めることができました。後期高齢者の医療給付費・事務費等の費用の一部を負担することにより後期高齢者医療制度の安定的運営を維持することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	341,565	341,343	0	47,020		6,722	287,601

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

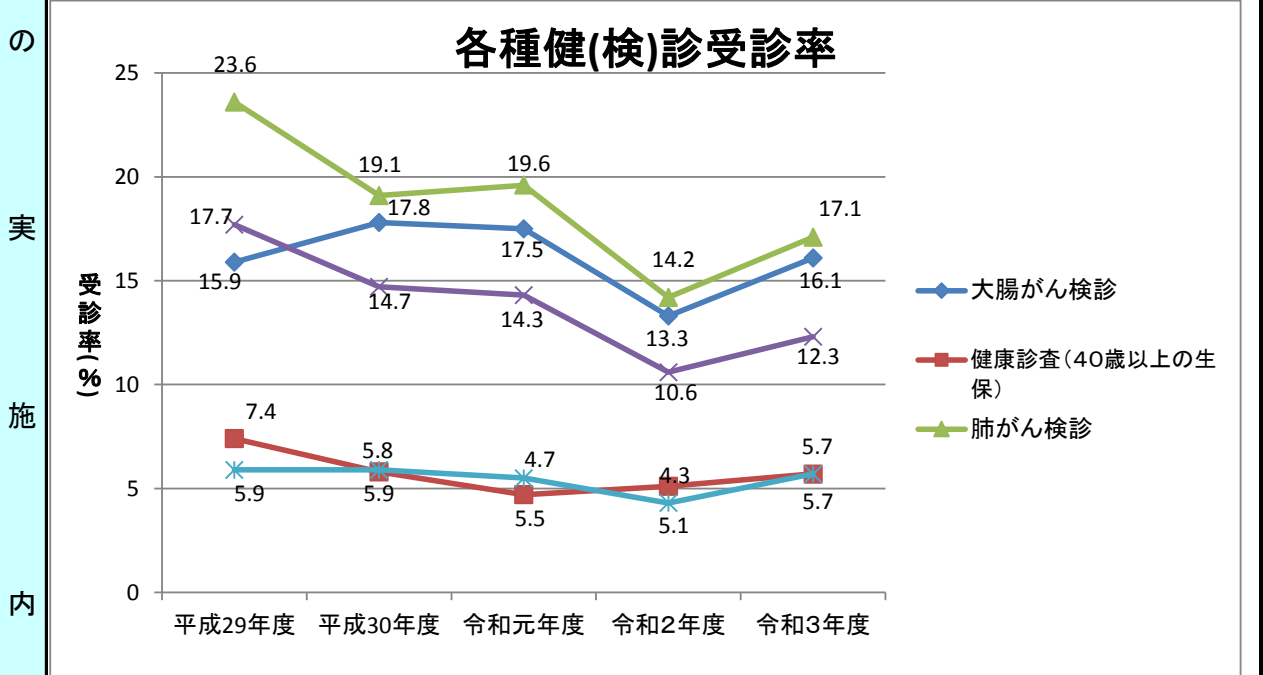
単位:千円

事業名	住民健診(健康診査)事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01	
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目	目	成人保健対策費	05	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	40歳未満の方で、学校や職場等で健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に受診料を助成します。	受診料を助成し、経済的な面で受診しやすい環境を整えることで、町民の健康の保持と病気の早期発見、適切な医療の確保と、健康寿命の延伸を図ります。

40歳未満の方で、学校や職場などで健康診査を受ける機会がない方、及び40歳以上の生活保護受給者を対象に、住民健康診査(身長・体重・腹囲・尿検査・血液検査・医師の診察)を行います。希望者は、胃、肺、大腸がん検診及び眼底、心電図検査が受診できます。

住民健診(健康診査)事業費  
 基本健診委託料(40歳未満・生保) 2,611千円  
 胃がん検診委託料 7,349千円  
 肺がん検診委託料 6,481千円  
 大腸がん検診委託料 3,869千円  
 その他 2,310千円



※40歳未満健診の受診率は、対象者名簿により算出しています。  
 ※40歳以上で生活保護の方の健診の受診率は、健康増進事業費補助金事業実績報告より算定しています。  
 ※各種がん検診受診率は、医療機関実績報告により算定しています。

各種検診を医療機関への委託により実施した結果、要注意者、要治療者等を早期に発見し、早期治療・事後指導に繋げることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	26,620	22,620	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				150			22,470

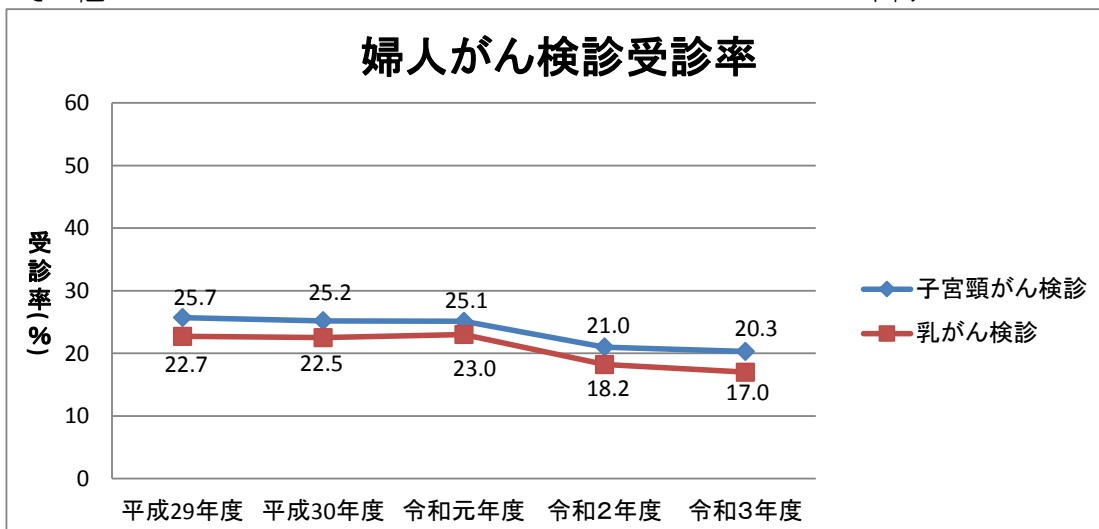
令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	婦人がん検診事業	予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	算	款	衛生費	04
連絡先	889-1798	科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち	目	目	成人保健対策費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	職場等で婦人がん検診を受診する機会のない女性の方を対象としています。子宮がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上の方の受診料を助成します。	受診料を助成し経済的な面で受診しやすい環境を整えることにより、婦人がんの早期発見・早期治療に役立て、町民の健康の保持・増進を図ります。

事業の実施内容	○婦人がん検診事業費	
	婦人がん検診委託料	8,881 千円
	婦人がん検診通知等(通信運搬費)	49 千円
	その他	253 千円



※受診率=(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数」×100  
 ※地域保健・健康増進事業報告書算出による受診率

○女性特有のがん検診推進事業  
 この事業は、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図り、健康保持・増進を図るため、がん検診受診率を50%に上げることを目的として、以下の年齢の女性に対して、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳と検診費用が無料となるクーポン券を送付し、受診促進を図ります。

クーポン対象年齢

【子宮頸がん検診無料クーポン券対象年齢】

年齢	生年月日
20歳	平成13年4月2日～平成14年4月1日

【乳がん検診無料クーポン券対象年齢】

年齢	生年月日
40歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日

事業の成果  
 検診を受けることにより、受診者の「がん」に対する早期発見等の予防意識の高まりへ繋がりました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	9,563	9,183	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				93			9,090



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	後期高齢者医療事業		予 算 科 目	会 計 項 目	後期高齢者医療特別会計	09	
部 課	民生部 国保年金課	課長名			高良 星一郎		
連絡先	889-1798						
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち						

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	75歳以上の人に対して、高齢者の心身の特性や生活実態などを踏まえた医療サービスを行います。	高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念等に基づき、適切な医療の給付等を行い、保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ります。

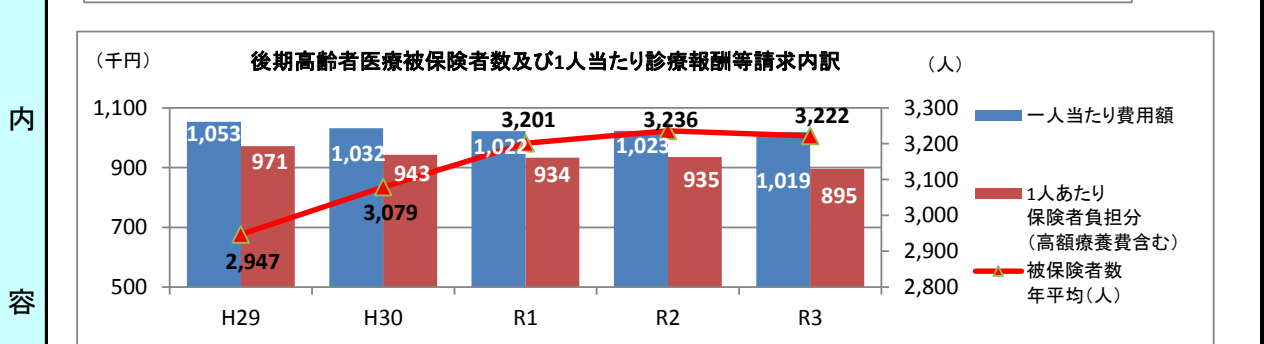
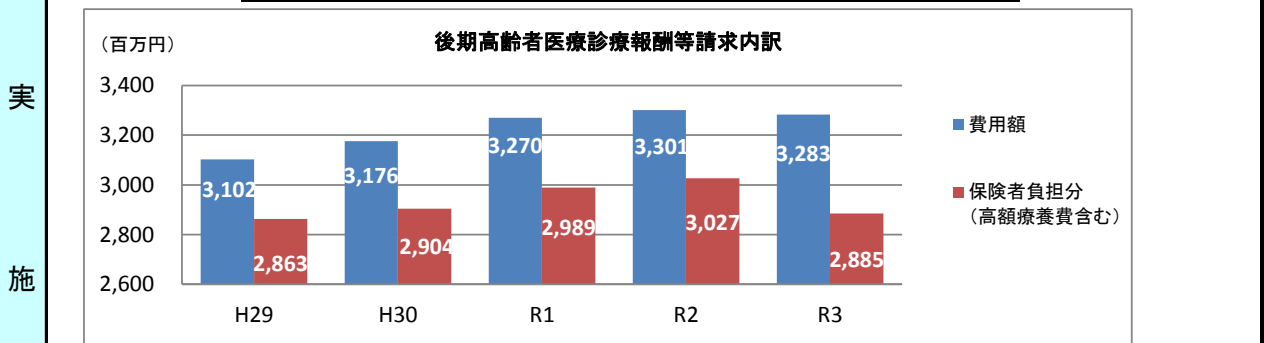
(1) 対象者:75歳以上の方(一定の障害がある65歳以上の方)  
 (2) 被保険者数:3,222人(令和3年度平均被保険者数)  
 (3) 事業費(決算額)  
 ・総務費(職員給与等) 12,056千円  
 ・後期高齢者医療広域連合納付金 316,700千円  
 ・諸支出金 498千円

★主な事業内容  
 ・被保険者の資格管理に関する申請及び届出の受付  
 ・被保険者証及び資格証明書の引渡し・同返還の受付  
 ・医療給付に関する申請及び届出の受付並びに証明書の引渡し  
 ・保険料の徴収

【 保険料収納率 】

後期高齢者医療保険料収納率(%)

	現年度	滞繰分	計
H29	99.79	68.75	99.66
H30	99.81	54.72	99.64
R1	99.41	62.67	99.23
R2	99.82	55.70	99.57
R3	99.05	27.46	98.32



事業の成果  
 沖縄県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、高齢社会の中で財政基盤の安定化を図りました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	330,008	329,254	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						254,205	75,049

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	妊婦一般健康診査事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	課長名	算	款	衛生費	04
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	親子(母子)健康手帳の交付を受けた妊婦のうち、本町に住所を有する者	保険適用外である妊婦の健康診査を公費負担とすることで、経済的負担を軽減し、妊婦の健康の保持増進を図ります。

公費補助(全14回)	望ましい健診時期(有効期限)	健 診 内 容	公費負担額
2回目	(20~23週)	1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	5,000円
3回目	(24~28週)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、血糖検査) 3. 超音波検査	6,000円
4回目	(29~33週)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査) 3. 超音波検査	6,000円
5回目	(34~出産)	1. 基本的な健康診査 2. 血液検査(貧血検査、GOP、GPT) 3. 帯下培養 4. 超音波検査	6,000円
9-1回目	9-1回目~9-9回目は順番が前後することも可能	1. 基本的な健康診査	5,040円
9-2回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,820円
9-3回目		1. 基本的な健康診査	5,040円
9-4回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,290円
9-5回目		1. 基本的な健康診査	5,040円
9-6回目		1. 基本的な健康診査 2. 超音波検査	9,820円
9-7回目		1. 基本的な健康診査	5,040円
9-8回目		1. 基本的な健康診査	5,040円
9-9回目		1. 基本的な健康診査	5,040円
風疹・HIV・クラミア検査		1回目・できるだけ早い時期	風疹ウイルス抗体価検査、HIV抗体価検査、クラミア抗原検査
HTLV-1抗体検査	3~5回目 30週間までに	HTLV-1抗体価検査	2,290円

※「1. 基本的な健康診査」では、問診等による健康状態の把握、体重測定、血圧測定、尿検査等の定期検査、保健指導が行われます。  
**※上記それぞれの検査については、公費負担により無料で受診することができますが、項目以外の検査料は自己負担となります。**  
 ……例えば、超音波検査がない日に超音波検査を受けた場合の検査料金は自己負担になります。  
 ※親子(母子)健康手帳交付時の週数に応じて必要な回数の受診票が発行されます。  
 (2・3・4・5回目の受診票には有効期限が設けられています。妊娠がわかったら早めに親子健康手帳の交付を受けましょう。)

主な経費	委託料	47,615千円
	需用費	390千円
	扶助費	212千円
	合 計	48,217千円

●妊婦健康診査受診状況(令和3年度)  
 受診実人員 561人  
 受診件数 5,882件

健診を定期的に行うことで母体の疾病又は異常の早期発見及び防止になっています。また健診結果をもとに、リスクの高い妊婦に対して保健師・助産師による訪問や電話での相談等を行い、妊産婦の生活習慣に対する助言や出産に対する不安の解消を図りました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	50,966	48,217					48,217

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	新生児妊産婦訪問指導事業	予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 国保年金課	算	款	衛生費	04
連絡先	889-7381	科	項	保健衛生費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち	目	目	保健衛生総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	第1子目の新生児または乳児とその産婦 (第2子以降は希望のあった方)	産前産後の母体の体調回復や新生児の発育状態の確認、子育ての相談・指導をとおして母親の不安を解消し、母子共に健康な生活を送ることができるように支援します。

事業の実施内容	訪問従事者・・・助産師、保健師  《妊婦訪問》  対象： 訪問が必要と判断された妊婦  指導内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態、現状などの問診</li> <li>・健康診査の励行</li> <li>・妊娠、分娩、産褥及び育児に関する知識</li> <li>・生活環境</li> <li>・精神保健</li> <li>・妊娠期における歯科疾患の予防、及び治療励行</li> <li>・家族計画等</li> </ul>
	《新生児・乳児及び産婦訪問》  対象： 第1子目の新生児または乳児とその産婦 (第2子以降で希望のあった方)  指導内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新生児、産婦の健康状態などの問診</li> <li>・母乳栄養について</li> <li>・抱き方、寝かせ方</li> <li>・乳房マッサージ施行</li> <li>・予防接種について</li> <li>・新生児の生理について</li> <li>・産後の経過について</li> <li>・産後の休暇の取り方</li> <li>・事故予防について</li> <li>・母子制度の説明</li> <li>・清潔、皮膚の手入れ</li> <li>・操体法実施</li> <li>・ベビーマッサージ施行</li> <li>・オムツの当て方</li> <li>・家族計画</li> <li>・その他</li> </ul> 主な経費 委託料 1,395千円



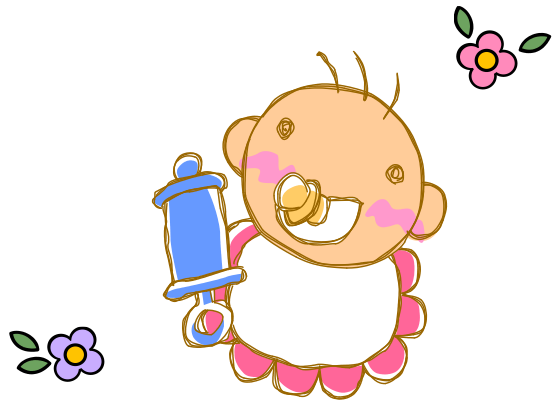
事業の成果	延べ279件の訪問指導を実施し、産前産後のさまざまな悩みや不安を感じやすい時期に、助産師・保健師が訪問し相談相手となることで、不安や悩みの解消を図り、母子ともに健康な生活が送れるよう支援しました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,400	1,395	423	423			549

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	未熟児養育医療事業		予	会計	一般会計	01												
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04											
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01												
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01												
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)															
	出生時体重2,000グラム以下もしくは医師が入院養育を必要と認めた乳児		医療を必要とする未熟児に対して、入院養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図ります。															
事業の内容	<p>○未熟児養育医療とは</p> <p>身体の発達が未熟なまま出生した乳児に対して、医師が入院養育を必要と認めた場合、費用の一部を国、県、市町村が負担する制度です。(保護者の所得に応じて自己負担額が決められます。また自己負担分はこども医療費助成の対象になります。)</p> <p>○対象</p> <p>南風原町に住所を有し、次のいずれかの症状があり、医師が入院養育を必要と認めた乳児が対象となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出生時の体重が2,000g以下のもの。</li> <li>2. 生活能力が特に薄弱であって医師が入院養育を必要と認めたもの。</li> </ol> <p>主な経費</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">扶助費</td> <td style="text-align: right;">7,580千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">2千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">7,582千円</td> </tr> </table> <p>＜令和3年度＞</p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>給付実人員</td> <td style="text-align: right;">19人</td> </tr> <tr> <td>給付延件数</td> <td style="text-align: right;">63件</td> </tr> <tr> <td>給付延日数</td> <td style="text-align: right;">1,416日</td> </tr> </table>						扶助費	7,580千円	委託料	2千円	合 計	7,582千円	給付実人員	19人	給付延件数	63件	給付延日数	1,416日
	扶助費	7,580千円																
委託料	2千円																	
合 計	7,582千円																	
給付実人員	19人																	
給付延件数	63件																	
給付延日数	1,416日																	
事業の成果	<p>養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図りました。また、保健師による退院後の訪問指導(相談)につなげることで継続した支援を行っています。</p>																	
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
	10,373	7,582	国庫支出金	787	県支出金	506	地方債		その他	1,542	一般財源	4,747						



令和3年度主要施策の成果に関する報告書


単位:千円

事業名	乳児一般健康診査事業			予	会計	一般会計	01									
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04									
連絡先	889-7381			科	項	保健衛生費	01									
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01									
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)												
	生後4ヶ月を超え、満1歳に達しない乳児 (前期:4ヶ月～5ヶ月児、後期:9ヶ月～10ヶ月児)			健康診査、栄養指導、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、乳児の健康の保持及び増進を図ります。												
事業の実施内容	乳児一般健康診査(毎月実施/年10回) ※コロナ感染症拡大防止のため延期あり (当初予定 年12回)  会場: ちむぐくる館  健診内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲)</li> <li>・貧血検査(血色素量)(後期児のみ)</li> <li>・小児科医による診察</li> <li>・栄養指導</li> <li>・保健指導</li> </ul>															
	スタッフ <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科医師 3名</li> <li>・検査技師 2名</li> <li>・看護師 3名</li> <li>・栄養士 6名</li> <li>・保健師 5名</li> <li>・母子保健推進員 4名</li> <li>・事務職員 6名</li> </ul> (対象人数によって調整)			主な経費 <table border="1"> <tr> <td>乳児健診委託料</td> <td>5,880千円</td> </tr> <tr> <td>健診案内通知等</td> <td>127千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費、印刷製本費</td> <td>200千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,207千円</td> </tr> </table>				乳児健診委託料	5,880千円	健診案内通知等	127千円	消耗品費、印刷製本費	200千円	合 計	6,207千円	
乳児健診委託料	5,880千円															
健診案内通知等	127千円															
消耗品費、印刷製本費	200千円															
合 計	6,207千円															
事業の内容	令和3年度 乳児健診受診状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,156</td> <td>987</td> <td>85.4%</td> </tr> </tbody> </table>							対象者数	受診者数	受診率	1,156	987	85.4%			
	対象者数	受診者数	受診率													
1,156	987	85.4%														
健診結果内訳(延べ件数) <table border="1"> <thead> <tr> <th>問題なし</th> <th>既医療</th> <th>要観察・相談</th> <th>要医療</th> <th>要精密検査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>791</td> <td>41</td> <td>83</td> <td>2</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table>							問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	791	41	83	2	70
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査												
791	41	83	2	70												
事業の成果	乳児期の発育発達の確認や、心身の異常の早期発見はもとより、心身ともにすやかに成長できるための育児環境づくり、各月齢ごとの発達の様子をまとめた「子どもノート」を活用し育児不安の解消を図りました。															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳													
	7,323	6,207	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源									
							6,207									



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	1歳6か月児健康診査事業			予	会計	一般会計	01																
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04																
連絡先	889-7381			科	項	保健衛生費	01																
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保健衛生総務費	01																
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																			
	満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児			健康診査、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、幼児の健康の保持及び増進を図ります。																			
事業の実施内容	<p>1歳6か月児健康診査(毎月実施/年13回)                      ※コロナ感染症拡大防止のため延期あり(当初予定/年15回)</p> <p>会場: ちむぐる館</p> <p>健診内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲)</li> <li>・貧血検査(血色素量)</li> <li>・歯科医による診察</li> <li>・歯科衛生士の指導及び相談</li> <li>・小児科医による診察</li> <li>・栄養指導及び相談</li> <li>・保健指導及び相談</li> <li>・心理相談</li> </ul> <p>スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科医師 1名</li> <li>・歯科医師 1名</li> <li>・歯科衛生士 1名</li> <li>・検査技師 1名</li> <li>・看護師 1名</li> <li>・心理相談士 1名</li> <li>・栄養士 2名</li> <li>・保健師 3名</li> <li>・母子保健推進員 4名</li> <li>・事務職員 2名</li> </ul> <div style="text-align: right;">  <p>主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>医師等謝礼金</td> <td>1,616千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費・通知費等</td> <td>64千円</td> </tr> <tr> <td>健診委託料</td> <td>673千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,353千円</td> </tr> </table> </div>							医師等謝礼金	1,616千円	消耗品費・通知費等	64千円	健診委託料	673千円	合 計	2,353千円								
	医師等謝礼金	1,616千円																					
消耗品費・通知費等	64千円																						
健診委託料	673千円																						
合 計	2,353千円																						
事業の内容	<p>令和3年度 1歳6か月児健診受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>682</td> <td>602</td> <td>88.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>健診結果内訳(延べ件数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>問題なし</th> <th>既医療</th> <th>要観察・相談</th> <th>要医療</th> <th>要精密検査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>512</td> <td>12</td> <td>62</td> <td>0</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>							対象者数	受診者数	受診率	682	602	88.3%	問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	512	12	62	0	16
	対象者数	受診者数	受診率																				
682	602	88.3%																					
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査																			
512	12	62	0	16																			
事業の成果	<p>幼児期の身体、精神の発育発達の状態を確認することができました。また、保護者が子の発育・発達の原理を知り、日常で実践できるよう支援する事ができました。</p>																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																
	2,753	2,353					2,353																

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	3歳児健康診査事業		予	会計	一般会計	01									
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04								
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01									
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	保健衛生総務費	01									
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)												
	満3歳5ヶ月を超え4歳に達しない幼児		健康診査、保健指導を行い、母子保健に関する知識の普及に努め、幼児の健康の保持及び増進を図ります。												
事業の内容	3歳児健康診査(毎月実施/年13回) ※コロナ感染症拡大防止のため延期あり(当初予定 年15回)														
	会場: ちむぐくる館  健診内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体測定(体重・身長・胸囲・頭囲)</li> <li>・尿検査(尿蛋白・尿糖)</li> <li>・視能訓練士による眼科検査</li> <li>・小児科医による診察</li> <li>・歯科医による診察</li> <li>・歯科衛生士の指導及び相談</li> <li>・保健指導及び相談</li> <li>・栄養指導及び相談</li> <li>・心理相談(必要時)</li> </ul>														
実施内容	スタッフ <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科医師 1名</li> <li>・歯科医師 1名</li> <li>・歯科衛生士 1名</li> <li>・検査技師 1名</li> <li>・視能訓練士 3名</li> <li>・看護師 1名</li> <li>・心理相談士 1名</li> <li>・栄養士 2名</li> <li>・保健師 3名</li> <li>・母子保健推進員 3名</li> <li>・事務職員 2名</li> </ul>														
	主な経費 <table border="1"> <tr> <td>3歳児健診委託料</td> <td>1,944千円</td> </tr> <tr> <td>健診スタッフ等謝礼金</td> <td>611千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費・通知費等</td> <td>419千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,974千円</td> </tr> </table>						3歳児健診委託料	1,944千円	健診スタッフ等謝礼金	611千円	消耗品費・通知費等	419千円	合 計	2,974千円	
3歳児健診委託料	1,944千円														
健診スタッフ等謝礼金	611千円														
消耗品費・通知費等	419千円														
合 計	2,974千円														
内容	令和3年度 3歳児健診受診状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>651</td> <td>565</td> <td>86.8%</td> </tr> </tbody> </table>						対象者数	受診者数	受診率	651	565	86.8%			
	対象者数	受診者数	受診率												
651	565	86.8%													
健診結果内訳(延べ件数) <table border="1"> <thead> <tr> <th>問題なし</th> <th>既医療</th> <th>要観察・相談</th> <th>要医療</th> <th>要精密検査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>459</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>1</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table>						問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査	459	18	14	1	73
問題なし	既医療	要観察・相談	要医療	要精密検査											
459	18	14	1	73											
事業の成果	幼児期における視覚、聴覚も含めた発育・発達の確認をし、心身の障がい未然に防止するとともに、生活習慣の自立、社会性の発達の確保ができるよう支援ができました。														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
	3,643	2,974						2,974							

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	長寿県復活食の応援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01	
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	保健対策推進費	06	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内に住所を有する小学5年生及び中学2年生	将来の生活習慣病の予防に向け、町内の小学校5年生及び中学校2年生を対象に生活習慣病予防健診及び健診結果説明会を実施する。

1. 学童期における生活習慣病予防健診及び保健指導  
 小学5年生、中学2年生への生活習慣病予防健診(採血等)の実施と結果に基づいた保健指導の実施  
 《生活習慣病予防健診》



○主な経費

- ・学童期生活習慣病予防健診 …… 2,489千円
- ・通信運搬費 …… 120千円

事業の  
実  
施  
内  
容

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
対象者	908	976	932	990	1032	1031
小5	464	509	476	516	512	540
中2	444	467	456	474	520	491
受診者	241	321	310	463	305	363
小5	154	206	187	280	170	204
中2	87	115	123	183	135	159
受診率	26.5	32.9	33.3	46.8	29.6	35.2
小5	33.2	40.5	39.3	54.3	33.2	37.8
中2	19.6	24.6	27.0	38.6	26.0	32.4
結果説明会参加数 (結果説明会参加含む)	209	197	220	301	29	21
小5	—	143	127	172	14	7
中2	—	54	93	129	15	14
保健指導率	86.7	61.4	71.0	65.0	9.5	5.8
小5	—	69.4	67.9	61.4	8.2	3.4
中2	—	47.0	75.6	70.5	11.1	8.8

※R2.3年度はコロナ感染拡大防止の観点から集団結果説明会は実施せず

事業の成果  
 コロナ禍でしたが、感染拡大防止を図りながら継続して事業を実施できました。健診結果についても個別での結果説明やパンフレット等を用いた情報提供など感染拡大防止に留意し実施しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,669	2,609		2,087			522



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	予防接種事業		予	会計	一般会計	01																																																																																																																																																																																																														
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費 04																																																																																																																																																																																																														
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01																																																																																																																																																																																																														
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	予防費	02																																																																																																																																																																																																														
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																																																																																																																																																
	乳幼児や児童・生徒及び65歳以上の高齢者等を対象に実施します。			伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防し、町民の健康の保持に努めます。																																																																																																																																																																																																																
事業の概要	令和3年度決算内訳 <span style="float:right">単位:千円</span> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>予防接種医師委託料</td> <td>166,870</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5,265</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>172,135</td> </tr> </table>						予防接種医師委託料	166,870	その他	5,265	合 計	172,135																																																																																																																																																																																																								
	予防接種医師委託料	166,870																																																																																																																																																																																																																		
その他	5,265																																																																																																																																																																																																																			
合 計	172,135																																																																																																																																																																																																																			
事業の内容	令和3年度定期予防接種状況 <table border="1" style="width:100%"> <thead> <tr> <th>接種項目</th> <th>接種</th> <th>対象人数</th> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> <th>対象年齢</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ヒブ</td> <td>1回</td> <td>527</td> <td>532</td> <td>100.9%</td> <td rowspan="4">2ヶ月～5歳未満</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>527</td> <td>518</td> <td>98.3%</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>527</td> <td>499</td> <td>94.7%</td> </tr> <tr> <td>追加</td> <td>549</td> <td>536</td> <td>97.6%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">小児用肺炎</td> <td>1回</td> <td>527</td> <td>529</td> <td>100.4%</td> <td rowspan="4">2ヶ月～5歳未満</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>527</td> <td>520</td> <td>98.7%</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>527</td> <td>499</td> <td>94.7%</td> </tr> <tr> <td>追加</td> <td>549</td> <td>522</td> <td>95.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4種混合</td> <td>1回</td> <td>522</td> <td>530</td> <td>101.5%</td> <td rowspan="4">3ヶ月～7歳半未満</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>522</td> <td>509</td> <td>97.5%</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>522</td> <td>514</td> <td>98.5%</td> </tr> <tr> <td>追加</td> <td>588</td> <td>582</td> <td>99.0%</td> </tr> <tr> <td>BCG</td> <td>1回</td> <td>515</td> <td>497</td> <td>96.5%</td> <td>5ヶ月～1歳未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ロタウイルス</td> <td>1回</td> <td>519</td> <td>508</td> <td>97.9%</td> <td rowspan="3">生後2ヶ月～24週(32週) ※ワクチンによって接種回数と期限が異なります。</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>519</td> <td>497</td> <td>95.8%</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>519</td> <td>78</td> <td>15.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">M R</td> <td>1期</td> <td>560</td> <td>537</td> <td>95.9%</td> <td>1歳～2歳未満</td> </tr> <tr> <td>2期</td> <td>561</td> <td>494</td> <td>88.1%</td> <td>5歳～7歳未満で小学就学前の1年間</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水痘</td> <td>1回</td> <td>549</td> <td>534</td> <td>97.3%</td> <td rowspan="2">1歳～3歳未満</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>588</td> <td>518</td> <td>88.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B型肝炎</td> <td>1回</td> <td>527</td> <td>525</td> <td>99.6%</td> <td rowspan="3">2ヶ月～1歳未満</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>527</td> <td>516</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>527</td> <td>482</td> <td>91.5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">日本脳炎1期</td> <td>1回</td> <td>530</td> <td>523</td> <td>98.7%</td> <td rowspan="3">6ヶ月～7歳半未満</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>530</td> <td>532</td> <td>100.4%</td> </tr> <tr> <td>追加</td> <td>566</td> <td>431</td> <td>76.1%</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎</td> <td>2期</td> <td>592</td> <td>143</td> <td>24.2%</td> <td>9歳～13歳未満</td> </tr> <tr> <td>D T</td> <td>2期</td> <td>538</td> <td>329</td> <td>61.2%</td> <td>11歳～13歳未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">子宮頸がん</td> <td>1回</td> <td>252</td> <td>7</td> <td>2.8%</td> <td rowspan="3">13歳～16歳になる女性</td> </tr> <tr> <td>2回</td> <td>252</td> <td>6</td> <td>2.4%</td> </tr> <tr> <td>3回</td> <td>252</td> <td>4</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>インフルエンザ</td> <td>1回</td> <td>7,851</td> <td>4,285</td> <td>54.6%</td> <td>65歳以上</td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎</td> <td>1回</td> <td>1,104</td> <td>282</td> <td>25.5%</td> <td>令和3年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者、100歳以上になる者</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">風しん</td> <td>抗体検査</td> <td>808</td> <td>199</td> <td>24.6%</td> <td rowspan="2">昭和41年4月2日～ 昭和47年4月1日生まれの男性 (予防接種は、抗体検査の結果「抗体なし」と判断された者)</td> </tr> <tr> <td>予防接種</td> <td></td> <td>46</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業の成果</td> <td colspan="6">予防接種を実施することにより、伝染の恐れがある疾病及びまん延を予防する事ができました。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予算の執行状況</td> <td>予算額</td> <td>決算額</td> <td colspan="4">決算額の財源内訳</td> </tr> <tr> <td>177,896</td> <td>172,135</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,013</td> <td>8,762</td> <td></td> <td></td> <td>161,360</td> </tr> </tbody></table>						接種項目	接種	対象人数	接種者数	接種率	対象年齢	ヒブ	1回	527	532	100.9%	2ヶ月～5歳未満	2回	527	518	98.3%	3回	527	499	94.7%	追加	549	536	97.6%	小児用肺炎	1回	527	529	100.4%	2ヶ月～5歳未満	2回	527	520	98.7%	3回	527	499	94.7%	追加	549	522	95.1%	4種混合	1回	522	530	101.5%	3ヶ月～7歳半未満	2回	522	509	97.5%	3回	522	514	98.5%	追加	588	582	99.0%	BCG	1回	515	497	96.5%	5ヶ月～1歳未満	ロタウイルス	1回	519	508	97.9%	生後2ヶ月～24週(32週) ※ワクチンによって接種回数と期限が異なります。	2回	519	497	95.8%	3回	519	78	15.0%	M R	1期	560	537	95.9%	1歳～2歳未満	2期	561	494	88.1%	5歳～7歳未満で小学就学前の1年間	水痘	1回	549	534	97.3%	1歳～3歳未満	2回	588	518	88.1%	B型肝炎	1回	527	525	99.6%	2ヶ月～1歳未満	2回	527	516	97.9%	3回	527	482	91.5%	日本脳炎1期	1回	530	523	98.7%	6ヶ月～7歳半未満	2回	530	532	100.4%	追加	566	431	76.1%	日本脳炎	2期	592	143	24.2%	9歳～13歳未満	D T	2期	538	329	61.2%	11歳～13歳未満	子宮頸がん	1回	252	7	2.8%	13歳～16歳になる女性	2回	252	6	2.4%	3回	252	4	1.6%	インフルエンザ	1回	7,851	4,285	54.6%	65歳以上	高齢者肺炎	1回	1,104	282	25.5%	令和3年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者、100歳以上になる者	風しん	抗体検査	808	199	24.6%	昭和41年4月2日～ 昭和47年4月1日生まれの男性 (予防接種は、抗体検査の結果「抗体なし」と判断された者)	予防接種		46		事業の成果	予防接種を実施することにより、伝染の恐れがある疾病及びまん延を予防する事ができました。						予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				177,896	172,135	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				2,013	8,762			161,360
	接種項目	接種	対象人数	接種者数	接種率	対象年齢																																																																																																																																																																																																														
ヒブ	1回	527	532	100.9%	2ヶ月～5歳未満																																																																																																																																																																																																															
	2回	527	518	98.3%																																																																																																																																																																																																																
	3回	527	499	94.7%																																																																																																																																																																																																																
	追加	549	536	97.6%																																																																																																																																																																																																																
小児用肺炎	1回	527	529	100.4%	2ヶ月～5歳未満																																																																																																																																																																																																															
	2回	527	520	98.7%																																																																																																																																																																																																																
	3回	527	499	94.7%																																																																																																																																																																																																																
	追加	549	522	95.1%																																																																																																																																																																																																																
4種混合	1回	522	530	101.5%	3ヶ月～7歳半未満																																																																																																																																																																																																															
	2回	522	509	97.5%																																																																																																																																																																																																																
	3回	522	514	98.5%																																																																																																																																																																																																																
	追加	588	582	99.0%																																																																																																																																																																																																																
BCG	1回	515	497	96.5%	5ヶ月～1歳未満																																																																																																																																																																																																															
ロタウイルス	1回	519	508	97.9%	生後2ヶ月～24週(32週) ※ワクチンによって接種回数と期限が異なります。																																																																																																																																																																																																															
	2回	519	497	95.8%																																																																																																																																																																																																																
	3回	519	78	15.0%																																																																																																																																																																																																																
M R	1期	560	537	95.9%	1歳～2歳未満																																																																																																																																																																																																															
	2期	561	494	88.1%	5歳～7歳未満で小学就学前の1年間																																																																																																																																																																																																															
水痘	1回	549	534	97.3%	1歳～3歳未満																																																																																																																																																																																																															
	2回	588	518	88.1%																																																																																																																																																																																																																
B型肝炎	1回	527	525	99.6%	2ヶ月～1歳未満																																																																																																																																																																																																															
	2回	527	516	97.9%																																																																																																																																																																																																																
	3回	527	482	91.5%																																																																																																																																																																																																																
日本脳炎1期	1回	530	523	98.7%	6ヶ月～7歳半未満																																																																																																																																																																																																															
	2回	530	532	100.4%																																																																																																																																																																																																																
	追加	566	431	76.1%																																																																																																																																																																																																																
日本脳炎	2期	592	143	24.2%	9歳～13歳未満																																																																																																																																																																																																															
D T	2期	538	329	61.2%	11歳～13歳未満																																																																																																																																																																																																															
子宮頸がん	1回	252	7	2.8%	13歳～16歳になる女性																																																																																																																																																																																																															
	2回	252	6	2.4%																																																																																																																																																																																																																
	3回	252	4	1.6%																																																																																																																																																																																																																
インフルエンザ	1回	7,851	4,285	54.6%	65歳以上																																																																																																																																																																																																															
高齢者肺炎	1回	1,104	282	25.5%	令和3年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者、100歳以上になる者																																																																																																																																																																																																															
風しん	抗体検査	808	199	24.6%	昭和41年4月2日～ 昭和47年4月1日生まれの男性 (予防接種は、抗体検査の結果「抗体なし」と判断された者)																																																																																																																																																																																																															
	予防接種		46																																																																																																																																																																																																																	
事業の成果	予防接種を実施することにより、伝染の恐れがある疾病及びまん延を予防する事ができました。																																																																																																																																																																																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																																																																																																	
	177,896	172,135	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																													
			2,013	8,762			161,360																																																																																																																																																																																																													

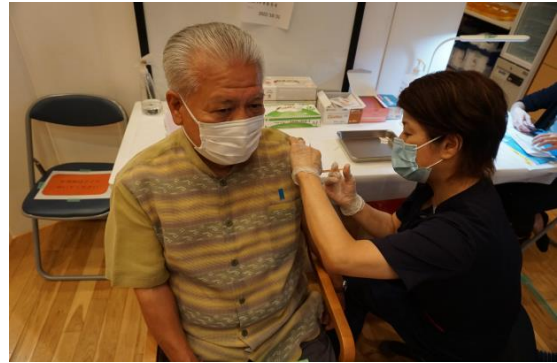
令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 国保年金課	課長名	高良 星一郎	算	款	衛生費	04
連絡先	889-7381		科	項	保健衛生費	01	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	予防費	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	5歳以上の町民を対象にした臨時接種。	新型コロナウイルスの発生及びまん延を予防又は、感染時の重症度を軽減するため、接種率向上に努めます。

事業の実施内容	1.新型コロナウイルス接種対策事業 令和3年度決算内訳	単位:千円	
	集団接種会場での医師看護師への謝礼金	63,143	
	個別医療機関等での接種委託料	72,620	
	町内医療機関での時間外・休日接種委託料	227,730	
	その他	3,093	
	合 計	366,586	
	集団接種会場での接種実績		
	設置回数	接種人数	
	118回	30,652人	
	個別医療機関での接種実績		
町内の接種医療機関数	接種人数		
17箇所	31,745人		
町内医療機関での時間外・休日接種実績			
時間外接種	休日接種		
94,114回	64,941回		
全年代対象者の接種率(R4.4.22現在)			
接種回数	対象人口	接種人数	接種率
1回目	38,129	28,506	74.76%
2回目	38,129	28,006	73.45%
3回目	34,124	14,434	42.30%
2. 新型コロナウイルス接種体制確保事業 接種体制確保事業補助金内訳			
接種体制確保に係る経費(看護師報酬・コールセンター委託費等)	76,051		
集団接種会場運営に係る経費(人材派遣費・会場設営費等)	65,992		
その他	1,367		
合 計	143,410		



4回目の集団接種の会場

事業の成果	新型コロナウイルスワクチン接種を推進することにより、新型コロナウイルスのまん延予防及び罹患後の重症化の軽減を図る事ができました。					
-------	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	716,784	509,996	508,277			1,719	0

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮平保育所運営事業		予	会計	一般会計	01				
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	民生費	03				
連絡先	889-7028		科	児童福祉費	02					
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02					
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)							
	就労家庭等保育を必要とする世帯の子どもたち。		家庭に代わり子ども達が安全で楽しく過ごせるよう保育に努めます。支援を必要とする子への適切な対応、早期発見が望まれるようなケースについても、先駆けとなって丁寧な保育に取り組んでいきます。							
事業の実施内容	宮平保育所運営事業									
	主な経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会計年度任用職員報酬・給料・職員手当等 26,839千円                      日常の保育業務を行う会計年度任用職員(保育士)や、非常勤の調理員を雇用しており、その賃金や手当として使われています。</li> <li>○ 給食材料費 4,756千円                      栄養のバランスがとれた園児の給食・おやつ・ミルクの材料費として使われています。</li> <li>○ 光熱水費 2,458千円                      保育所を運営するために必要なエネルギーである、電気・水道・ガスの使用料金として使われています。</li> <li>○ 消耗品 1,099千円                      保育用教材・薬品・洗剤や、施設内の消耗品・事務用品等の購入に使われています。</li> <li>○ その他の費用 3,932千円                      保育所を運営するために必要不可欠な行事費、健康診断料、施設の修繕費、電話料金、保険料、衛生管理費等として使われています。</li> </ul>									
事業の成果										
	水遊びの後はスイカを食べるぞ!!		サンタクロースからプレゼントをもらいました							
事業の成果	保護者と連携を図りながら、乳幼児期の子ども達の健やかな成長・発達を促し、保育の充実と子育ての支援に取り組みました。									
予算の執行状況	予算額		決算額の財源内訳							
	40,525	39,084	国庫支出金	6	県支出金	6	地方債	6,948	その他	32,124

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・補助(保育所運営費)			予 算 科 目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣		款	民生費	03
連絡先	889-7028				項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち				目	保育所運営事業	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	認可保育園に在籍する児童とその保護者	就労等で保育が必要な保護者に代わって保育を行い、入所児童の心身の健全な発達を確保します。

事業の実施内容	1. 入所児童数 (令和4年3月1日現在) <span style="float:right">単位:人、%</span>										
		施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	弾力化
		宮平保育所	60	6	8	11	15	10	0	50	83.3%
		公立計	60	6	8	11	15	10	0	50	83.3%
		津嘉山保育園	160	20	32	32	29	27	8	148	92.5%
		かねぐすく保育園	100	14	12	18	23	18	15	100	100.0%
		南風原はなぞの保育園	141	12	30	30	28	22	24	146	103.5%
		若夏保育園	120	24	28	28	28	25	0	133	110.8%
		みつわ保育園	136	15	28	28	26	27	13	137	100.7%
		さんご保育園	180	21	35	36	38	32	19	181	100.6%
		はえばる保育園	150	15	34	36	35	28	0	148	98.7%
		マイフレンズ保育園	120	15	24	21	31	17	14	122	101.7%
		ていだ保育園	120	15	24	24	30	27	0	120	100.0%
		なのはな保育園	120	15	24	24	23	25	12	123	102.5%
		よなは保育園	97	12	18	18	17	18	17	100	103.1%
		ももの木保育園	60	9	12	17	24	12	0	74	123.3%
	やまがわ保育園	77	9	12	23	25	16	0	85	110.4%	
	南風原やまびこ保育園	60	9	10	13	15	13	0	60	100.0%	
	明星保育園	90	17	18	20	34	14	3	106	117.8%	
	よなは第2保育園	72	15	18	18	18	17	0	86	119.4%	
	広域入所	—	2	1	0	0	0	2	5	—	
	私立計	1,803	239	360	386	424	338	127	1,874	103.7%	
	合計	1,863	245	368	397	439	348	127	1,924	103.0%	

事業の実施内容	2. 運営費支弁額 (令和3年度実績) <span style="float:right">単位:千円</span>			
	施設名	運営費	施設名	運営費
	津嘉山保育園	176,586	なのはな保育園	132,805
	かねぐすく保育園	111,431	よなは保育園	116,620
	南風原はなぞの保育園	163,476	ももの木保育園	107,580
	若夏保育園	164,046	やまがわ保育園	111,519
	みつわ保育園	151,872	南風原やまびこ保育園	96,775
	さんご保育園	204,395	明星保育園	130,565
	はえばる保育園	171,568	よなは第2保育園	120,485
	マイフレンズ保育園	125,896	広域入所	1,960
	ていだ保育園	137,396	合計	2,224,975

事業の成果  
 保育所において家庭や地域社会と連携を図り、こどもが安全で情緒の安定した生活ができるよう環境を整備し、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,229,779	2,224,975	1,090,794	439,908	0	174,855	519,418

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	延長保育促進事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	法人保育園に入所した児童	法人保育園における保育士配置の充実を図ることにより11時間の開所時間の始期及び終期前後の保育需要への対応の推進を図ります。

- 認可保育園延長保育促進事業補助金(19園) 10,727千円  
利用者延人数(23,458人) 1日平均104人
- ・ 対象児童は実際に延長保育を利用した保育所入所児童です。
- ・ 対象児童に対し、適宜、間食等を提供します。
- ・ 保護者が仕事をする上で終業が遅くなったときなど、安心してこどもを預ける事ができます。

延長保育促進事業利用状況(各月1日当たり平均人数) 単位:人

保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年1日平均
津 嘉 山 保 育 園	3	4	2	5	3	5	6	6	5	2	4	4	4
かねぐすく保育園	4	7	6	6	5	4	6	6	5	3	4	5	5
南風原はなぞの保育園	8	8	4	6	4	6	7	7	8	5	5	6	6
若 夏 保 育 園	6	6	2	3	2	3	6	5	5	3	3	3	4
みつわ保育園	9	12	9	10	7	7	10	11	11	6	10	9	9
さんご保育園	14	12	10	14	12	14	17	17	17	9	13	17	14
はえばる保育園	3	4	3	5	3	2	5	8	6	3	4	3	4
マイフレンス*保育園	6	4	5	4	4	6	7	7	6	4	4	4	5
ていだ保育園	8	10	8	10	6	9	10	13	13	8	8	10	9
なのはな保育園	3	4	3	4	4	4	6	8	8	5	6	5	5
よなは保育園	7	5	4	5	4	4	5	5	11	7	6	7	6
ももの木保育園	3	4	2	3	3	3	4	4	4	3	3	3	3
やまがわ保育園	2	2	2	2	2	1	2	2	2	1	1	1	2
南風原やまびこ保育園	2	3	3	2	3	2	3	3	3	2	2	3	2
よなは第2保育園	14	13	15	11	14	15	15	15	16	17	18	16	15
明星保育園	3	5	3	4	0	3	3	4	5	2	2	2	3
開邦幼稚園	6	4	3	4	5	6	6	5	6	3	5	6	5
めだか保育園	1	1	2	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1
くわの実保育園	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	102	108	89	101	84	97	119	127	132	84	100	108	104

- 新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助金(延長保育事業分) 1,996千円  
新型コロナウイルス感染症対策に必要な人件費、消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)の購入費などの経費に対し、補助を行いました。

事業の成果  
就労形態の多様化等に伴いやむを得ない理由で、通常保育時間内(7時~18時)に保育園へ児童の送り迎えができない保護者に対して、延長保育を実施し安心して子育てができる環境を整備することにより、保育の充実を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	19,537	12,723	4,240	4,240			4,243

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	障がい児保育事業(発達支援児保育事業)		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内の認可保育園に通う発達支援児を受け入れている園を対象とします。	保育を必要とし、かつ発達に課題がある児童に対して、集団保育の中で適切な指導を実施することによって、健常児とともに健全な成長、発達を促すことを目的とします。

事業内容  
南風原町発達支援児保育事業実施要綱等により行う事業を実施している認可保育園等に対し、補助を行いました。  
決算額 : 35,785千円

補助金の額の算定方法

各月初日現在の対象児童数	基準額	対象経費
1名	71,000円(月額単価)×入所月数	発達支援児保育実施に必要な経費
2名	197,000円(月額単価)×入所月数	
3名以上	3名以上については、197,000円(月額単価)に、対象児童数が1名増すごとに126,000円を加算した金額×入所月数	

令和3年度 発達支援児保育事業補助金 実施実績


	施設名	対象園児数	補助実績額
1	宮平保育所	2人	
2	よなは保育園	1人	852,000円
3	なのはな保育園	1人	639,000円
4	南風原はなぞの保育園	3人	3,876,000円
5	マイフレンズ保育園	4人	3,624,000円
6	やまびこ保育園	3人	3,876,000円
7	ていだ保育園	3人	2,994,000円
8	さんご保育園	1人	852,000円
9	はえばる保育園	1人	852,000円
10	津嘉山保育園	1人	852,000円
11	若夏保育園	2人	2,364,000円
12	やまがわ保育園	4人	5,010,000円
13	ももの木保育園	1人	852,000円
14	みつわ保育園	2人	2,364,000円
15	明星保育園	3人	2,348,000円
16	よなは第2保育園	2人	2,364,000円
17	めだか保育園	2人	1,214,000円
18	開邦幼稚園	1人	852,000円
一	合計	37人	35,785,000円

事業の成果  
発達支援児保育事業は、集団保育が可能な発達支援児に対し、適切な保育を支援・実施する事業です。有識者による巡回指導、発達支援児交流会、発達支援児研究発表会なども行っております。巡回指導により、保育士が対象児童との関わり方を学び、さらに、成長・発達課題をしっかりとおさえ、児童に合った働きかけを大切にすることで、社会性を育てるなど、発達支援児保育事業の充実を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	38,527	35,785					35,785

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可保育園事業・町単独事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	民生費	03	
連絡先	889-7028		科	児童福祉費	02		
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	児童福祉総務費	01		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の認可保育園、地域型保育施設及び認定こども園の運営を支援します。		施設や施設の職員を支援することにより安定した運営を促し、児童に対するよりよい保育の実施を図ります。				
事業の内容	<p>1. 発達支援児保育特別措置会議委員謝礼金 10千円 発達に課題がある児童の適正な入所を図るため、有識者を含めた関係者による発達支援児保育実施会議を実施します。</p> <p>2. 発達支援児保育巡回指導員謝礼金 270千円 発達に課題がある児童について、児童が通う認可保育園等を有識者が訪問し、施設の職員及び保護者に保育・子育ての助言を行うことにより、児童の健全な社会性の成長、発達を促します。</p> <p>3. 発達支援児保育研修会講師謝礼金 8千円 発達に課題がある児童の保育や子育てについて、認可保育園等の職員や保護者を対象に有識者による講演会や相談会などを実施することにより、保育や子育てをサポートします。</p> <p>4. 保育料自動振替取扱手数料 59千円</p> <p>5. 保育士等就職一時金 3,600千円 待機児童の解消に向けた保育士確保を図るため、新たに認可保育所等に就職し、1年以上又は2年以上継続して勤務した保育士に対し、保育士就職支援一時金を交付します。 ※就職支援一時金交付対象者36名 (1年以上継続して勤務:36名、2年以上継続して勤務:0名) ※令和3年度から開始した事業のため、令和3年度は2年以上継続して勤務した保育士の該当者はいません。</p> <p>※令和3年度は、県の「待機児童解消支援交付金」を活用する事により、保育士等就職一時金の1/2(1,800千円)の歳入がありました。</p>						
							
	<p>←お楽しみ保育 「県立図書館へGO！」 (津嘉山保育園)</p>						
	<p>事業の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有識者による巡回指導、発達支援児交流会、発達支援児研究発表会などを実施することにより、保育士や保護者に対し、発達に課題がある児童の保育や子育ての方法について助言・支援することができ、負担感を和らげることができました。また、発達に課題がある児童は、より適切な保育を受けられるようになりました。</li> <li>・就職支援一時金を交付することにより、保育士を確保し待機児童解消を図ることができました。また、施設の安定した運営にもつながりました。</li> </ul>						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
4,224		3,947	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,800			2,147

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域型保育事業・補助		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名		儀間 博嗣	款	民生費	03
連絡先	889-7028			項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち			目	保育所運営事業	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	地域型保育施設(小規模・事業所内保育施設)	事業所の施設等で従業員の児童を保育すると共に、地域枠を設け0～2歳児の保育を実施することで、待機児童の解消を行う。

1. 入所児童数(令和4年3月1日現在)  
 ○小規模保育施設 単位:人

施設名	定員	0歳児	1歳児	2歳児	合計
めだか保育園	18	0	9	11	20
くわの実保育園	19	9	9	7	25
たいようのおか保育園	19	5	11	5	21
ばすてる保育園つかざん園	19	6	8	8	22
ひまわり保育園	19	6	6	0	12
合計	94	26	43	31	100

○事業所内保育施設 ※町内在住者のみ

施設名	地域枠	従業員枠	合計
よいサマリヤ人保育園(南風原町)	10	12	22
町内施設 計	10	12	22
いずみのもり保育園(那覇市)	—	1	1
きらら保育園(八重瀬町)	—	1	1
ふたば保育園(豊見城市)	—	1	1
もこもこ保育園(浦添市)	—	1	1
ピンブ保育園(那覇市)	—	1	1
産業支援センター内保育園(那覇市)	—	1	1
広域入所 計	—	6	6
合計	10	18	28

○地域型保育事業は、平成27年度より施行された子ども・子育て支援制度に伴い市町村が設置認可・確認を行い、待機児童の多い0歳児から2歳児を受け入れる施設です。その中のひとつである事業所内保育事業は、事業所の所在地の各市町村が設置認可・確認した事業所内保育所にて、従業員の児童以外に地域の待機児童の受け入れを行い、待機児童の解消を図っています。令和2年度現在、町認可施設として小規模保育施設4園、事業所内保育施設1園が運営を行っています。

2. 運営費支弁額(令和3年度実績) 単位:千円

施設名	①公定価格	②利用者負担額	支弁額(①-②)	備考
めだか保育園	44,336	5,207	39,129	
くわの実保育園	56,602	3,920	52,682	
たいようのおか保育園	50,187	4,808	45,379	
ばすてる保育園つかざん園	55,767	4,926	50,841	
ひまわり保育園	10,578	602	9,976	
竹の子乳児園(与那原町)	2,223	179	2,044	
小規模保育運営費(小計)	219,693	19,642	200,051	
よいサマリヤ人保育園(南風原町)	34,703	2,414	32,289	
もこもこ保育園(浦添市)	927	75	852	11月～3月
キティーハウス(西原町)	934	0	934	4月～12月
きらら保育園(八重瀬町)	3,015	531	2,484	
ピンブ保育園(那覇市)	3,002	368	2,634	
ふたば保育園(豊見城市)	1,739	195	1,544	
いずみのもり保育園(那覇市)	1,680	271	1,409	
産業支援センター内保育園(那覇市)	213	28	185	3月のみ
事業所内保育運営費(小計)	46,213	3,882	42,331	
合計	265,906	23,524	242,382	

事業の成果  
 地域型保育施設にて、0歳～2歳の子どもを受け入れる事で、健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育むことができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	242,726	242,383	144,097	53,189	0	0	45,097



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	保育対策総合支援事業			予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03	
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町立宮平保育所 町内の法人保育園及び地域型保育施設並び 認可外保育施設			保育士が働きやすい職場の環境整備を行い、就 業継続及び離職防止を図ります。				
事業の 内容	<p>1. 保育体制強化事業補助金 10,948千円 実施園11園(よなほ保育園、南風原はなぞの保育園、マイフレンズ保育園、南風原やま びこ保育園、さんご保育園、津嘉山保育園、やまがわ保育園、ももの木保育園、みつわ 保育園、明星保育園、よなほ第2保育園) ※保育士資格を有しない保育支援者を配置した認可保育園等に対して補助(人件費)を 行いました。</p> <p>2. 保育補助者雇上強化事業補助金 16,443千円 実施園8園(よなほ保育園、ていだ保育園、さんご保育園、ももの木保育園、明星保育園、 よなほ第2保育園、めだか保育園、ばすてる保育園つかざん園) ※保育士資格を有しない保育補助者を配置した認可保育園等に対して補助(人件費)を 行いました。</p> <p>3. 保育士宿舍借上支援事業補助金 2,638千円 実施園5園(ていだ保育園、ももの木保育園、よなほ第2保育園、くわの実保育園、開邦幼稚園) ※保育士の宿舍を借り上げた認可保育園等に対して補助(家賃)を行いました。</p> <p>4. 認可外保育施設衛生・安全対策事業補助金 43千円 実施園2園(さくら保育園、なないろ乳幼児園) ※保育士等の感染症罹患の有無を発見するため、健康診断を受診した認可外保育施設 に対して補助(健康診断費用)を行いました。</p> <p>5. 保育環境改善等事業(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ・町立宮平保育所(消耗品費、備品購入費) 483千円 ・認可保育園、地域型保育施設、認可外保育施設への補助 12,756千円 実施園31園(認可保育園16園、地域型保育施設6園、認可外保育施設9園) ※新型コロナウイルス感染症対策に必要な人件費、消耗品(マスク・アルコール消毒液 等)や備品等(体温計・空気清浄機等)の購入費などの経費に対し、補助を行いました。</p> <p>6. 保育環境改善等補助金(安全対策事業) 587千円 実施園2園(若夏保育園、よなほ第2保育園) ※睡眠中の事故防止対策に必要な機器の購入について、補助を行いました。</p> <p>7. 保育所等におけるICT化推進事業 3,750千円 実施園5園(マイフレンズ保育園、はえばる保育園、たいようのおか保育園、ばすてる保育園、つ かざん保育園、ひまわり保育園) ※保育士の業務負担を軽減するために、保育に関する計画・記録に関する機能や、園児の登園 及び降園の管理に関する機能、保護者との連絡に関する機能などを有するシステムを導入するた めの初期費用について、認可保育園等に対して補助を行いました。</p>							
	事業の成果	<p>保育対策総合支援事業は、保育士の業務や健康面での支援を行い、就業継続・離職防止を図る 事業や保育士資格を有しない保育補助者に保育士資格の取得を促し、保育人材の確保を図る事 業、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する事業などを実施することにより、日々、園児を対応し ている保育士等の業務環境の改善・充実を推進及び感染症拡大を防止する対策を図ることが出来 ました。</p>						
	予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		49,577	47,648	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				14,780	23,444			9,424

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	保育対策総合支援事業(令和2年度からの繰越明許)		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち			目	保育所運営事業	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	本町小規模保育施設の整備を行います。	待機児童の解消に向けて施設整備を行い定員の拡充を図ります。

事業の実施内容	8. 保育所等改修費等支援事業 (令和2年度からの繰越明許) 26,250千円	
	ひまわり保育園(小規模保育施設:定員19名) ※令和3年11月開園	
	敷地面積	204.31㎡
	建物構造	鉄筋コンクリート造一部軽量鉄骨造 2階建て
	延べ床面積	113.03㎡
		
	ひまわり保育園の外観	はじめてのクリスマス会(ひまわり保育園)

事業の成果	令和3年10月に完成し、同年11月に新規開園しました。当事業により19人の受入れが可能となり、待機児童解消に寄与することができました。	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,250	26,250	23,333	2,187			730

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	保育所等整備交付金事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	本町認可保育施設の整備を行います。	南風原町子ども・子育て支援事業計画に沿った施設整備による定員の拡充で待機児童の解消を図ります。

事業内容	保育所等整備交付金事業																		
	やまがわ保育園増設 (定員77人→107人)		65,431千円																
実施内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>既存</th> <th>R3増築分</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敷地面積</td> <td>1057.99m<sup>2</sup></td> <td>0m<sup>2</sup></td> <td>1057.99m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>建物構造</td> <td colspan="3">鉄筋コンクリート造 2階建て</td> </tr> <tr> <td>延べ床面積</td> <td>605.71m<sup>2</sup></td> <td>388.82m<sup>2</sup></td> <td>994.53m<sup>2</sup></td> </tr> </tbody> </table>				既存	R3増築分	計	敷地面積	1057.99m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	1057.99m <sup>2</sup>	建物構造	鉄筋コンクリート造 2階建て			延べ床面積	605.71m <sup>2</sup>	388.82m <sup>2</sup>	994.53m <sup>2</sup>
		既存	R3増築分	計															
敷地面積	1057.99m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	1057.99m <sup>2</sup>																
建物構造	鉄筋コンクリート造 2階建て																		
延べ床面積	605.71m <sup>2</sup>	388.82m <sup>2</sup>	994.53m <sup>2</sup>																
	<ul style="list-style-type: none"> <li>増設による定員増分は令和4年4月受入開始</li> <li>対象経費の負担割合：6/8国、1/8町、1/8施設</li> </ul>																		
																			

事業の成果	令和4年3月に完成し、同年4月に増築分における児童受入れを開始しました。当事業により30人の定員増となり待機児童解消に寄与することができました。		
-------	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	65,431	65,431	56,084	1,367			7,980

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・町単独事業			予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03	
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の認可外保育施設及び町外の認可外保育施設を利用する町内児童			認可外保育施設の保育の充実と利用児童の福祉向上を図ります。				
事業の実施内容	<p>1. 認可外保育園運営補助金(一般援護費) 1,126千円 町内認可外保育施設に入所する児童の福祉の向上を図るため、町内児童の処遇に要する経費として1人あたり月1,500円を補助します。 ※ 令和3年度は認可外保育施設3園(なでしこ学園、さくら保育園、なないろ乳幼児園)へ補助金を交付しました。</p> <p>2. 保育園及び園児の傷害保険補助(特別援護費) 10千円 保育中の園児に事故があった場合に対応するため、町内認可外保育施設でかけている傷害保険の保険料分を1人あたり800円補助します。 ※ 令和3年度は認可外保育施設(さくら保育園)へ補助金を交付しました。</p> <p>3. 保育園児の歯科検診料補助(特別援護費) 35千円 町内認可外保育施設に入所する児童のうち、町内に住所を有する児童の歯科検診料を1人あたり750円補助します。 ※ 令和3年度は認可外保育施設2園(さくら保育園、なないろ乳幼児園)へ補助金を交付しました。</p> <p>4. 町外認可外保育園に入所する町内在住児童への補助 168千円 園児1人あたり月1,500円の補助をします。 ※ 令和3年度は年2回の申請受付にて延べ22人の児童へ補助金を交付しました。</p>							
	事業の成果	入所する児童の処遇に要する経費及び保険料等を補助することで、認可外保育園の運営を助長し福祉の向上を図ることができました。						
	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
		1,473	1,339	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,069				270	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認可外保育園事業・補助事業		予	会計	一般会計	01																									
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費 03																									
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02																									
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	01																									
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																												
	町内の認可外保育施設		認可外保育施設入所児童の健康診断費等の補助と施設による保育材料費、施設の改修費等の補助を行い、入所児童の処遇改善と保育の質の向上を図ります。																												
事業内容	<p>1. 南風原町認可外保育事業補助金 319千円</p> <p>認可外保育施設へ入所する児童及び勤務する職員の健康管理に要する経費や給食費等を当該施設に対し補助します。令和3年度は、認可外保育施設3園(なでしこ学園、さくら保育園、なないろ乳幼児園)に補助金を交付しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>基準額</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">健康診断費</td> <td>内科検診 1,000円×児童数×2回以内</td> <td rowspan="2">入所児童</td> </tr> <tr> <td>歯科検診 750円×児童数×1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">給食費</td> <td>給食費(1)</td> <td rowspan="4">入所児童</td> </tr> <tr> <td>0歳児 50円×児童数×24日×12月</td> </tr> <tr> <td>1～5歳児 156円×児童数×24日×12月</td> </tr> <tr> <td>給食費(2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0歳児 87円×児童数×24日×12月</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1～5歳児 231円×児童数×24日×12月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>賠償責任保険料</td> <td>300円(児童1人あたり)×1回</td> <td>入所児童</td> </tr> <tr> <td>調理員検便費</td> <td>1,500円(調理員1人あたり)×実施月数</td> <td>調理員</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 認可外保育園研修事業補助金 394千円</p> <p>沖縄県が実施する保育に関する研修を受講した認可外保育施設に対し、保育材料等を購入する経費の一部を補助します。令和3年度は、2園の認可外保育施設(さくら保育園、なないろ乳幼児園)に補助金を交付しました。</p>						種目	基準額	対象	健康診断費	内科検診 1,000円×児童数×2回以内	入所児童	歯科検診 750円×児童数×1回	給食費	給食費(1)	入所児童	0歳児 50円×児童数×24日×12月	1～5歳児 156円×児童数×24日×12月	給食費(2)		0歳児 87円×児童数×24日×12月			1～5歳児 231円×児童数×24日×12月		賠償責任保険料	300円(児童1人あたり)×1回	入所児童	調理員検便費	1,500円(調理員1人あたり)×実施月数	調理員
	種目	基準額	対象																												
健康診断費	内科検診 1,000円×児童数×2回以内	入所児童																													
	歯科検診 750円×児童数×1回																														
給食費	給食費(1)	入所児童																													
	0歳児 50円×児童数×24日×12月																														
	1～5歳児 156円×児童数×24日×12月																														
	給食費(2)																														
	0歳児 87円×児童数×24日×12月																														
	1～5歳児 231円×児童数×24日×12月																														
賠償責任保険料	300円(児童1人あたり)×1回	入所児童																													
調理員検便費	1,500円(調理員1人あたり)×実施月数	調理員																													
事業の成果	入所児童の健康診断費や賠償責任保険費等を支給することで、児童の処遇改善へとつなげることができました。また、保育施設職員の研修参加や保育材料購入、修繕の補助を行うことで、保育施設運営の助長および保育の質向上につなげることができました。																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
	808	713	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																								
				659			54																								

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	母子父子家庭医療費助成事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	01	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	母子家庭の母と児童 父子家庭の父と児童 養育者が養育する、父母のいない児童	母子及び父子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図ることを目的とします。

事業の概要

区分	母子家庭		父子家庭		養育者家庭	計	
	母	児童	父	児童	児童	父母	児童
国保分	175	318	22	35	6	197	359
社保分	376	624	38	57	2	414	683
合計	551	942	60	92	8	611	1042

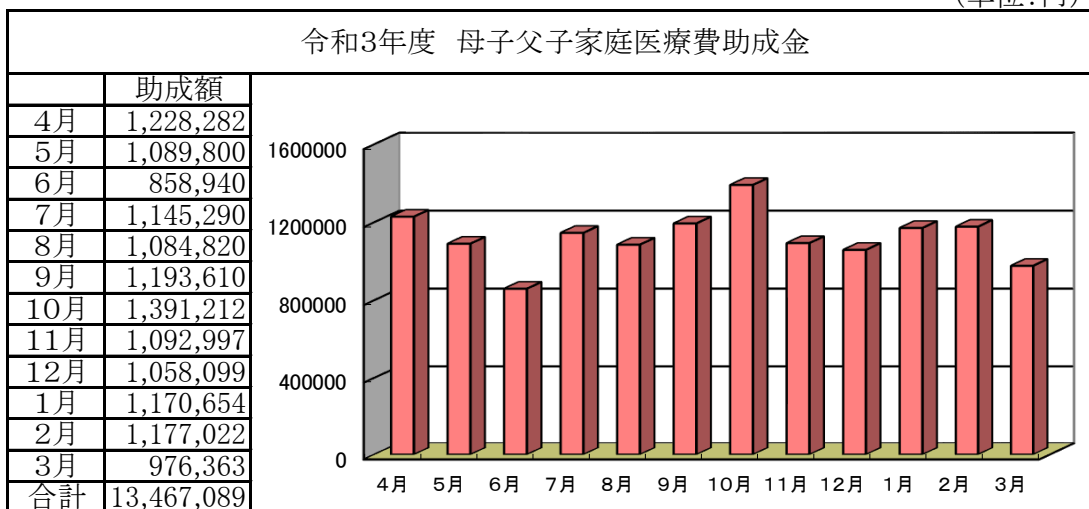
実績

【令和3年度 助成実績】

◆ 母子父子家庭医療費助成金

扶助費決算額: 13,468 千円  
(単位:円)

実施内容



\* 通院の場合、1月1診療機関につき1,000円(一部負担金)を控除した額が助成となります。  
【医科・歯科別総合病院においては、各診療科ごとに1,000円を控除した額を助成致します。】

\* さらに、上記1,000円(一部負担金)は、平成26年度よりこども医療費にて負担しております。

事業の成果

雇用状況や、経済基盤の不安定な母子父子家庭の親と子、養育者家庭の子に対し、医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)から一部負担金を控除した額と入院時食事療養費の1/2を助成することにより、経済的な負担軽減を図りました。また、平成30年1月受診分より自動償還方式を導入することにより、手続の簡略化を図りました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	14,949	13,468	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				6,733			6,735

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	子ども医療費助成事業		予会計	一般会計	01	
部 課	民生部 子ども課	課長名	儀間 博嗣	算 款	衛生費	04
連絡先	889-7028		科 項	保健衛生費	01	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目 目	保健衛生総務費	01	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町に住所を有する0歳～中学卒業(3月31日)までの子ども	子どもの医療費の一部を助成することにより、健康の増進を図り、子どもの健やかな成長に寄与することを目的とします。

【令和3年度 子ども医療費助成実績】

◆ 扶助費決算額:205,967千円

単位:円

令和3年度 子ども医療費助成				
	助成対象者数 (人)	助 成 額 (円)		助成額合計
		償還分払分	現物給付分	
4月	8,270	481,057	14,904,401	15,385,458
5月	8,321	295,116	17,496,383	17,791,499
6月	8,359	306,612	17,193,087	17,499,699
7月	8,381	367,454	16,735,356	17,102,810
8月	8,404	414,166	16,797,157	17,211,323
9月	8,289	459,919	17,647,827	18,107,746
10月	8,494	341,808	17,041,130	17,382,938
11月	8,528	643,534	14,446,535	15,090,069
12月	8,577	424,152	17,390,973	17,815,125
1月	8,614	432,713	18,037,877	18,470,590
2月	8,645	223,151	17,811,499	18,034,650
3月	8,679	303,448	14,439,439	14,742,887
	合計	4,693,130	199,941,664	204,634,794

\* 平成29年1月診療分より現物給付方式(窓口無料化)を導入しました。



- ◆ 印刷製本費(南風原町子ども医療費助成金受給資格者証) 決算額: 15千円
- ◆ 手数料(自動償還及び現物給付の実施に伴う事務手数料) 決算額: 4,998千円
- ◆ 委託料(医療費助成システム改修費) 決算額: 475千円
- ◆ 償還金、利子及び割引料(県補助金超過交付償還金) 決算額: 24千円

医療保険各法適用後の自己負担額(通院分・入院分・調剤薬局も含む)の全額を助成することにより、子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、子どもの健全な育成と子育て世代への負担軽減に役立っています。また、平成29年1月に導入した現物給付方式(窓口無料化)により、より一層、安心して子育てができる環境を整えることができました。同時に、医療費を窓口で支払うことが困難な為に受診を控えていた子どもも、他の子どもと同様に医療を受けることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	218,609	211,479		61,255		150,224

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

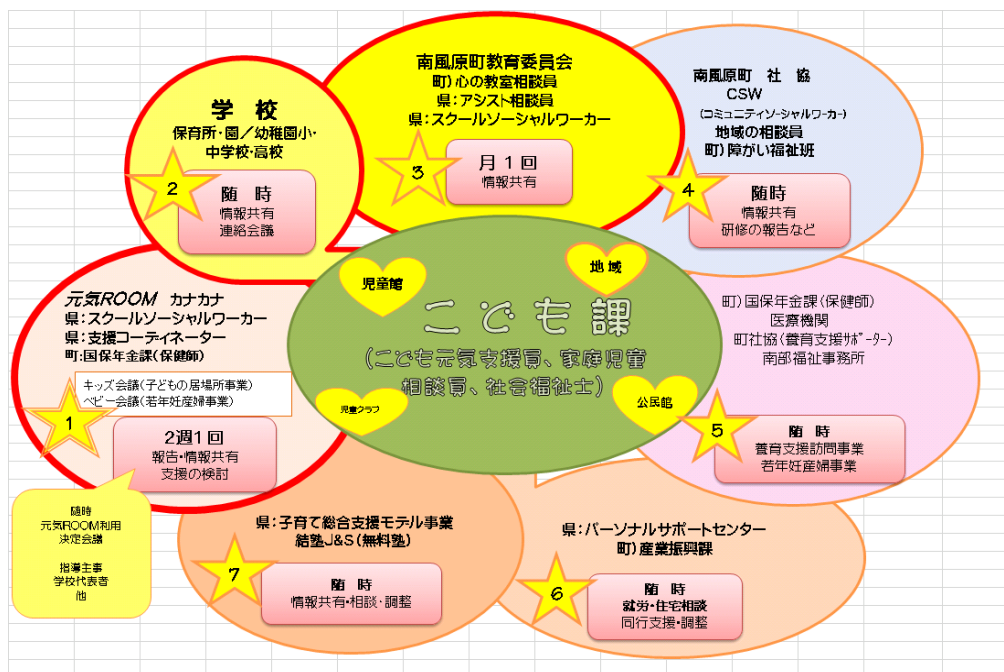
単位:千円

事業名	子供の貧困緊急対策事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐるでどもにつくる福祉と健康のまち		目	目	児童福祉総務費	01	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	社会的孤立(貧困)家庭の子どもとその世帯	社会的孤立(貧困)家庭の子どもとその世帯の福祉の向上と、孤立(貧困)連鎖の打破に努めます。

・子どもの貧困対策支援員配置事業  
 子どもの貧困対策支援員(子ども元気支援員)が地域に出向いたり関係機関からの情報を受け子どもの孤立(貧困)の現状を把握し、学校や学習支援施設、子どもの居場所づくりを行う事業所等の関係機関との情報共有・連携を図り支援を行っています。  
 また、町保健師等からの情報をうけ連携し若年妊産婦の現状把握、若年妊産婦居場所へのつなぎ、居場所事業所と情報共有や連携を図り必要な行政サービスへつなぐ等の支援を行っています。

- ・子ども元気支援員(3人)(報酬、手当、旅費、共済費) 8,222千円
- ・庁費(需用費、役務費、賃借料) 451千円



- ・子どもの居場所、若年妊産婦の居場所の運営支援事業 33,240千円  
 元気ROOM(子どもの居場所)、ママ笑みROOM(若年妊産婦の居場所)において必要な支援を提供
- ①生活支援
  - ②学習支援
  - ③文化的活動支援
  - ④食事支援(提供)
  - ⑤保護者の支援(養育支援)
  - ⑥若年妊産婦等支援

○支援が必要な子どもを把握し元気ROOM等へ繋げることができました。また、元気ROOMを利用することで衛生の保持、基礎学習、食の確保等を支援し福祉の向上が図られました。  
 ○元気ROOMで生活支援をすることで心を開いてくれた子ども達も多く、その支援により不登校の未然防止につながりました。  
 ○保護者と信頼関係を築き養育支援をすることで、生活環境の改善や行政サービスへつなぐことができました。  
 ○これまでの子ども支援に加え、令和元年度から新たに若年妊産婦等に心の安まる居場所を提供し安心して出産・子育てができるよう専門的知識を持った助産師等と一緒に包括的に支援をすることで不安や孤立を解消し必要な行政サービスへつなぐことができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	42,624	41,913	41,040				873



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	病児保育事業		予	会計	一般会計	01								
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	民生費	03								
連絡先	889-7028		科	児童福祉費	02									
目 標	ちむぐくるでつくる福祉と健康のまち		目	保育所運営事業	02									
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)											
	町在住のおおむね生後6ヶ月から小学3年生までの児童で、病気治療中又は、回復期にある病児保育を必要とする児童		児童が病気の治療中又は回復期にあり、集団保育および保護者による保育が困難な場合に、適切な処遇が確保される施設で一時的に預かることで、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。											
事業の概要	平成27年度より、町内の医療機関へ委託して病児保育事業を実施しています。													
	○実施施設 医療法人わらべの会 わんぱくクリニック 南風原町字津嘉山1490番地 メディカルプラザつかざん2F													
	○利用時間													
	月～土	午前8時45分から午後5時30分まで(第5土曜日は午後1時まで)												
休業日	日曜日・祝祭日・(第5土曜日は午後1時から休業)													
内容	○利用料金													
	区分	生活保護世帯	生活保護世帯以外											
	1日利用料	0円	1,500円											
半日利用料		1,000円												
実施内容	1. 病児保育事業委託料 5,503千円 (内訳) (1)基本額 4,503,000 円 (2)利用人数に応じた委託料(50～99人) 1,000,000 円 (3)利用料免除額(生保による被保護者) 0 円													
	2. 病児保育施設年度別利用児童数													
内容	年度	実績											合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	H28	38	23	24	30	39	21	21	11	12	4	6	28	257
	H29	9	23	43	36	21	25	15	33	35	36	21	27	324
	H30	18	45	28	20	52	35	41	31	43	36	40	32	421
	R1	33	33	67	60	45	62	39	40	21	32	46	58	536
	R2	15	0	28	23	4	22	28	30	35	12	0	11	208
R3	0	0	0	6	4	1	19	19	17	1	0	0	67	
内容	3. 新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助金 300千円													
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)の購入費用の補助を行いました。													
事業の成果	保護者が就労している場合等に、子どもが病気の治療中又は回復期にある児童を、安心して預ける事のできる病児保育施設に一時的に預ける事で、保護者の子育てと仕事の両立を支援することができました。													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
	7,303	5,803	1,934	1,934			1,935							

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童館運営事業・単独		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるともにつくる福祉と健康のまち		目	目	児童厚生施設費	03	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内児童館を利用する幼児から高校生	児童に健全な遊びの場を与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とします。

【児童館活動の内容】

- ・クラブ活動  
(一定期間継続して行う児童の活動で、多種多様に各児童館ごとに実施)
- ・子ども教室  
(定期的に各館で開かれる手芸や工作、クッキング教室等)
- ・4児童館合同行事 ※R3年度は新型コロナウイルスの影響により未開催  
(芸術鑑賞会、野外活動、児童館まつり等)

【整備関係】

- ・兼城児童館、本部児童館の防水塗装工事

主な経費		決算額	年間利用者数	
児童厚生員報酬(12名)		16,760	北丘児童館	8,304人
職員手当等(12名)		3,498	兼城児童館	9,425人
クラブ活動等に伴う報償費		282	本部児童館	11,326人
消耗品費		634	津嘉山児童館	8,610人
光熱水費		848	合計	37,665人
その他(修繕・工事含む)		18,280		
合計		40,302		

○津嘉山児童館 ダブルダッチ体験      ○北丘児童館 サイエンス教室



子どもの居場所確保・活動の拠点として、行事の種類が増え、クラブ活動や子ども教室も盛んに行われたことで、仲間づくりや健康増進が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	41,403	40,302					40,302

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	学童保育事業・補助		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名		儀間 博嗣	款	民生費	03
連絡先	889-7028			項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち			目	児童厚生施設費	03	

事業 の 目 的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	労働等により昼間保護者のいない家庭の小学校児童を預かる学童クラブ	学童クラブに補助金を交付することにより、労働等により昼間保護者のいない家庭における児童の健全育成を図ることを目的とします。

- 学童クラブ支援員等資質向上研修委託料 829千円  
資質向上研修を行うことで放課後児童支援員等の専門性の向上や学童クラブ間の格差を解消し、平準化を図ることを目的としております。
- 学童保育事業・補助 291,050千円  
本町にある下記の22箇所(25支援)の学童クラブへそれぞれ補助金を支出しました。

学童クラブ別児童数及び補助金一覧 (単位:千円)

学童クラブ名	学童クラブ補助金 (運営費)	障害児受 入強化推 進事業	支援員等 処遇改善 事業	送迎支援 事業	運営支援 事業(家賃 補助)	環境改善事 業	新型コロナウイ ルス特例措置
みやび学童クラブ	6,152	0	1,678	0	0	0	2,834
よなは学童クラブ	8,454	0	1,678	507	0	0	3,410
よなは第2学童クラブ	8,454	0	1,678	507	600	0	3,668
北丘学童クラブ	5,851	0	1,678	0	0	0	2,554
第2北丘学童クラブ	5,401	0	1,678	0	450	0	2,111
学童クラブVI-VA	5,519	0	1,678	0	0	0	1,395
学童クラブVI-VAぶらす	5,393	0	1,678	0	0	0	1,190
こもれび学童クラブ	6,237	0	1,678	0	600	0	2,507
いろは児童クラブ	5,982	0	1,678	0	0	0	1,490
みつば児童クラブ	7,912	0	1,678	0	0	0	2,055
キッズクラブ カナカナ	7,530	0	1,678	0	0	0	2,461
キッズクラブ リンク	7,737	0	1,678	0	480	0	2,718
ドルチェ学童クラブ	7,999	0	1,678	0	0	0	2,865
第二ドルチェ学童クラブ	7,367	0	1,678	0	0	0	1,511
正道館放課後児童クラブ	7,929	0	1,678		319	1,101	2,809
いこい学童クラブ	7,732	1,956	1,678	0	600	0	3,068
いこい第二学童クラブ	7,358	0	1,678	0	252	0	2,045
翔南学童クラブ	7,794	0	1,678	0	0	0	2,929
みつわ学童クラブ	8,170	1,956	1,678	0	600	0	943
学童クラブわんぱく家	6,051	0	1,678	0	0	0	1,852
学童クラブうーまく家	8,033	0	1,678	0	600	0	1,927
竹の子学童クラブ	5,860	0	1,678	0	0	0	1,867
第二竹の子学童クラブ	6,984	0	3,158	0	420	0	2,203
津嘉山学童クラブ	7,920	0	1,678	0	0	0	2,770
津嘉山うむさ学童クラブ	8,077	0	1,678	0	600	0	2,994
合計25支援	177,896	3,912	43,430	1,014	5,521	1,101	58,176
					合計		291,050

※ 障害児受入強化推進事業  
3人以上の障害児の受け入れを行う場合に対象になります。

昼間保護者が家にいない児童が、集団で安心して過ごすことができる場を提供することができ、その健全な育成が図られました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	310,409	291,879	97,430	97,016			97,433

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	放課後児童の居場所づくり支援事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでどもにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童厚生施設費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	建物を賃貸している学童クラブ、生活保護世帯及びひとり親世帯の児童の保育料を減免した学童クラブ	家賃補助をすることで保育料を軽減し、また生活保護世帯及びひとり親世帯の児童の利用料を一部補助することにより、子どもの居場所である学童クラブを利用しやすくします。

・放課後児童の居場所づくり支援事業 11,504千円  
 内訳：家賃補助 6,648千円 保育料減免補助 4,856千円

施設名	家賃補助		保育料減免補助	
	補助金額(円)	対象児童数(人)	補助金額(円)	
みやび学童クラブ	600,000	0	0	
よなほ学童クラブ	600,000	5	250,000	
よなほ第2学童クラブ	0	4	130,000	
北丘学童クラブ	600,000	2	70,000	
第2北丘学童クラブ	0	4	100,000	
学童クラブVI-VA	0	6	290,000	
学童クラブVI-VAふらす	0	1	60,000	
こもれび学童	0	2	120,000	
いろは児童クラブ	420,000	2	120,000	
みつば児童クラブ	468,000	0	0	
キッズクラブカナカナ	600,000	2	115,000	
キッズクラブリンク	0	5	300,000	
ドルチェ学童クラブ	600,000	4	180,000	
第二ドルチェ学童クラブ	600,000	1	31,000	
正道館放課後児童クラブ	0	5	280,000	
いこい学童クラブ	0	8	431,000	
いこい第2学童クラブ	0	3	124,000	
翔南学童クラブ	600,000	6	240,000	
みつわ学童クラブ	0	7	370,000	
学童クラブわんぱく家	600,000	3	125,000	
学童クラブうーまく家	0	12	545,000	
竹の子学童クラブ	540,000	4	240,000	
第二竹の子学童クラブ	0	4	195,000	
津嘉山学童クラブ	420,000	5	240,000	
津嘉山うむさ学童クラブ	0	5	300,000	
	6,648,000	100	4,856,000	

事業の成果  
 学童保育料減免補助については、ひとり親家庭及び生活保護世帯を対象として実施しました。その結果、対象となる学童クラブ利用者の保育料が引き下げられ利用者の負担軽減につながり、これまで経済的な理由で学童クラブの利用が困難だった世帯も、利用しやすくなりました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	12,377	11,504		9,203			2,301

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ファミリーサポートセンター事業			予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02
目 標	ちむぐるでどもにつくる福祉と健康のまち			目	目	児童福祉総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	地域の子育て家庭	子育てのお手伝いを必要としている人(おねがい会員)と子育てのお手伝いをしたい人(サポート会員)とを結びつける会員制の相互援助活動を行います。

事	○ファミリーサポートセンター事業	4,888千円
	【センターの業務】	
	①会員の募集、登録に関すること ②相互援助活動の調整 ③会員を対象に相互援助活動に必要な知識を習得するための講習会の開催 ④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催 ⑤子育て支援に関する関係機関との連絡調整に関する業務 ⑥広報活動	
	【アドバイザー・登録会員状況】	

単位:人

アドバイザーの人数	援助を行いたい会員(提供会員)	提供を受けたい会員(依頼会員)	両方会員	合計
2	104	361	64	529

件数

保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	子どもの習い事等の場合の援助	保育所・学校等休み時の援助	合計
18	113	19	2	86	3	
保育所等施設入所前の援助	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	保護者等の求職活動中の援助	保護者等の外出の場合の援助	保護者等の病気、その他急用の場合の援助	その他	
0	10	0	22	8	126	407

○新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助金 155千円  
 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、消耗品(マスク・アルコール消毒液等)や備品等(体温計・空気清浄機等)の購入費用の補助を行いました。

事業の成果	急な用事等により一時的に子どもを預かって欲しいけれど頼れる人がいない世帯の子育て支援のために、育児について助け合う相互援助活動を通して、子育て世帯の負担を緩和することが出来ました。
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	5,341	5,043	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,680	1,680			1,683

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域子育て支援拠点事業			予	会計	一般会計	01																																																																					
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03																																																																					
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02																																																																					
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02																																																																					
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																								
	地域の子育て家庭			子育て家庭が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供・助言、子育てサークルなどへの支援や地域の保育需要に応じた支援を行います。																																																																								
事業の実施内容	<p>主な経費</p> <p>○宮平保育所 (職員人件費、臨時職員賃金、消耗品費、備品購入費等) 8,623千円</p> <p>○認可保育園子育て支援拠点事業補助金 16,278千円 新型コロナウイルス感染拡大防止事業補助 278千円</p> <p>・ 絵本の読み聞かせや栄養指導、手作りおもちゃ作り、クッキング等、子育て親子のニーズや要望を取り入れて毎月1回行います。</p> <p>・ 広報活動として「たんぼぼ広場だより」を発刊しました。</p> <p>・ 子育て及び子育て支援に関する講習等を実施しました。</p> <p>・ 公民館子育てサロン、児童館幼児クラブとの親子交流、認可外保育園とのリミック交流・支援活動の実施・地域の公園での親子交流の実施。</p> <p>※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、全ての交流保育が中止になったり、いくつかのイベントが中止になったりと、感染拡大防止を図りながらの活動となりました。利用者の中には新型コロナウイルスの影響による生活の変化にストレスを抱える方もいますが、支援センターはコロナ禍の疲労と孤立感を解消するのにも、重要な役割を果たしました。</p>																																																																											
	<p style="text-align: center;">子育て支援センター親子利用者状況 <span style="float: right;">単位:人</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>保育園名</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮平保育所</td> <td>175</td> <td>95</td> <td>65</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>314</td> <td>329</td> <td>359</td> <td>131</td> <td>97</td> <td>166</td> <td>1,731</td> </tr> <tr> <td>津嘉山保育園</td> <td>178</td> <td>191</td> <td>75</td> <td>141</td> <td>68</td> <td>109</td> <td>161</td> <td>195</td> <td>238</td> <td>16</td> <td>184</td> <td>270</td> <td>1,826</td> </tr> <tr> <td>かねぐすく保育園</td> <td>156</td> <td>107</td> <td>156</td> <td>183</td> <td>189</td> <td>224</td> <td>255</td> <td>245</td> <td>201</td> <td>130</td> <td>253</td> <td>263</td> <td>2,362</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>509</td> <td>393</td> <td>296</td> <td>324</td> <td>257</td> <td>333</td> <td>730</td> <td>769</td> <td>798</td> <td>277</td> <td>534</td> <td>699</td> <td>5,919</td> </tr> </tbody> </table>							保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	宮平保育所	175	95	65	/	/	/	314	329	359	131	97	166	1,731	津嘉山保育園	178	191	75	141	68	109	161	195	238	16	184	270	1,826	かねぐすく保育園	156	107	156	183	189	224	255	245	201	130	253	263	2,362	合 計	509	393	296	324	257	333	730	769	798	277	534	699
保育園名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																															
宮平保育所	175	95	65	/	/	/	314	329	359	131	97	166	1,731																																																															
津嘉山保育園	178	191	75	141	68	109	161	195	238	16	184	270	1,826																																																															
かねぐすく保育園	156	107	156	183	189	224	255	245	201	130	253	263	2,362																																																															
合 計	509	393	296	324	257	333	730	769	798	277	534	699	5,919																																																															
事業の成果	<p>実施する保育園に対し、補助金を助成することにより、子育て家庭等に対する育児不安などの相談及び指導、子育てサークル等への支援並びに地域の保育需要に応じ、地域の各保育所間の連携を図りながら子育て家庭への支援を図ることができました。</p>																																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																									
	25,179	25,179	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																					
			8,393	8,393			8,393																																																																					

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	児童手当事業	予算科目	会計	一般会計	01
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	款	民生費
連絡先	889-7028			項	児童福祉費
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち			目	児童福祉総務費
					01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学修了前までの児童)を養育している方に支給されます。	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。

事業の概要	1. 児童手当の種類などについて																																																							
	<p>児童手当の支給対象は、15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している方で、手当を受給するには、一定の所得制限があります。支給額は月額で3歳未満の児童は一律15,000円、3歳以上小学校修了前の児童は10,000円(※第3子以降は15,000円)、中学生は一律10,000円となっています。また、所得制限限度額以上の場合は特例給付として月額一律5,000円を支給しています。なお、「被用者」とはサラリーマンなど厚生年金に加入している方のことで、「非被用者」とは自営業者など国民年金に加入している方のことです。</p> <p>※「第3子以降」とは、高校卒業まで(18歳到達後最初の3月31日まで)の養育している児童のうち、3番目以降をいいます。</p>																																																							
実施内容	2. 児童手当の支給状況 <span style="float:right">決算額 945,095千円</span>																																																							
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>手当月額(円)</th> <th>基礎となる延児童数(人)</th> <th>支給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">児童手当</td> <td rowspan="4">被用者</td> <td>0歳～3歳未満</td> <td>15,000</td> <td>13,270</td> <td rowspan="4">752,230,000</td> </tr> <tr> <td>3歳～小学校修了前</td> <td>10,000</td> <td>30,968</td> </tr> <tr> <td>小学校修了後</td> <td>15,000</td> <td>8,908</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,000</td> <td>10,988</td> </tr> <tr> <td>非被用者</td> <td>0歳～3歳未満</td> <td>15,000</td> <td>2,485</td> <td rowspan="4">180,860,000</td> </tr> <tr> <td>3歳～小学校修了前</td> <td>10,000</td> <td>7,728</td> </tr> <tr> <td>小学校修了後</td> <td>15,000</td> <td>2,471</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,000</td> <td>2,924</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特例給付</td> <td>被用者</td> <td>5,000</td> <td>2,175</td> <td rowspan="3">11,880,000</td> </tr> <tr> <td>非被用者</td> <td>5,000</td> <td>201</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>2,376</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>過年度調整額</td> <td>125,000</td> <td>125,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>合 計</td> <td></td> <td>945,095,000</td> </tr> </tbody> </table>		区分		手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)	児童手当	被用者	0歳～3歳未満	15,000	13,270	752,230,000	3歳～小学校修了前	10,000	30,968	小学校修了後	15,000	8,908	計	10,000	10,988	非被用者	0歳～3歳未満	15,000	2,485	180,860,000	3歳～小学校修了前	10,000	7,728	小学校修了後	15,000	2,471	計	10,000	2,924	特例給付	被用者	5,000	2,175	11,880,000	非被用者	5,000	201	計		2,376			過年度調整額	125,000	125,000			合 計	
区分		手当月額(円)	基礎となる延児童数(人)	支給額(円)																																																				
児童手当	被用者	0歳～3歳未満	15,000	13,270	752,230,000																																																			
		3歳～小学校修了前	10,000	30,968																																																				
		小学校修了後	15,000	8,908																																																				
		計	10,000	10,988																																																				
	非被用者	0歳～3歳未満	15,000	2,485	180,860,000																																																			
3歳～小学校修了前	10,000	7,728																																																						
小学校修了後	15,000	2,471																																																						
計	10,000	2,924																																																						
特例給付	被用者	5,000	2,175	11,880,000																																																				
	非被用者	5,000	201																																																					
	計		2,376																																																					
		過年度調整額	125,000	125,000																																																				
		合 計		945,095,000																																																				
内容	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 需用費 181千円</li> <li>◆ 役務費 1,247千円</li> <li>◆ 委託料 1,003千円</li> </ul> </div>																																																							

事業の成果	<p>子育てや生活支援のために手当を給付することにより、家庭の経済的な安定につながりました。</p>
-------	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	947,828	947,526	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			661,678	141,955			143,893

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認定子ども園事業・補助		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 子ども課	課長名		儀間 博嗣	款	民生費	03
連絡先	889-7028			項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち			目	保育所運営事業	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	認定子ども園(施設、在園児、保護者)	小学校就学前の児童を受け入れ、幼児教育・保育を一体的に行っていきます。

事業の実施内容	1. 入所児童数(令和4年3月1日現在) ※町内在住者のみ 単位:人						
	施設名		満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	開邦幼稚園	1号認定	0	8	9	8	25
		2号認定	13	18	22	18	58
	町内施設 計		13	26	31	26	83
	1号認定	童夢認定子ども園	0	1	0	0	1
		善隣幼稚園	0	3	1	1	5
		津山幼稚園	0	2	1	0	3
		かぐら子ども園	0	1	0	0	1
		米須子ども園	0	0	0	1	1
		あおぞら子ども園	0	0	2	1	3
		識名さつき認定子ども園	0	1	1	0	2
		第2愛心子ども園	0	0	2	0	2
		愛心子ども園	0	0	2	0	2
		ポプラ子ども園	0	0	1	0	1
わかば認定子ども園	0	1	0	0	1		
2号認定	愛心子ども園	0	0	0	1	1	
広域入所 計		0	9	10	4	23	
合計		13	35	41	30	106	

○認定子ども園とは教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。令和元年度より町認可施設として1園が運営を行っています。

事業の内容	2. 運営費支弁額(令和3年度実績) 単位:千円	
	施設名	運営費
	開邦幼稚園(1号)	13,827
	開邦幼稚園(2号)	66,453
	町内認定子ども園運営費(小計)	80,280
	広域入所(1号)	38,955
	広域入所(2号)	2,127
	町外認定子ども園運営費(小計)	41,082
	合計	121,362

認定子ども園においては幼児教育・保育を一体的に取り組むことができ、また、保育の必要理由の有無に関わらず子どもを受け入れることにより、集団活動や異年齢交流も確保できた。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	125,435	121,363	61,627	36,692	0	0	23,044



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	正規雇用化促進事業			予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03	
連絡先	889-7028			科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐるでどもにつくる福祉と健康のまち			目	目	保育所運営事業	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内の認可保育園及び地域型保育施設、認定こども園			待機児童解消に必要な保育士を確保するために、保育士の正規雇用化を図る事業者を支援することにより、保育士の新規確保及び離職防止を図ります。				
事業の内容	○保育士正規雇用化促進事業補助金 4,687千円							
	<p><b>【事業の内容】</b></p> <p>保育士を非正規雇用から正規雇用へ転換、又は新規採用する保育士を正規雇用した認可保育園等へ、補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育士を非正規雇用から正規雇用へ転換した場合:42千円×正規雇用月数</li> <li>・ 新規採用する保育士を正規雇用した場合:25千円×正規雇用月数</li> </ul> <p>※実施園6園(マイフレンズ保育園、明星保育園、よなは第2保育園、よいサマリヤ人保育園、くわの実保育園、たいようのおか保育園)</p>							
実施内容	 <p>広い園庭でラジオ体操♪♪ (よなは第2保育園)</p>			 <p>クリスマス会 みんなでダンスをおどりま〜す (たいようのおか保育園)</p>				
	<p>保育士の正規雇用化を図る事業者を支援することにより、保育士の新規確保及び離職防止を図り、待機児童解消に必要な保育士を確保することが出来ました。</p>							
事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		5,052	4,687		3,925			762

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	幼児教育・保育無償化事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 こども課	課長名	儀間 博嗣	算	款	民生費	03
連絡先	889-7028		科	項	児童福祉費	02	
目 標	ちむぐるでつくる福祉と健康のまち		目	目	保育所運営事業	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	3歳児から5歳児までの子ども達の幼稚園・保育園・認定子ども園等の利用を無償化するとともに、0歳児から2歳児までの住民税非課税世帯の子ども達を対象として保育園等の費用を無償化する。		幼児教育・保育無償化事業を行うことにより、全ての子どもが健やかに成長するように支援し、良質かつ適切なものであることに加え、子どもの保護者の経済的負担の軽減をはかる。				
事業の実施内容	<p>■ 幼児教育・保育無償化事業</p> <p>生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、子育てや教育にかかる利用負担の軽減を図る少子化対策の観点などから、3歳児クラスから5歳児クラスの子ども及び市町村民税非課税世帯の0歳児クラスから2歳児クラスの子どもを対象に幼児教育・保育の無償化を実施します。</p> <p>&lt;対象者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3歳児クラスから5歳児クラスのすべての子ども</li> <li>○ 満3歳で幼稚園や認定こども園(教育認定)へ入園した子ども</li> <li>○ 0歳児クラスから2歳児クラスの市町村民税非課税世帯の子ども</li> </ul> <p>&lt;対象範囲&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公立・認可保育所(園)・地域型保育施設・認定子ども園(2号認定)の 保育料:全額無償化</li> <li>○ 幼稚園(教育時間)の保育料 : 月額25,700円までの範囲で無償化</li> <li>○ 認可外保育施設等の保育料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0歳児から2歳児クラス→月額42,000円までの範囲で無償化</li> <li>・ 3歳児から5歳児クラス→月額37,000円までの範囲で無償化</li> </ul> </li> <li>○ 預かり保育利用料 : 月額11,300円までの範囲で無償化 (日額450円×利用日数の範囲で無償化)</li> </ul> <p>■ 主な経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会計年度任用職員報酬(期末手当・通勤手当含む) 3,929千円</li> <li>○ 通信運搬費等 154千円</li> <li>○ 子育てのための施設等利用給付費 68,973千円</li> </ul> <p>※ 国1/2 県1/4 町1/4 負担しています。</p>						
	事業の成果	幼児教育や保育の無償化を行うことにより、子どもが健やかに成長するように支援し、子どもの保護者の経済的負担を軽減することができました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	75,364	73,056	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			26,460	11,269			35,327

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	包括的支援事業		予	会計	一般会計	01																		
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	算	款	民生費	03																		
連絡先	889-3534		科	項	社会福祉費	01																		
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02																		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																					
	町内在住の高齢者と家族		地域包括支援センターに、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等の専門職を配置し、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために包括的な支援をします。																					
事業内容	<p>地域包括支援センターは介護・保健・福祉の専門職がチームとなって、高齢者及び家族からの相談や、高齢者の見守り、心身の状態に合わせた支援などを行う高齢者の総合的な相談支援の拠点です。</p> <p>1) 介護予防支援業務                  ① 令和3年度予防給付対象者(要支援1・2) →241人                  ② ①の方への予防給付ケアマネジメント実施者 →56人</p> <p>2) 総合相談支援業務                  相談・支援件数 2,599件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>相談・支援件数(電話・来所・訪問)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 介護、他生活に関する事</td> <td>2,209</td> </tr> <tr> <td>2 介護保険に関する事</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>3 福祉制度・サービスに関する事</td> <td>305</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,599</td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業                  ① 地域ケア会議→福祉課題検討ケア会議では、「家族介護者の介護負担や支援について」「地域主体の地域ケアについて」を議題に、社協と高齢者福祉班、地域包括支援センター職員で話し合いを行いました。また、ケアマネジメント支援ケア会議を行い、ケアプランに対して理学療法士等多職種で自立支援に繋がる助言を行いました。(検討したプラン件数:18件、開催回数は7回)</p> <p>② 地域のケアマネージャーに対する支援                  ・南風原町介護支援専門員連絡協議会の開催(定例会3回、役員会3回)                  ・支援困難な方への助言、関係機関調整</p> <p>4) 権利擁護業務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>相談・支援件数</th> <th>相談対応件数</th> <th>新規相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者虐待に関する事</td> <td>347</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>成年後見制度に関する事 町長申立:3件 報酬助成:5件</p> <p>主な経費 : 人件費(社会福祉士等)19,567千円                  委託料 11,519千円                  使用料 2,028千円                  その他 1,060千円</p>						内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)	1 介護、他生活に関する事	2,209	2 介護保険に関する事	85	3 福祉制度・サービスに関する事	305	計	2,599	内容	相談・支援件数	相談対応件数	新規相談件数	高齢者虐待に関する事	347	12	10
	内容	相談・支援件数(電話・来所・訪問)																						
1 介護、他生活に関する事	2,209																							
2 介護保険に関する事	85																							
3 福祉制度・サービスに関する事	305																							
計	2,599																							
内容	相談・支援件数	相談対応件数	新規相談件数																					
高齢者虐待に関する事	347	12	10																					
事業の成果	高齢者の様々な相談に関して、各関係機関と連絡調整し包括的に支援を実施しました。																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
	36,573	34,174				34,174	0																	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	生活支援体制整備事業		予	会計	一般会計	01																																							
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費 03																																							
連絡先	889-3534		科	項	社会福祉費	01																																							
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02																																							
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																																										
	町内在住の高齢者及び地域住民、民間企業、社会福祉法人等		生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、地域住民、ボランティア、民間企業、社会福祉法人等、多様な主体が関わり、地域における支え合いの体制作りを推進します。生活支援の担い手の養成や地域資源の開発、ネットワーク化などを行います。																																										
事業内容	1)生活支援コーディネーター業務 (町社会福祉協議会へ委託、2名配置) 主な経費:生活支援コーディネーター委託料 7,231千円																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">資源開発</td> <td>資源開発の情報収集</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>地域への働きかけ</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>関係機関への働きかけ</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>生活支援の担い手・サービス開発</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>161</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ネットワーク構築</td> <td>地域のネットワークづくり</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>サービス提供主体間の連携体制づくり</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">組みこみプログラムの実施</td> <td>個別ニーズとサービスのマッチング</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>社会資源の情報提供</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">その他</td> <td>協議体に関すること</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>ニーズ把握</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>476</td> </tr> </tbody> </table>						活動内容	件数	資源開発	資源開発の情報収集	100	地域への働きかけ	37	関係機関への働きかけ	11	生活支援の担い手・サービス開発	13	計	161	ネットワーク構築	地域のネットワークづくり	93	サービス提供主体間の連携体制づくり	27	計	120	組みこみプログラムの実施	個別ニーズとサービスのマッチング	36	社会資源の情報提供	30	地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング	9	計	75	その他	協議体に関すること	8	ニーズ把握	41	その他	71	計	120	合計
活動内容	件数																																												
資源開発	資源開発の情報収集	100																																											
	地域への働きかけ	37																																											
	関係機関への働きかけ	11																																											
	生活支援の担い手・サービス開発	13																																											
	計	161																																											
ネットワーク構築	地域のネットワークづくり	93																																											
	サービス提供主体間の連携体制づくり	27																																											
	計	120																																											
組みこみプログラムの実施	個別ニーズとサービスのマッチング	36																																											
	社会資源の情報提供	30																																											
	地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング	9																																											
	計	75																																											
その他	協議体に関すること	8																																											
	ニーズ把握	41																																											
	その他	71																																											
計	120																																												
合計	476																																												
実施内容	<p>○福祉教育出前講座(津嘉山小・南風原小) 実施時期:令和4年4月～5月 対象者:南風原小・津嘉山小:4年生 内容:福祉とはどんなものか、ユニバーサルデザインがどんなものかの講話を行いました。併せて車椅子体験やアイマスク体験なども行っています。</p> <p>○体操スタンプカード活動 実施時期:令和3年5月～ 対象者:町内の高齢者(町内8自治体が参加) 内容:コロナ禍でフレイル予防のため自宅等で運動を行いスタンプをためて景品と交換できる事業です。</p> <p>○学生傾聴ボランティア 実施時期:令和3年4月～令和4年3月 対象者:町内の独居高齢者 内容:長期化するコロナ禍の中でミニデイ等が休止になり、外出機会が減少した高齢者の見守りが課題となっていました。そこで、県内大学に呼びかけて、話し相手になってくれる学生の傾聴ボランティアを募集、高齢者宅を訪問してもらいました。</p>																																												
	<p>2)生活支援体制整備事業 協議体 2年ぶりに開催し、参加した社会福祉法人や民間企業、自治会長や民生委員等に対し事業の説明や町の高齢者の状況を報告し、今後の連携を呼びかけ顔の見える関係作りに取り組みました。</p>																																												
	<p>事業の成果 コロナによって、できなかった事業活動もありましたが、協議体を開催することができ、「地域のことを地域の皆で話合っていく」ことができる関係づくりができました。</p>																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																										
	7,502	7,231	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 7,231	一般財源 0																																						

令和3年度主要施策の成果に関する報告書



単位:千円

事業名	家族介護支援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	高齢者等を自宅で介護している家族		家族が介護技術や保健福祉制度、介護者自身の健康づくりについて学び、精神的・身体的負担の軽減を図ります。また、家族同士の交流や情報交換及びレクリエーション等を通して、介護疲れを癒し、心身のリフレッシュを図ります。				
事業の実施内容	1) 家族介護者等支援事業 決算額 : 137千円		参加者				
	① ピクニック「ぬちまーす観光製塩ファクトリー～浜比嘉島」		11人				
	② 介護教室 1「コロナ禍における認知症予防フレイル」 ～高齢者が心身の健康を維持できるように～ 講師:南部医療センター認知症認定看護師 金城寿 氏		23人				
	③ 介護教室 2「自宅内のできる感染症予防対策」 ～感染症の正しい知識TP予防から 講師:南部徳州会感染管理特定認定看護師 外間武 氏		32人				
⑥ 介護教室 3「認知症予防の食事づくりのコツ」 ～実はポイントが・・・いっぱいあるんですよ!～ 講師:南風原町管理栄養士 具志堅志保 氏		24人					
⑨ 健康づくり教室 「パークゴルフ～お弁当会」		7人					
2) 老人福祉医療助成金支給事業 決算額 : 5,033千円 支給人数 : 254人 在宅や入院中の要介護高齢者に対し、健康保険等の保険外負担となっているオムツ代の助成をしました。							
3) 介護用品支給事業 決算額 : 275千円 支給人数 : 7人 在宅で高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することで、家族の負担を軽減し、要介護者の在宅生活の継続と向上を図りました。							
4) 南風原町介護者の会(にじの会)補助金 決算額 : 90千円 介護者間の連携を密にし、協力と助け合いでよりよい介護に繋げ、在宅で安心して介護ができることを目的に結成された「にじの会」へ補助金を交付することにより、家族介護者の介護負担や介護疲れを軽減し、要介護者の在宅生活の継続と福祉の向上に向けて支援しました。							
事業の成果	日頃の介護負担や介護疲れを軽減し、心身のリフレッシュを図りました。また介護用品やオムツ代等の経費を一部負担することで経済的負担を軽減し、在宅介護の福祉向上が図れました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,898	5,535				5,535	0



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	認知症施策推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	民生費	03	
連絡先	889-3534		科	社会福祉費	01		
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	老人福祉費	02		
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の高齢者と家族		認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行います。認知症理解や地域での見守りを広げるための活動を行っていきます。				
事業の実施内容	<p>認知症地域支援推進員を配置し、個別訪問を中心に活動し、本人や家族に対して認知症に関する相談や、必要な医療・サービスに繋がるよう支援を行っています。</p> <p>認知症の理解や地域での見守りを広げるため、認知症サポーター養成講座を開催しています。</p> <p>認知症初期集中支援チームにて、早期に医療・サービスにつなぐ支援を実施しました。</p> <p>・認知症地域支援推進員の主な仕事</p> <p>(1) 認知症の人やその家族を支援する相談業務</p> <p>(2) 医療機関や介護サービス地域の支援機関をつなぐコーディネーター</p> <p>(3) 認知症に関する理解・知識・制度等の住民への周知</p> <p>(4) 認知症サポーター養成講座の実施</p> <p>(5) 認知症に関する社会資源等の情報収集及び提供</p> <p>・活動実績</p> <p>対応件数(延べ):987件</p> <p>認知症サポーター養成講座 開催回数:3回</p> <p>認知症初期集中支援チーム チーム員会議4回</p> <p>主な経費 看護師嘱託員報酬等: 5,273千円 初期集中支援チーム委託料: 56千円</p>						
							
事業の成果	<p>認知症本人・家族への個別相談を中心に活動しました。</p> <p>認知症サポーター養成講座を町内3小学校で実施し、認知症に関する理解を拓くことができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,924	5,329				5,329	0


令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	在宅医療・介護連携推進事業		予算科目	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	款	民生費	03	
連絡先	889-3534			項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち			目	老人福祉費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の高齢者と家族		高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続するため、医療と介護の連携を推進します。				
事業の実施内容	<p>医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するため、在宅医療に関わる機関と介護サービス事業者など、関係者間の連携推進を目的とした事業です。</p> <p>本町は南部地区市町と合同で、南部地区医師会へ事業委託を行っています。</p> <p>1. 在宅医療・介護連携に関して、必要な情報の収集、整理及び活用、課題の把握、施策の企画及び立案、医療・介護関係者に対する周知</p> <p>医療・介護検索ツールを「医療・介護おたすけマップ」にリニューアルし、資源の情報提供を行いました。また、協議会(2回)担当者連絡会(6回)を開催し、地域の課題について検討しました。</p> <p>2. 地域の医療・介護関係者からの在宅医療介護連携に関する相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他必要な援助</p> <p>コーディネーターの配置による相談窓口を設置し、医療・介護関係者の相談支援を実施しました。</p> <p>3. 地域住民への普及啓発</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、計画していた市民講座は開催できませんでした。</p> <p>4. 医療・介護関係者への支援</p> <p>救急連絡シートの改善、食支援、意思決定支援、認知症、入退院支援、看取り等に関する研修を開催し、関係者の支援を実施しました。</p> <p>主な経費 委託料 1,882千円</p>						
	事業の成果	南部地区医師会と協働で実施し、医療・介護の連携、入退院連携の推進を図りました。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
	2,003	1,882				1,882	0

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護予防事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち				目	老人福祉費	02
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町内在住の高齢者		地域における65歳以上の高齢者ができる限り要介護状態に陥る事なく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、介護予防事業の充実を図ります。				
事業の内容	<p>1. 一般高齢介護予防通所事業(地域型)</p> <p>地域の公民館を拠点に、地域ボランティアの協力のもと、健康チェックやレクリエーション等を通して生きがいと健康づくり、介護予防、交流の場の提供、社会参加の促進と社会的孤立感の解消等の支援をしました。</p> <p>主な経費：一般高齢介護予防通所事業委託料 11,147千円                      実施自治会等:19カ所                      延べ利用者数:1,036人</p> 						
	<p>2. 食の自立支援サービス事業(配食サービス)</p> <p>毎日の食事の確保が困難な高齢者の栄養バランスを整えるとともに、定期的な訪問による安否の確認を行うことで、食の確保と健康維持、安全を確認する等の生活の支援をしました。</p> <p>栄養改善事業(配食サービス)                      主な経費：栄養改善事業委託料 1,711千円                      実利用者数：19人 配食数：3,956食</p>						
	<p>3. 高齢者水中運動教室</p> <p>膝・腰などの関節に疾患がある方等を対象に、水中で浮力を使って効果的に運動することにより、身体機能を高めバランス能力を向上させ転倒予防を図りました。</p> <p>主な経費：一般介護予防事業 水中運動教室委託料(一般・フォローアップクラス)2,895千円                      短期C介護予防・生活支援サービス事業 水中運動教室委託料(通年)1,728千円                      参加者数：一般クラス 33人 フォローアップクラス 32人 短期C 26人</p>						
	<p>4. 運動機能向上事業(《元気アップ事業》訪問型サービス事業)</p> <p>健康運動指導士・リハビリテーション職の専門職が、要介護状態及び要支援状態になるおそれのある高齢者の居宅を訪問し、要介護状態等になることを予防します。今年度申請のあった方は介護保険による継続的な訪問リハビリが適していると判断したため利用者はいませんでした。</p> <p>主な経費：講師謝礼金 0千円                      利用者数：0人(実施回数:0回)</p>						
	<p>5. 運動機能向上事業(通年型介護予防事業)</p> <p>自主活動に繋げることを条件として希望する1地区へ、字公民館にて、毎週1回運動指導士や介護予防看護師を派遣することにより運動習慣を身につけ、筋力柔軟性の向上を図ることで要介護状態となることを予防するための支援をしました。</p> <p>主な経費：講師謝礼金 240千円                      実施場所：山川集落センター・与那覇公民館                      参加人数：20人(実施回数:30回)</p>						
	<p>6. 介護予防サポーター養成講座</p> <p>介護予防の重要性についての講話や体操等の実技指導を行うことで、介護予防の担い手として活動する地域の介護予防サポーターを養成しました。</p> <p>主な経費：講師謝礼金 16千円                      参加人数:延べ22人(実施回数:4回)</p>						

次ページへつづく →



事業の 実施 内容	<p>7. リハビリテーション専門職派遣事業</p> <p>地域における介護予防の取り組みを機能強化し、要介護状態になっても生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指し、高齢者の自立支援に対する取り組みを図りました。</p> <p>主な経費：講師謝礼金 160千円 実施場所：ちむぐる館、各字公民館・集会所(一般高齢介護予防通所事業(地域型)) 実施回数：22回</p> <p>8. その他各種介護予防事業等</p> <p>①一般介護予防事業 高齢者筋力トレーニング教室(通年) 専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。 主な経費：委託料 2,070千円 参加者数：62人</p> <p>②介護予防・生活支援サービス事業 高齢者筋力トレーニング教室(通年) 専門事業者による個々に合わせたプログラムで、自重負荷運動やマシントレーニング等活用した運動指導と介護予防に関する講話を行いました。 主な経費：委託料 3,456千円 参加者数：47人</p> <p>③サーキットマシントレーニング教室 個々の力に合わせて負荷調整が出来る油圧式マシン利用等により、運動機能の維持・向上と運動習慣の定着化を図ります。コロナウイルスの影響で中止となりました。 主な経費：委託料 0千円</p> <p>④操体事業 介護予防を目的とした健康体操の一つとして、操体法の講師を月2回派遣し、高齢者の運動機能の低下防止を図りました。 主な経費：講師謝礼金 120千円 実施場所：ちむぐる館、津嘉山公民館 参加者数：40人(延べ260人)</p> <p>⑤総合事業プラン作成委託料 要支援1.2及び基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた方に対し、総合事業によるサービス等が適切に提供できるようケアマネジメントしました。 主な経費：総合事業プラン作成委託料 2,743千円</p>													
	<p>9 その他 介護予防事業をスムーズに行うための経費</p> <table border="0"> <tr> <td>イ、介護予防事業保健師・看護師報酬</td> <td>8,148千円</td> </tr> <tr> <td>ロ、介護予防広報用パンフレット印刷・消耗品等</td> <td>693千円</td> </tr> <tr> <td>ハ、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>ニ、施設使用料</td> <td>4千円</td> </tr> </table>							イ、介護予防事業保健師・看護師報酬	8,148千円	ロ、介護予防広報用パンフレット印刷・消耗品等	693千円	ハ、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	0千円	ニ、施設使用料
イ、介護予防事業保健師・看護師報酬	8,148千円													
ロ、介護予防広報用パンフレット印刷・消耗品等	693千円													
ハ、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	0千円													
ニ、施設使用料	4千円													
事業の 成果	<p>介護保険事業における地域支援事業を活用し、令和3年度は介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防・生活支援サービス及び一般介護予防事業)を実施し、高齢者(65歳以上)が要介護状態にならないための予防又は要介護状態の軽減若しくは悪化の防止を図ることができました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できない事業もありました。</p>													
予算の 執行状況	決算額の財源内訳													
	予算額	決算額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
	37,878	35,131				35,131	0							



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護保険運営事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費 03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでどもにつくる福祉と健康のまち		目	目	介護保険事業費	09

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	介護保険第1号被保険者(65歳以上)及び第2号被保険者(40歳～64歳)	沖縄県介護保険広域連合へ負担金を支出し、介護保険事業の安定的な運営を図ります。

事業の実施内容	1. 令和3年度沖縄県介護保険広域連合への負担金明細																										
	<p style="text-align: right;">単位:円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会計区分</th> <th>事業項目</th> <th>負担金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">一般会計</td> <td>共通経費</td> <td>40,061,002</td> </tr> <tr> <td>介護認定に関する経費</td> <td>20,817,323</td> </tr> <tr> <td>国・県補助事業に関する経費</td> <td>8,682,678</td> </tr> <tr> <td>令和2年度決算に伴う負担金</td> <td>175,605</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般会計に要する経費小計</td> <td>69,736,608</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特別会計</td> <td>介護給付に要する経費</td> <td>282,676,259</td> </tr> <tr> <td>地域支援事業に係る負担金</td> <td>22,819,496</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特別会計に要する経費小計</td> <td>305,495,755</td> </tr> <tr> <td colspan="2">介護保険広域連合負担金合計</td> <td>375,232,363</td> </tr> </tbody> </table>		会計区分	事業項目	負担金額	一般会計	共通経費	40,061,002	介護認定に関する経費	20,817,323	国・県補助事業に関する経費	8,682,678	令和2年度決算に伴う負担金	175,605	一般会計に要する経費小計		69,736,608	特別会計	介護給付に要する経費	282,676,259	地域支援事業に係る負担金	22,819,496	特別会計に要する経費小計		305,495,755	介護保険広域連合負担金合計	
会計区分	事業項目	負担金額																									
一般会計	共通経費	40,061,002																									
	介護認定に関する経費	20,817,323																									
	国・県補助事業に関する経費	8,682,678																									
	令和2年度決算に伴う負担金	175,605																									
一般会計に要する経費小計		69,736,608																									
特別会計	介護給付に要する経費	282,676,259																									
	地域支援事業に係る負担金	22,819,496																									
特別会計に要する経費小計		305,495,755																									
介護保険広域連合負担金合計		375,232,363																									
2. その他の経費																											
イ、介護保険窓口業務臨時職員賃金 2,010千円																											
ロ、消耗品費、通信運搬費、委託料等 64千円																											
【介護保険の負担割合率】																											
<table border="0"> <tr> <td rowspan="4">全体 (100%)</td> <td rowspan="2">公費 (50%)</td> <td>国の負担金 …………… (25%)</td> <td rowspan="4"> </td> </tr> <tr> <td>都道府県の負担金 … (12.5%)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">保険料 (50%)</td> <td>第1号被保険者 …… (23%) (65歳以上の方)</td> </tr> <tr> <td>第2号被保険者 …… (27%) (40歳～64歳の方)</td> </tr> </table>			全体 (100%)	公費 (50%)	国の負担金 …………… (25%)		都道府県の負担金 … (12.5%)	保険料 (50%)	第1号被保険者 …… (23%) (65歳以上の方)	第2号被保険者 …… (27%) (40歳～64歳の方)																	
全体 (100%)	公費 (50%)	国の負担金 …………… (25%)																									
		都道府県の負担金 … (12.5%)																									
	保険料 (50%)	第1号被保険者 …… (23%) (65歳以上の方)																									
		第2号被保険者 …… (27%) (40歳～64歳の方)																									

事業の成果  
介護給付・予防給付費に要する費用の一部を負担金として沖縄県介護保険広域連合に支出しています。構成する29市町村の介護保険業務を広域的に運営し、保険料やサービスの適正化等を図っています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	377,329	377,306					377,306

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者地域支援体制整備・評価事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費 03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯	介護保険で要介護に該当しない日常生活に支障のある高齢者世帯にホームヘルパーを派遣し、生活援助や定期的に電話をかけることで心のふれあいや健康状態を確認し、高齢者の自立と社会参加を図ります。

1) 軽度生活援助事業 委託料 : 797千円  
 介護保険の認定を受けてない高齢者で、日常生活を営むことに支障がある高齢者に対してホームヘルパーを派遣し、生活援助を行い、健康の保持及び生活の安定に向けて支援を行いました。

実人数 : 7人 延べ人数 : 66人 派遣時間 : 469時間

【 軽度生活援助サービス事業実績 】

	利用人数	派遣回数	派遣時間
4月	6	30	38.0
5月	6	32	40.0
6月	7	37	46.0
7月	6	36	45.0
8月	6	34	41.0
9月	6	32	40.0
10月	6	32	41.0
11月	5	30	39.0
12月	5	29	38.0
1月	5	28	36.0
2月	4	26	33.0
3月	4	23	32.0
合計	66	369	469.0



2) ふれあいコールサービス事業 委託料 : 354千円  
 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯に対し、定期的に電話をかけることで、健康状態や安否の確認及び心のふれあいを図りました。

【 ふれあいコールサービス事業利用者実績(月別) 】

	人数	回数
4月	14	152
5月	14	107
6月	15	127
7月	15	124
8月	15	122
9月	17	142
10月	16	151
11月	16	144
12月	17	143
1月	17	121
2月	16	112
3月	17	139
合計	189	1,584

利用者実人数 : 17人  
 利用者延べ人数 : 189人



次ページへつづく →

事

3) 高齢者日常生活用具給付等事業 163千円

高齢者の自立支援や介護予防を促進する事を目的に、日常生活用具の給付を行いました。(利用者世帯の所得に応じて費用負担が異なります。)

用具等	利用者数	金額
歩行支援用具	2人	108千円
入浴補助用具	3人	55千円
腰掛便座	0人	0千円
合計	5人	163千円



業

4) 外出支援サービス事業 7,179千円

公共交通機関を利用することが困難な高齢者について、リフト付き車両により医療機関への送迎を行っています。また歩行に不安があるため、高齢者サロンや一般高齢者介護予防通所事業等への参加が困難な高齢者に対しても、送迎を行いました。

※R3年度は、リフト付車両の老朽化により、新たにリフト付車両を購入しました。

【 外出支援サービス事業利用者等実績(月別) 】

	高齢者支援		サロン活動等	
	人数	回数	人数	日数
4月	12	24	33	24
5月	16	30	0	0
6月	14	26	0	0
7月	12	20	0	0
8月	13	22	0	0
9月	10	16	0	0
10月	8	12	21	5
11月	11	19	69	11
12月	11	21	70	12
1月	7	13	25	7
2月	8	15	0	0
3月	16	32	66	12
合計	138	250	284	71



実

施

内

※実績表(月別)の高齢者支援の項目は高齢者の居宅と医療機関等との間の送迎。サロン活動等は高齢者の居宅と介護予防事業等を提供する場所との間の送迎。

5) 福祉電話設置費 2千円 件数:1件(撤去)



容

事業の成果

高齢者が安心した生活が送れるように、在宅生活を支えるサービスを提供し、自立した生活の支援および社会参加を図りました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,988	8,495					8,495

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	重度心身障害者医療費助成事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416			科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでもにつくる福祉と健康のまち			目	目	心身障害者福祉費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	心身に重度の障害のある障がい者(児)に対し、医療費の一部を助成します。	医療費の一部を助成することによって保健の向上に寄与し、もって重度心身障がい者(児)の福祉の増進を図ることを目的とします。

事業内容	1 印刷製本費 23千円 2 委託料 396千円 3 扶助費 55,811千円
	重度心身障がい者(児)医療費助成受給資格者に対し、保険適用診療分の医療費の自己負担額を助成しました。(所得制限があります)

<受給対象者(障害程度)>

- ・身体障害者手帳1級または2級
- ・療育手帳A1またはA2
- ・身体障害者手帳3級かつ療育手帳B1
- ・療育手帳B1かつ障害基礎年金1級受給
- ・療育手帳B1かつ特別児童扶養手当1級受給

◆ 医療費助成の内訳

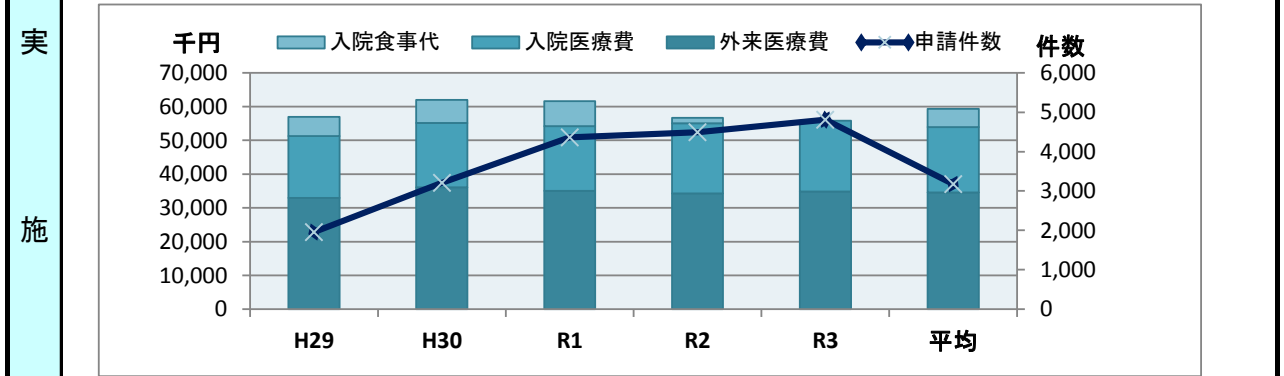
対象者数・・・717名      申請件数(延べ)・・・4,811件(月平均401件)

助成額(総額)・・・55,787,444円      うち外来医療費・・・34,873,866円

うち入院医療費・・・20,913,578円

※入院食事代はR2年4月診療分以降廃止

◆ 医療費助成額の推移



項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均
申請件数	1,957	3,211	4,373	4,489	4,811	3,508
外来医療費	32,972,900	36,069,642	35,073,081	34,268,997	34,873,866	34,596,155
入院医療費	18,304,773	19,099,925	19,110,659	20,749,016	20,937,357	19,316,093
入院食事代	5,668,482	6,851,973	7,445,891	1,678,280	0	5,411,157
合計	56,946,155	62,021,540	61,629,631	56,696,293	55,811,223	59,323,405

事業の成果

重度心身障がい者(児)の医療費負担軽減を図り、健康増進及び福祉の向上を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	56,232	56,230	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				27,883			28,347

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	自立支援医療費(更生・育成医療)事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	算	款	民生費	03
連絡先	098-889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	心身障害者福祉費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	【更生医療】18歳以上の身体障害者手帳を有する者 【育成医療】18歳未満の特定の障害を有する児童または、現存する疾患を放置すると将来においてこれらの障害を残すと認められる児童	身体の障害またはその原因となる疾患を除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる医療に対して、自己負担額を軽減することにより適切な医療受診及び自立支援を図ります。

事業の概要	<p>◎更生医療とは</p> <p>更生医療は疾病、事故、災害等による身体的損傷が、一般医療によってすでに治癒(欠損治癒や変形治癒等の不完全治癒)した身体障がい者に対し、日常生活能力、社会生活能力または職業能力を回復または向上、もしくは獲得(更生)させることを目的として行うものです。</p> <p>・更生医療給付費 34,676千円      ・更生医療審査事務委託料 67千円</p> <p>更生医療費給付実績      単位:円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>給付件数</th> <th>医療費総額</th> <th>保険負担</th> <th>自己負担</th> <th>公費負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心 臓</td> <td>17</td> <td>24,830,426</td> <td>22,711,589</td> <td>122,729</td> <td>1,996,108</td> </tr> <tr> <td>じん臓</td> <td>241</td> <td>396,733,718</td> <td>361,664,322</td> <td>4,332,465</td> <td>30,736,931</td> </tr> <tr> <td>肢体不自由</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>22</td> <td>11,547,580</td> <td>9,429,482</td> <td>174,864</td> <td>1,943,234</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>282</td> <td>433,111,724</td> <td>393,805,393</td> <td>4,630,058</td> <td>34,676,273</td> </tr> </tbody> </table> <p>・償還金 6,911千円</p>		給付件数	医療費総額	保険負担	自己負担	公費負担	心 臓	17	24,830,426	22,711,589	122,729	1,996,108	じん臓	241	396,733,718	361,664,322	4,332,465	30,736,931	肢体不自由	2	0	0	0	0	その他	22	11,547,580	9,429,482	174,864	1,943,234	合 計	282	433,111,724	393,805,393	4,630,058	34,676,273												
		給付件数	医療費総額	保険負担	自己負担	公費負担																																											
心 臓	17	24,830,426	22,711,589	122,729	1,996,108																																												
じん臓	241	396,733,718	361,664,322	4,332,465	30,736,931																																												
肢体不自由	2	0	0	0	0																																												
その他	22	11,547,580	9,429,482	174,864	1,943,234																																												
合 計	282	433,111,724	393,805,393	4,630,058	34,676,273																																												
実施内容	<p>◎育成医療とは</p> <p>育成医療とは身体上の障害を有する児童又は現存する疾患を放置した場合、将来において障害を残すと認められる児童に対し、健全な育成を図ることや生活の能力を得るために必要な医療のことです。</p> <p>・育成医療給付費 2,319千円      ・育成医療審査・判定事務委託料 112千円</p> <p>育成医療費給付実績      単位:円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>給付件数</th> <th>医療費総額</th> <th>保険負担</th> <th>自己負担</th> <th>公費負担</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心臓</td> <td>4</td> <td>2,265,000</td> <td>2,163,023</td> <td>10,407</td> <td>91,570</td> </tr> <tr> <td>じん臓</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>肢体不自由</td> <td>18</td> <td>12,730,140</td> <td>12,023,921</td> <td>123,989</td> <td>582,230</td> </tr> <tr> <td>音声・言語等</td> <td>17</td> <td>5,748,370</td> <td>4,967,813</td> <td>120,035</td> <td>660,522</td> </tr> <tr> <td>聴覚・平衡機能</td> <td>2</td> <td>1,144,370</td> <td>998,935</td> <td>20,000</td> <td>125,435</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17</td> <td>12,759,020</td> <td>11,800,033</td> <td>100,086</td> <td>858,901</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>58</td> <td>34,646,900</td> <td>31,953,725</td> <td>374,517</td> <td>2,318,658</td> </tr> </tbody> </table> <p>※自立支援医療(更生・育成)の対象施術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心臓手術(冠動脈バイパス術、ペースメーカー埋込術、ステント留置術など)</li> <li>・人工透析・腎臓移植手術など      ・唇顎口蓋裂にかかる手術や歯科矯正</li> </ul> <p>◎療養介護とは</p> <p>医療を必要とするとともに、常時介護を必要とすると認められた障がい者(児)に対して、病院や施設等で機能訓練、療養上の管理、看護を行う医療費のことです。</p> <p>・療養介護医療費 7,296千円      ・療養介護医療審査事務委託料 5千円</p>		給付件数	医療費総額	保険負担	自己負担	公費負担	心臓	4	2,265,000	2,163,023	10,407	91,570	じん臓	0	0	0	0	0	肢体不自由	18	12,730,140	12,023,921	123,989	582,230	音声・言語等	17	5,748,370	4,967,813	120,035	660,522	聴覚・平衡機能	2	1,144,370	998,935	20,000	125,435	その他	17	12,759,020	11,800,033	100,086	858,901	合 計	58	34,646,900	31,953,725	374,517	2,318,658
	給付件数	医療費総額	保険負担	自己負担	公費負担																																												
心臓	4	2,265,000	2,163,023	10,407	91,570																																												
じん臓	0	0	0	0	0																																												
肢体不自由	18	12,730,140	12,023,921	123,989	582,230																																												
音声・言語等	17	5,748,370	4,967,813	120,035	660,522																																												
聴覚・平衡機能	2	1,144,370	998,935	20,000	125,435																																												
その他	17	12,759,020	11,800,033	100,086	858,901																																												
合 計	58	34,646,900	31,953,725	374,517	2,318,658																																												

事業の成果

更生医療・育成医療、それぞれにおいての必要な医療を、各医療機関及び県判定機関との連携を図りながら実施することで自立支援を行うことができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	57,132	51,386	22,145	12,631			16,610

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	市町村地域生活支援事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費 03
連絡先	098-889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	心身障害者福祉費	03
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)		
	地域で生活する障がい者及び障がい児を対象としています。			障がい者(児)が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、南風原町の特性や障がい者(児)のニーズに応じた事業を実施していきます。		
事業の内容	1. 相談支援事業					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者相談支援 11,310千円 地域の障がい者(児)の福祉に関するいろいろ問題について、障がい者本人や家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行う為の支援相談員を配置しました。町社協へ委託して事業を実施しました。(R3延べ相談件数:3,189件)</li> <li>・基幹相談支援センター 6,404千円 相談支援体制の強化・困難事例や相談支援専門員への助言・相談支援員の人材育成・地域移行及び定着支援事業の促進・関係機関ネットワークの構築・権利擁護及び虐待防止体制の支援・自立支援協議会運営体制の強化を担います。それらを踏まえ、現在、町社協に委託している障害者相談支援員(CSW)、包括支援センター、児童福祉等相談員(こども課)及び各機関と連携し、核となる総合的な相談支援に取り組みました。</li> </ul>					
	2. 意思疎通支援事業					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置手話通訳者報酬等 2,721千円</li> <li>・手話・要約筆記奉仕員派遣謝礼金 382千円</li> <li>・手話奉仕員派遣事業委託料 276千円</li> <li>・奉仕員傷害保険料 5千円</li> <li>・頸肩腕症検診料 23千円</li> <li>・手話奉仕員養成事業委託料 6千円</li> </ul> <p>意思疎通を図ることに支障のある聴覚障がい者の支援を目的に、手話通訳者を設置し庁舎内での手話通訳や、要望に応じて通院、学校行事(三者面談、家庭訪問など)への派遣、団体主催の講演会や職場会議などでの手話通訳及び要約筆記(斡旋含む)のコーディネートを行っており、令和3年度は228件の通訳依頼がありました。また、時間外や緊急時への手話通訳派遣対応として沖縄県聴覚障害者協会に委託しました。</p>					
実施内容	3. 子ども発達支援事業					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援心理士報酬等 2,572千円</li> <li>・謝礼金(ペアレント・プログラム) 181千円</li> <li>・発達支援事業委託費 親子通園事業 2,033千円</li> <li>巡回訪問支援事業 1,598千円</li> </ul> <p>子どもの発達が気になる段階から保護者や支援者等に対して子の健やかな発達支援を図るための支援を各種事業を通して行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□発達相談事業 発達が気になる未就学児童の保護者等に対して健診会場や個別での発達相談を行う事業 (R3実績 101件)</li> <li>□親子通園事業 親子で通園し、小集団による療育を行う事業 (R3実績 8組44回)</li> <li>□巡回支援専門員派遣事業 保育所等への巡回訪問支援を行い保育士等に対して助言等を行う事業 (R3実績 11園114人)</li> <li>□ペアレントプログラム 子どもの良いところを見つけ”ほめるコツ”を学び子育てが楽しくなる講座 (R3実績 1回6人)</li> </ul>					
内容	4. 自立支援協議会					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会委員謝礼金 60千円</li> </ul> <p>相談支援事業をはじめとする地域の障がい福祉に関する体制づくりに関し、中核的な役割を果たす「南風原町障がい者自立支援協議会」を設置しています。</p>					

次ページへつづく →

5. 点字・声の広報等発行事業	439千円	ボランティアの方が、毎月町広報と社協だよりをCD等に録音し、視覚障がい者を対象に配布する事業で、町社協に委託しています。令和3年度の利用者は16人でした。					
6. 福祉機器リサイクル事業	136千円	福祉機器の有効利用を図るため、不用になった福祉機器を回収し必要とされる方へ斡旋する事業です。町では社会福祉協議会へ業務を委託しています。令和3年度は、車イス、介護用ベッド、ポータブルトイレ、シャワーチェア、歩行器等において132件の利用がありました。					
7. 地域活動支援センター事業	4,500千円	障がい者の居場所づくりや地域活動の支援のために、創作活動や生産活動を行う基礎的事業を「てるしのワークセンター」に委託しています。					
8. 社会参加促進事業	210千円	障がい者・障がい児が個々の能力や適性に応じて自立した日常生活を営む事ができるようにスポーツ教室を開催しさまざまな運動を行っています。					
9. 日常生活用具給付事業	8,160千円	障がい者(児)の日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付をおこなっています。令和3年度は587件の用具給付実績がありました。					
10. 移動支援事業	2,510千円	屋外での移動が困難な障がい者(児)への余暇活動などの社会参加促進のため、外出時の移動の支援を行います。					
11. 日中一時支援事業	1,570千円	障がい者(児)が充実した生活をおくれるよう、また日常的に障がい者(児)を介護している家族の一時的な休息(レスパイト)を図るため、障がい者(児)の日中における活動の場を提供する事業です。					
12. 地域活動支援事業支払委託料	16千円						
13. 障害程度区分認定調査等事業		障がい者の介護の必要度を認定する為の調査及び認定審査会での審査を行いました。□					
		・区分認定調査員報酬(介護福祉士) 2,753千円					
		・主治医意見書作成手数料 324千円					
14. 自動車運転免許取得・改造助成事業費	100千円						
15. 成年後見制度利用支援事業費	426千円						
16. 障害者週間にかかる啓発事業	17千円						
17. 償還金	302千円						
事業の成果	地域生活支援事業で行う各種事業を通じて、障がい者(児)が自立した日常生活・社会生活が営むことができるよう事業推進に取り組みました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	53,283	49,034	7,546	3,636			37,852



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	介護給付・訓練等給付事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐくるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	心身障害者福祉費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	○身体に障がいのある方 ○知的障がいのある方 ○精神障がい(発達障害を含む)のある方 ○難病等の方(対象疾患に該当する方) ※すべて児童を含む	障がい児(者)が特性に応じた日常生活等を営むことができるように、個々に即したサービスの支給を行い、福祉の増進を図ります。また、障がいの有無にかかわらず、地域住民が尊重し合い、安心して暮らせる地域社会の実現に寄与します。

事業内容	1. 自立支援給付費	871,274 千円	
	内訳		
	サービスの種類	決算額(円)	延べ件数
	居宅介護	36,556,611	934
	重度訪問介護	5,856,000	86
	行動援護	925,960	22
	同行援護	25,126,686	303
	療養介護	26,367,570	96
	生活介護	268,219,363	1,330
	短期入所	7,743,574	89
	施設入所支援	100,718,811	716
	共同生活援助(GH)	81,446,306	532
宿泊型自立訓練	811,110	6	
サービスの種類	決算額(円)	延べ件数	
自立訓練(機能訓練)	0	0	
自立訓練(生活訓練)	4,505,905	34	
就労移行支援	14,554,830	116	
就労継続支援(A型)	47,935,349	335	
就労継続支援(B型)	233,006,332	1,882	
就労定着支援	1,299,880	38	
地域移行支援	0	0	
計画相談支援給付費	16,171,310	1,183	
高額障害福祉サービス費	28,651	13	
合計	871,274,248	7,715	

事業内容	2. 障害児通所給付費	440,012 千円	
	内訳		
	サービスの種類	決算額(円)	延べ件数
	児童発達支援	122,029,208	1,146
	放課後等デイサービス	290,481,204	2,529
	障害児相談支援給付費	13,485,760	871
	高額障害児通所給付費	29,336	12
	医療型児童発達支援	1,118,178	25
	保育所等訪問支援	10,845,831	289
	サービスの種類	決算額(円)	延べ件数
肢体不自由児通所医療費	155,185	25	
やむを得ない事由による措置費	1,867,450	36	
合計	440,012,152	4,933	

事業内容	3. その他費用 内訳	17,636 千円
	自立支援給付費事務委託料	1,179,470
	障害児通所給付費事務委託料	846,641
	総合支援ソフト賃貸借料	712,800
	償還金(前年度補助差額分)	14,896,629
合計	17,635,540	

事業内容	4. 補装具給付費(購入・修理)	11,847 千円			
	内訳				
	補装具の種類	購入	修理		
		決算額(円)	延べ件数	決算額(円)	延べ件数
	義肢装具			1,617,089	3
	座位保持装置	2,169,649	19	328,493	6
	盲人安全杖	1,433,463	6	268,524	2
	義眼・眼鏡	39,374	6		
	補聴器	195,300	3		
	補聴器	1,726,429	19	126,852	9
	車椅子	2,667,907	9	278,209	5
	電動車椅子	544,416	1	212,887	3
	座位保持椅子	195,623	2		
	歩行器	18,500	1		
	歩行補助つえ	24,592	2		
合計	9,015,253	68	2,832,054	28	

委託相談支援員(町社協CSW)、計画相談支援員、基幹相談支援員、その他関係機関及び地域等と連携し、障がい者(児)の状況に応じた福祉サービスの支給や補装具給付による支援を行うことで、自立生活の促進を図ることができました。


事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		1,374,230	1,340,769	659,945	329,973			350,851

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町敬老月間啓発事業		予	会計	一般会計	01
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費
連絡先	889-3534		科	項	社会福祉費	01
目 標	ちむぐるでともにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内在住の70歳以上高齢者	コロナウイルス感染拡大防止により自粛生活を強いられる高齢者の身体機能低下を改善する。

事業内容	I. 事業概要 コロナウイルス感染拡大防止のため、2年連続で中止となった敬老会の代替え事業として開催しました。自粛生活により運動不足等で身体機能低下を改善するために自宅参加型のイベントを開催し、参加した方には抽選でお米券や血圧計、体重計等を景品としてプレゼントをしました。															
	①事業内容 高齢者が自身でできる運動をして、広報はえばる9月号又は同イベントチラシに掲載されているスタンプカードに運動した日にサインします。サインが20個たまると応募でき、抽選で健康関連グッズ等景品を贈呈するものです。  ②開催期間:9月1日～10月8日まで  ③対象者:令和4年3月末時点で70歳以上で本町に在住の方															
実施内容	II. 実施結果															
	①参加者数 令和4年3月末時点で本町在住70歳以上の方約5,300名の5%で、265名を見込んでいましたが結果は258名で割合は4.9%でした。															
	(単位:名) <table border="1"> <tr> <th>男性</th> <th>女性</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>103</td> <td>155</td> <td>258</td> </tr> </table>	男性	女性	合計	103	155	258	(単位:名) <table border="1"> <tr> <th>70代</th> <th>80代</th> <th>90代</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>160</td> <td>84</td> <td>14</td> <td>258</td> </tr> </table>	70代	80代	90代	合計	160	84	14	258
男性	女性	合計														
103	155	258														
70代	80代	90代	合計													
160	84	14	258													
	主な経費 賞品代 580千円 印刷製本費 132千円 その他 19千円	 <p>令和3年度の贈呈式の様子 →</p>														

事業の成果	今回の企画に対する肯定的な意見・感想は103件あり、「ウォーキングで健康づくりに気をつけています。黄金森公園で安心・安全で運動でき感謝しています。」「今はヤグマイばかりして体も鈍っているので、このようなプロジェクトは刺激になります。」「今後も是非、このような企画を続けて欲しいです。」などの意見が多数見られました。病気をしたことで運動する機会が減った方も、このイベントを機に再チャレンジできたという声も聞かれ、高齢者の運動機能向上に寄与できました。
-------	--


予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,083	731					731

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	高齢者慶祝記念品贈呈事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	民生部 保健福祉課	課長名	大城 あゆみ	算	款	民生費	03
連絡先	889-4416		科	項	社会福祉費	01	
目 標	ちむぐくるでもにつくる福祉と健康のまち		目	目	老人福祉費	02	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	トーチ、カジマヤー、新100歳、の高齢者に記念品を支給します。	老人の日の前後に各対象者宅を訪問し長寿を祝います。

事業の内容	<p>高齢者の長寿を祝い、多年にわたり社会に貢献した功績に感謝し、慶祝記念品を贈呈しました。</p> <p>○ 慶祝記念品 1,399千円</p> <p>トーチ(88歳) …… 78人</p> <p>カジマヤー(97歳) …… 28人</p> <p>新・100歳 …… 9人</p>	
		

事業の成果	<p>長年にわたり社会に貢献してきた功績に感謝し、あわせて敬老思想の高揚を図るため、慶祝記念品を贈呈しました。希望者に対しては、感染症予防対策を図りながら、ご自宅等へ訪問し、記念品を贈呈するなど、長寿を祝いました。</p>	
-------	---	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,399	1,399					1,399



## 4 工夫と連携で 産業が躍動するまち

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業委員会運営事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 農業委員会	局長名	松本 仁志	算	款	農林水産業費
連絡先	889-4163		科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	農業委員会費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農業委員、農業者	農地法に基づく許可申請、届出書等の審査及び農地利用状況の調査等を行い、農地利用の適正化を図ります。又、農業者年金事業を通じて老後生活の安定等を図り、農業の担い手の確保に繋がります。

事業の実施内容		予算額	決算額
	・ 農業委員報酬	4,606千円	4,454千円
	・ 農地利用最適化推進委員報酬	2,000千円	1,998千円
	・ 会計年度任用職員報酬/期末手当	1,934千円	1,933千円
	・ 旅費(費用弁償)	345千円	270千円
	・ その他(消耗品費等)	175千円	131千円
	・ 委託料	654千円	654千円
	・ 負担金、補助及び交付金	81千円	53千円
	合 計	9,795千円	9,493千円

○農地法に基づく「許可申請」及び「届出」の状況

- ・3条申請( 9件)    ・4条申請( 4件)    ・5条申請( 42件)
- ・3条届出( 15件)    ・4条届出( 11件)    ・5条届出( 43件)



▲ 農業委員会総会



▲ 現場確認・農地パトロール

事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地の耕作放棄地解消取組において、遊休農地取組の促進強化と解消の推進を図りました。</li> <li>・農業者の老後生活の安定、福祉向上のために農業者年金の加入促進に関する研修や広報活動を実施しました。</li> </ul>					
-------	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,795	9,493		1,934		260	7,299

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地力増強対策事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-4163	科	項	農業費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	農業振興費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	農家	土づくり用堆肥の購入費補助をすることで農家の負担を軽減するとともに、土地に栄養を与え、作物を育てる力を強くします。

○地力増強対策事業 予算額 3,000 千円 決算 2,508 千円

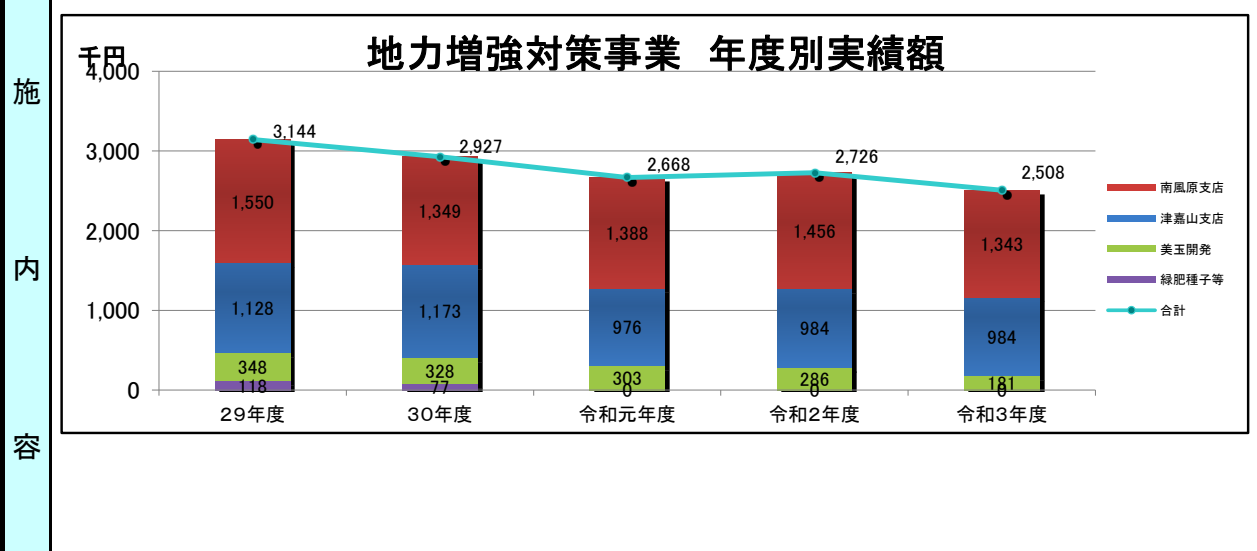
補助基準  
・堆肥購入一袋(15kg)に対し50円の補助

☆土づくり奨励補助金  
決算 2,507 千円

(内訳)  
50,152 袋 × 50 円 = 2,507,600 円

千円 R3土づくり奨励補助金 年間推移

月	南風原支店	津嘉山支店	美玉開発
4月	50	20	10
5月	40	15	10
6月	50	20	10
7月	40	15	10
8月	60	30	10
9月	100	50	10
10月	150	100	10
11月	250	350	10
12月	150	150	10
1月	80	30	10
2月	50	20	10
3月	60	20	10



農作物を作る上で土づくりは大変重要なものであり、堆肥の購入補助は農家の負担を軽減し、圃場の地力増強も図られ、秀品率の向上につなげることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	3,000	2,508	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							2,508

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	多面的機能支払交付金	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-4412	科	項	農業費	01
目標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	宮城地域資源保全の会 山川地域資源保全の会 神里地域資源保全の会	地域共同で行う農地等の維持管理に補助を行い地域活性化を図る。(多面的機能を支える農業者や地域住民、団体等で活動する組織への補助金)

事業内容	・多面的機能支払交付金(事業期間:平成29年度~令和3年度) 補助事業 総事業費:7,177千円		
	◆令和3年度 予算額:980千円 決算額:979千円		
	需用費	64千円	64千円
	備品購入費	22千円	22千円
	使用料及び賃借料	85千円	84千円
	負担金、補助金及び交付金	809千円	809千円
			宮城:287千円 山川:280千円 神里:242千円



事業の成果  
水路や農道の補修及び草刈り、清掃等を行い、農地等の維持管理ができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	980	979	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				668			311



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住宅リフォーム支援事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	商工費	07
連絡先	889-4412	科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	商工振興費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	住宅リフォームを行う町民(自己所有住宅を町内の施工業者を利用してリフォームした場合)	町民の住宅の質の向上を図るため、住宅リフォーム(対象:省エネ、耐久性向上、バリアフリー改修工事、テレワーク推進改修工事)を行う町民の負担軽減を図ります。

住宅リフォーム支援事業補助金 【 予算額 1,419千円 決算額 1,418千円 】

・工事費補助金 予算額 1,415千円 決算額 1,415千円  
(主な内訳)

工 種	件数	金額(千円)
省エネ改修工事 (屋根・天井・壁等断熱工事)	7	1,217
住宅の耐久性改修工事 (柱・はり等主要構造部の剥離したコンクリートの除去及び改修等)	(4)	0
バリアフリー改修工事 (通路側の拡幅・段差の解消等)	1	198
合 計	8	1,415

※(4)件は、省エネ改修と同時施行

・通信運搬費 予算額 4千円 決算額 3千円

【リフォーム例】



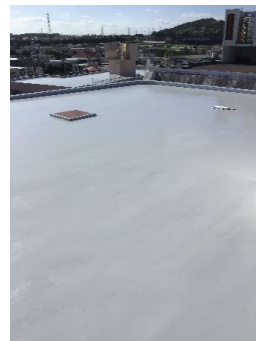
バリアフリー改修工事(浴室入口段差解消) 施工前



バリアフリー改修工事(浴室入口段差解消) 施工後



省エネ改修工事(屋根断熱) 施工前



省エネ工事(屋根断熱) 施工後

事業の成果  
住宅リフォームを行う町民に補助金を交付することにより、工事費の経済的負担を軽減し、町民の住宅の質の向上に繋がりました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,419	1,418	636	389			393

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	商工会の育成強化			予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	算	款	商工費	07	
連絡先	889-4430			科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち			目	目	商工振興費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	南風原町商工会			地域商工業、中小企業・小規模企業の経済活動を促進し、商工業の健全な発展を図り、それにより地域産業振興と安定、地域経済の発展に資することを目的とします。				
事業の実施内容	○南風原町商工会補助金 予算額 6,804千円 決算額 6,804千円							
	○事業実績							
	◆経営改善普及事業							
	①経営指導員による指導件数							
		巡回指導	335件	窓口指導	1,298件	創業指導	40件	
	②講習会等の開催							
			経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働
		集団	—	4回	—	—	2回	—
		個別	—	—	—	—	11回	—
	③金融の斡旋							
	融資種類	斡旋件数	貸付件数	斡旋総額	貸付総額			
	沖縄振興開発金融公庫	19件	14件	192,700千円	124,500千円			
	県融資制度	9件	6件	86,220千円	47,530千円			
④事務の代行								
		委託事業所数	従業員数					
	労働保険等	73事業所	256人					
⑤記帳継続指導								
		員数	雇用延日数	指導延日数	対象事業者数	うち機械化数		
	記帳専任	1人	107	144	118	14		
※うち機械化数はネットde記帳利用者数								
⑥各種共済加入状況			⑦講習会、相談会の開催					
		加入者数	加入回数		開催回数			
	小規模企業共済	105人	—		7			
	中小企業セーフティー共済	54人	—		参加事業所(延べ)			
	中小企業退職金共済	147人	—		177			
	商工貯蓄共済	—	117口					
	商工会福祉共済	—	41口					
◆地域総合振興事業								
・要請活動、視察研修、ルンレンはえばるフェスタ								
事業の成果	南風原町商工会に補助金を交付し、指導・協力体制の強化を図るとともに、町内企業の育成、経営安定と振興、起業支援、労働者管理改善等を行った結果、地域経済の発展に貢献することができました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	6,804	6,804	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						6,804		

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	商品開発・技術力強化事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430	科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	商工振興費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町商工会	地域資源の活用や異業種連携による商品開発、ブランド化を図り、販路開拓を行います。

**■事業概要**  
 「南風原町の地域ブランド」及び「特産品の認証制度」について協議を行う「南風原町地域ブランド推進委員会」及び「南風原町地域ブランド認定商品選定委員会」を組織し、両委員会から推薦される特産品やご当地グルメをPRすることで、地域の魅力を広く認知させます。また、地域資源の活用や異業種間連携等による商品開発および企業との連携によって消費者のニーズを踏まえたデザイン性・機能性に優れた南風原らしい特産品や、多くの人々に愛されるご当地グルメの開発を行い、産業展開することを目的としています。

**■町独自の商品開発・技術力強化事業の実施状況**  
 本年度は「食」部門、「非食」部門に分かれて異業種間連携の取り組みを行いました。また、町内事業者を対象にワークショップやセミナーを開催し、商品開発を行う際の考え方、ブランディングデザインやSNS活用等に関する知識習得を図りました。その結果、優れた特産品の証である「はえばる良品」に9品が認定されました。

- ・南風原町地域連携強化事業として、異業種交流を主題として商品開発事業を行いました。
- ・南風原町地域ブランド認証事業にて「はえばる良品」9品を認定。
- ・地域連携強化育成事業PR・マーケティング事業として県内6回の出展を実施。
- ・県内新聞(沖縄タイムス、琉球新報)等へのPR記事の掲載15回
- ・はえばる良品公式ホームページ、公式SNSの運用。

▼令和3年度『はえばる良品』認定商品



- 南風原町地域ブランド推進委員会(委員7名)
- ・第1回会議 : 委嘱状交付式、令和2年度事業報告、令和3年度事業計画について 等
  - ・第2回会議 : 活動報告、「はえばる良品」の募集、「はえばる良品」ロゴの活用について 等
  - ・第3回会議 : 活動報告、令和3年度「はえばる良品」の選定結果、今後の展開について 等
  - ・第4回会議 : 事業報告、次年度の事業計画(案)について 等

次ページへつづく →

事業の実施内容

○商品開発ワークショップ  
町内事業者を対象に新商品の開発、ブランディングデザイン、既存商品のブラッシュアップなどに関する個別ワークショップを5回、6次化推進に関するワークショップを1回開催しました。

○販路開拓セミナー  
「売れる商品づくり」には、出口(販売先)を想定することが重要と考え、県内のバイヤーを招聘し、バイヤーが求めている商品などの講話を聞くとともに、個別の商品及び事業者について評価をしてもらい、具体的な改善策などの意見を聴取しました。また、食品検査機関の職員やWEBプランナーを招聘し、食品表示やHACCP導入、SNSの基礎や特徴などに関するセミナーを開催しました。

○出展実績 県内催事全6回出展。  
 ・8/23～30 : デパートリウボウ 参加事業者:2  
 ・10/23 : 第24回商工会特産品フェア「ありんくりん市」 参加事業者:1  
 ・11/13～14 : テスト販売:イオン南風原店 参加事業者:4  
 ・12/4～5 : テスト販売:JAおきなわ くがに市場 参加事業者:4  
 ・12/11 : テスト販売:ハッピーモア市場トピカル店 参加事業者:5  
 ・2/5～6 : 「ルンルン！！はえばるフェスタ」 参加事業者:12

○その他  
本町は、名古屋グランパスのキャンプ地であることから名古屋グランパスと中日ドラゴンズとのコラボ商品の開発を行いました。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、黄金森公園陸上競技場でのコラボ商品の販売は中止となりましたが、クラブグランパスや中日ドラゴンズのキャンプ地のAgreスタジアム北谷や中日ドラゴンズオンラインショップで販売を行いました。



沖縄子育て良品(株)  
紅型グランパスくんお守り



瑞泉酒造(株)  
泡盛と紅茶リキュール



yu-I FACTORY  
ハブキーフック

今年度は、商品開発のワークショップや県内バイヤーを招聘したセミナーなどを開催しました。本事業で実施した異業種間連携の取り組みにより、町内事業者のコラボ商品開発が行えたことや販路開拓セミナーの講師として招聘したバイヤーから直接催事への出展依頼が来るなど、本町や本町の特産品の魅力の発信及び町内事業者の商品開発、販路開拓に寄与しました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,993	14,377		11,501			2,876

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域消費促進事業		予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	算	款	商工費
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	商工振興費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内事業所への支援策として町民に対しプレミアム商品券を発行、無償配付する。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、長期間休業をよぎなくされた事業所及び減収となった事業所等を支援するため、プレミアム商品券を発行し、地域消費促進を図ります。

事業の実施内容	<p>○プレミアム商品券(第3弾)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民1人に1冊(額面3,000円の商品券を無償配付)</li> <li>引換期間 : 令和3年7月19日～令和3年12月28日</li> <li>利用期間 : 令和3年7月19日～令和3年12月31日</li> <li>引換実績 : 36,490冊×(500円券×6枚)=109,470,000円 引換率 : 90.3%(36,490冊/40,417冊)</li> <li>利用実績 : 217,586枚×500円=108,793,000円 換金率 : 99.4%(217,586枚/218,940枚)</li> </ul>																						
	<table border="0"> <tr> <td>消耗品費</td> <td>予算額</td> <td>21 千円</td> <td>決算額</td> <td>21 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費(引換券はがき)</td> <td>予算額</td> <td>1,005 千円</td> <td>決算額</td> <td>1,003 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料(はがき印刷)</td> <td>予算額</td> <td>990 千円</td> <td>決算額</td> <td>441 千円</td> </tr> <tr> <td>商品券事業補助金</td> <td>予算額</td> <td>139,312 千円</td> <td>決算額</td> <td>123,207 千円</td> </tr> </table>	消耗品費	予算額	21 千円	決算額	21 千円	通信運搬費(引換券はがき)	予算額	1,005 千円	決算額	1,003 千円	委託料(はがき印刷)	予算額	990 千円	決算額	441 千円	商品券事業補助金	予算額	139,312 千円	決算額	123,207 千円		
消耗品費	予算額	21 千円	決算額	21 千円																			
通信運搬費(引換券はがき)	予算額	1,005 千円	決算額	1,003 千円																			
委託料(はがき印刷)	予算額	990 千円	決算額	441 千円																			
商品券事業補助金	予算額	139,312 千円	決算額	123,207 千円																			



業 種	利用枚数	利用金額	構成比
小 売 業	193,338枚	96,669,000円	88.9%
飲 食 業	23,413枚	11,706,500円	10.8%
サービス業	658枚	329,000円	0.3%
旅客運送業	177枚	88,500円	0.1%
合 計	217,586枚	108,793,000円	100.0%

事業の成果  
プレミアム付商品券を発行・無償配付したことで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、長期間休業をよぎなくされた事業所及び減収となった事業所を支援することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	141,328	124,671	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			118,433				6,238

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	地域産業支援事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	商工振興費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減収となった町内に事業所を有する事業者		新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け減収となった町内事業所の事業継続意欲を維持するための支援が必要であることから、支援金を支給することで事業の継続を応援します。				
事業の実施内容	【緊急事態宣言に伴う地域産業支援金】※繰越明許費						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>負担金、補助及び交付金 予算額 40,000千円 決算額 40,000千円</li> <li>通信運搬費 予算額 40千円 決算額 36千円</li> <li>消耗品費 予算額 60千円 決算額 60千円</li> </ul> <p>・事業概要：令和2年12月1日現在、本町に事業所を有し、今後も事業継続する予定の中小企業及び個人事業主であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年1月又は令和3年2月の売上が、令和2年4月から令和2年12月の間の任意の1ヶ月と比較し、20%以上減少した者に一律10万円を支給します。</p> <p>・実施期間：令和3年4月1日から令和3年9月30日まで</p> <p>・支給実績：受付件数 415件 交付件数 400件</p> <p>・支給事業者の減収状況 減収率50%未満 : 185事業者 減収率50%以上 : 215事業者</p>						
事業の実施内容	【緊急事態宣言延長に伴う地域産業支援金】						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>負担金、補助及び交付金 予算額 41,600千円 決算額 41,600千円</li> <li>通信運搬費 予算額 60千円 決算額 59千円</li> <li>消耗品費 予算額 63千円 決算額 6千円</li> </ul> <p>・事業概要：令和2年12月1日現在、本町に事業所を有し、今後も事業継続する予定の中小企業及び個人事業主であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年4月から令和3年9月の任意の1ヶ月の売上が、令和2年4月から令和2年12月の間の任意の1ヶ月と比較し、20%以上減少した者に一律10万円を支給します。</p> <p>・実施期間：令和3年10月5日から令和4年2月4日まで</p> <p>・支給実績：受付件数 418件 交付件数 416件</p> <p>・支給事業者の減収状況 減収率50%未満 : 146事業者 減収率50%以上 : 270事業者</p>						
事業の成果	令和3年度は、2回【地域産業支援金事業】を実施し、833件の申請があり、816件に支援金を交付し、町内事業者を支援することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	81,823	81,761	77,800			3,961	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 産業振興課	課長名	松本 仁志	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430		科	項	商工費	01	
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち		目	目	観光費	02	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民・観光客		観光振興を効率的に進めるために、観光協会の機能を強化していきます。さらには市町村の枠組みを越えた広域観光を志向していきます。				
事業の実施内容	○観光振興に必要な通信費や消耗品 ・主な用途 はえるんの管理用品、イベント等の消耗品等		予算額	15千円	決算額	15千円	
	○印刷製本費(観光大使の名刺作成)		予算額	22千円	決算額	22千円	
	○イメージキャラクター修繕料		予算額	897千円	決算額	896千円	
	○シマじまガイド事業 着地型観光メニューとして「シマじまガイド(町内名所巡り)」を実施、本町の観光まちづくりを推進する観光協会に委託しています。 「シマじまガイド」では、訪問客に地元の魅力をあますところなく伝えようと、まち歩きコースを策定し、参加しやすさ、定時出発をキーワードに南風原町内に広く展開していきます。		予算額	10,516千円	決算額	7,964千円	
	○陸軍病院壕公開活用事業 県内外から訪れる多くの人々に平和、命について考えてもらう施設として公開活用の取り組みを行い、観光協会に壕のガイドの委託を行っています。		予算額	4,994千円	決算額	1,605千円	
	○備品購入費		予算額	81千円	決算額	81千円	
	○沖縄観光コンベンションビューロー負担金		予算額	150千円	決算額	150千円	
○南風原町観光協会補助金 本町の観光まちづくりや観光振興を推進するため、一般社団法人南風原町観光協会が実施する事業に要する経費を補助金として交付、観光施設の運営や観光宣伝、カンナの花をはじめとする花いっぱい運動、夏まつりキッズパーク、綱曳ツアーなど多彩な活動を行っています。 町観光協会は、自然や歴史、文化遺産を資源とし、それらを活用したさまざまな事業を通じて、自らが住むまちへの関心や認識を深めて郷土愛を育み、地域の活性化に寄与することを目的に観光情報の発信などの事業を展開しています。		予算額	12,392千円	決算額	12,392千円		
 <p>観光大使委嘱式</p>		 <p>【映えばるいちおし】フォトコンテスト作品展</p>					
事業の成果	地域の観光資源の開発や活用を町民参加で行うことにより、本町に対する誇りや愛着を増すことができます。まつりやイベントを通して、地域住民におもてなしの心を育み、コミュニティの結びつきが強まります。観光誘客により、本町の知名度が向上するとともに、地域の活性化に貢献できると考えておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント開催等の事業の中止や縮小が相次ぐなか、映えばるいちおしフォトコンテストを開催するなど、町内外に観光情報の発信をすることができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	29,067	23,125	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,577			15,548

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	観光PR促進事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430	科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	観光費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・観光客	南風原町のイメージキャラクターを観光PRツールとして有効活用し、各種イベントや、マスメディアへの出演のほか町内外においてPR活動をしていきます。

○南風原町イメージキャラクター「はえるん」の活用  
 予算額 4,287 千円 決算額 3,799 千円

南風原町のキャラクター「はえるん」を各種イベントやメディアへの出演をはじめ、観光施設や町民交流スポットなど、町内各所におけるPR活動により観光誘客を促進すると共に、「はえるん」関連グッズの活用促進と、PRキャラクターによる地域活性化を図ります。



ひまわり畑紹介



SNSひなまつり企画



ストレリチア出荷報告式



サッカー教室

各種イベントやマスメディアへの出演など、町内外におけるPR活動により観光誘客を促進しました。地域活性化を図るためには、町民と行政が一体となって観光まちづくりに取り組んでいく必要があります。親しみやすいイメージキャラクターを活用することでPR効果を期待できますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により町内外のイベント中止が相次ぎ、例年よりイベント等への出演回数が減少しました。対応策としまして、出演要請を待つだけでなく、自らイベントを企画・実施し、SNS上でのプレゼント企画等を実施しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,287	3,799		3,038			761



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	黄金森公園スポーツ施設活性化事業	予	会計	一般会計	01
部 課	教育部 教育総務課	算	款	教育費	10
連絡先	889-2620	科	項	保健体育費	06
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	保健体育総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・町外・社会体育団体	良好なスポーツ・トレーニング環境の提供により、環境と結びつけたスポーツコンベンションの誘致、開催を図る

○黄金森公園陸上競技場及び野球場の芝生整備を実施することにより、名古屋グランパス春季サッカーキャンプ、日本陸上競技連盟合宿、県外実業団・大学等の陸上合宿を誘致しました。また、良好なスポーツキャンプ施設整備のため、トレーニング機器、陸上競技用備品を整備しました。

・令和3年度予算及び決算額

委託費(黄金森公園芝生管理)	(予算額:14,988千円)	決算額: 14,988千円)
備品購入費(陸上競技等備品)	(予算額: 2,613千円)	決算額: 1,569千円)



【名古屋グランパス春季キャンプの様子 1/24~2/9】



【小学校での栄養講座(オンライン)】

【キッズレポーターによる取材活動】



【整備したスポーツキャンプ備品】

黄金森公園陸上競技場・野球場の年間を通した芝生整備を実施することで、名古屋グランパスの春季サッカーキャンプや日本陸上競技連盟合宿や実業団・大学陸上部の合宿など721人の利用者を誘致することができました。名古屋グランパスキャンプや日本陸上競技代表合宿の際には様々な子供達を対象とした連携事業を実施することができました。

事業の成果	予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		17,611	16,557		13,245			3,312

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	琉球絣等伝統工芸事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 産業振興課	算	款	商工費	07
連絡先	889-4430	科	項	商工費	01
目 標	工夫と連携で産業が躍動するまち	目	目	商工振興費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	琉球絣事業協同組合など	南風原町の特産品である琉球絣・南風原花織の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

事業の  
実  
施  
内  
容

○琉球絣・南風原花織後継者育成事業補助金 予算額 380千円 決算額 380千円  
 ・琉球絣事業協同組合が開催する後継者育成事業に対し補助金を交付しました。  
 ※この事業には国、県からも補助があり、琉球絣事業協同組合も負担しました。



琉球絣・南風原花織 後継者育成事業閉校式



研修生作品



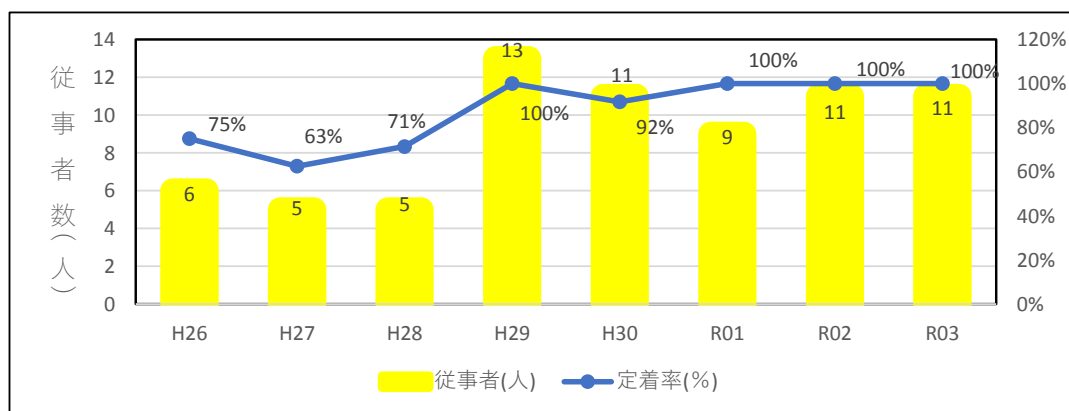
研修内容 : 機織りを中心に、染色、括りを行いました。研修終了後は各工房の元で琉球絣・南風原花織の生産に携わっていきます。

\*括り(くくり):糸束を糸でしめること。染まらない部分を作り織り上げることで様々な柄を表現する技法

平成29年に南風原花織が国の伝統的工芸品に指定され、振興計画に基づく後継者育成事業を琉球絣と合わせて行っています。

受講者数及び修了後従事者数の推移

	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	合計
修了者	8	8	7	13	12	9	11	11	79
従事者	6	5	5	13	11	9	11	11	71
定着率	75%	63%	71%	100%	92%	100%	100%	100%	90%



○琉球絣事業協同組合への補助金 予算額 3,081千円 決算額 3,081千円  
 ・琉球絣事業協同組合が行う、研修派遣、販路開拓、宣伝活動、展示即売等の経費に対して補助金を交付しました。

次ページへつづく →

事業の実施内容

○琉球絣事業協同組合貸付金 予算額 15,000千円 決算額 15,000千円  
 ・琉球絣事業協同組合は、国、県、町の補助金と組合員の会費でその運営を行っていますが、その補助金等が入ってくるまでの運用資金(生産者への製品である反物代金等)として資金の貸付を行いました。

○その他

- ・琉球かすりの女王報酬等 予算額 342千円 決算額 163千円
- ・かすり会館樹木伐採業務 予算額 492千円 決算額 488千円
- ・かすり会館消防用設備修繕 予算額 198千円 決算額 198千円
- ・伝統工芸ふれあい広場事業負担金 予算額 221千円 決算額 221千円
- ・(財)伝統的工芸品産業振興協会 予算額 50千円 決算額 50千円



県外での展示会(実演)

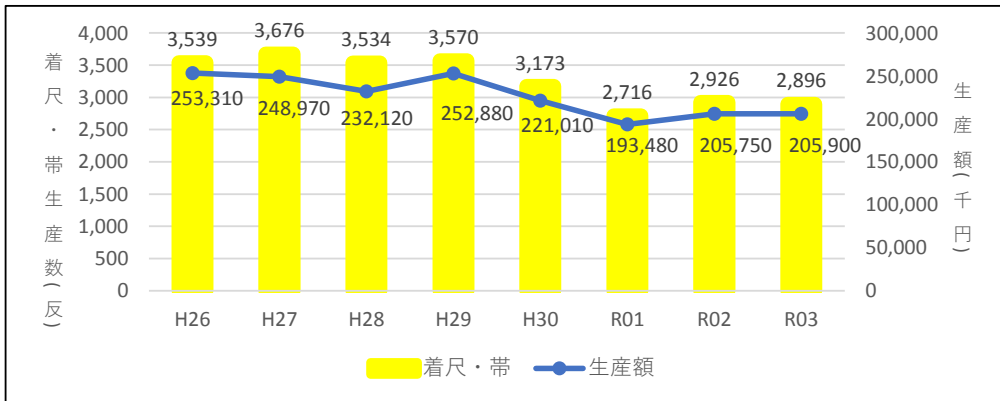


かすりの女王 イベントでのPR活動

琉球絣・南風原花織の生産高及び生産額の推移 単位:反・本、千円

	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
着尺・帯	3,539	3,676	3,534	3,570	3,173	2,716	2,926	2,896
生産額	253,310	248,970	232,120	252,880	221,010	193,480	205,750	205,900
対前年比	-	-1.71%	-6.8%	8.9%	-12.6%	-12.5%	6.3%	0.1%

\*着尺(きじゃく):長着(着物)一枚を作るのに必要な幅と長さを備えた生地のこと



事業の成果

後継者育成事業の修了者は引き続き各事業所の織りの担い手となり、かすり生産高安定に寄与することができました。また、かすりの生産においては受注生産が減少し、以前として生産環境は厳しい面がありますが、補助や貸付を行うことによって、琉球絣の振興を図り、地域経済の発展に寄与することができました。

第32代絣の女王においては、イベントにて琉球絣のPR活動を行いました。今後も琉球絣、南風原花織の産地として地域の発展と地場産業の育成をおこなって参ります。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	19,764	19,581					19,581

## 5 みどりとまちが調和した 安全・安心のまち

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	防災体制強化事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	算	款	消防費	09
連絡先	889-4415		科	項	消防費	01
目 標	みどりまちが調和した安全・安心のまち		目	目	災害対策費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町全域にかかる全ての方への災害対策	災害が発生した場合において、町民の生命・財産を守るため、災害時の食糧等備蓄品の拡充や防災無線の運営等を行い、災害に強いまちづくりを目指す。

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 8,019千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 7,017千円</li> <li>・光熱水費 347千円</li> <li>・防災行政無線の電気料</li> <li>・修繕料 655千円</li> </ul> </li> <li>○役務費 1,266千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費(防災行政無線の回線使用料) 178千円</li> <li>・手数料 176千円</li> <li>・災害対策費用保険料 912千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 1,078千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルMCA無線保守委託料 66千円</li> <li>・防災行政無線保守委託料 990千円</li> <li>・MCA無線機再免許申請委託料 22千円</li> </ul> </li> <li>○使用料 111千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に活用するデジタルMCA無線機の使用料</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 42千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所看板撤去工事費用</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 3,060千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災倉庫購入費</li> </ul> </li> <li>○負担金 1,217千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク市町村負担金 258千円</li> <li>・沖縄県防災情報システム市町村負担金 101千円</li> <li>・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク協議会負担金 196千円</li> <li>・無線電波使用負担金 17千円</li> <li>・沖縄県総合行政情報通信ネットワーク再整備負担金 645千円</li> </ul> </li> </ul>	 <p>▲備蓄食料(ジューシー味)</p>  <p>▲防災倉庫</p>
	<p>非常食の災害用備蓄品整備、及び保管場所確保のために防災倉庫整備を行い本町の防災体制力の強化を図りました。日頃から備えをすることにより、いつ発生するかわからない災害に対応することが可能となり、町民の生命・財産を守ることができます。今後は、整備したものを防災訓練や防災啓発活動等で活用し、更なる防災体制の強化、防災意識の向上を図っていきたいと考えています。</p>	

事業の成果	非常食の災害用備蓄品整備、及び保管場所確保のために防災倉庫整備を行い本町の防災体制力の強化を図りました。日頃から備えをすることにより、いつ発生するかわからない災害に対応することが可能となり、町民の生命・財産を守ることができます。今後は、整備したものを防災訓練や防災啓発活動等で活用し、更なる防災体制の強化、防災意識の向上を図っていきたいと考えています。					
-------	--	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,582	14,793	3,371				11,422

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	不発弾処理促進事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	課長名	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415		科	項	総務管理費	01
目 標	みどりまちが調和した安全・安心のまち		目	目	不発弾処理促進費	10

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内で見つかった不発弾	自衛隊が回収出来ない不発弾を、信管を破壊し安全化処理を実施します。また、埋没している不発弾を発見するために磁気探査を実施します。

事業内容

○委託料 4,444千円  
 ・防護壁構築業務委託料 2,079千円  
 防護壁の内部では、自衛隊により不発弾の安全化処理が行われています。また、防護壁を構築することによって、避難半径が縮小されます。

・東部消防組合消防本部庁舎建設磁気探査業務委託料 2,365千円  
 東部消防組合消防本部の新庁舎建設下水道工事を行うにあたり、磁気探査を実施しました。



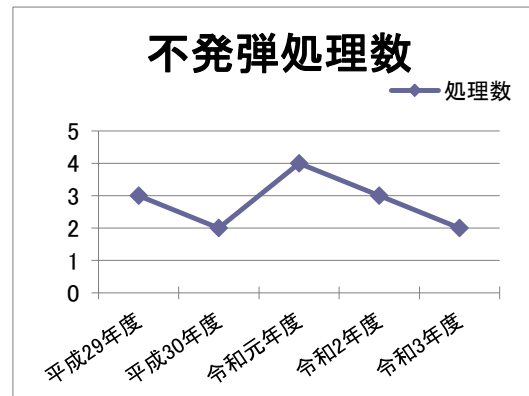
▲ 宮平地内で発見された不発弾



▲ 強固な防護壁



▲ 処理壕内部



▲ 不発弾処理数の推移

事業の成果

戦後70年以上経った現在でも多くの不発弾が発見されています。その不発弾を安全に処理するために、素ぼりや防護壁を設置し、安全化を行いました。また、建物建設場所の磁気探査を実施することにより、安全が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,491	4,444		4,222			222

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山公園整備事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	住民の憩い及びレクリエーションの場を確保し良好な都市環境機能を確保します。

事業の内容	・ 津嘉山公園整備事業 (事業期間:平成20年度～令和 7年度) 補助事業 総事業費: 2,003,300 千円  ◆ 令和3年度 (予算額: 49,065 千円 決算額: 49,060 千円) 需用費 40 千円 40 千円 役務費 71 千円 70 千円 委託料 2,233 千円 2,233 千円 使用料及び賃借料 254 千円 253 千円 工事費 46,467 千円 46,464 千円					
						
実施内容	着手前 <span style="margin-left: 300px;">完了後</span>					

事業の成果	公園の管理棟建築、芝張り及び舗装工事を行いました。					
-------	---------------------------	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	49,065	49,060		24,340	23,000	1,720

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市公園管理事業	予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	仲里 明	算 款	土木費	08
連絡先	889-4412			科 項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目 目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	公園利用者など	町内の都市公園、農村公園等を適正に維持管理を行うことにより、利用者が快適な公園として活用できるよう整備していきます。

事業の実施内容	令和3年度も「まちづくり振興課すぐやる班」を中心に公園の維持管理を行いました。 ○需用費 予算額:4,367千円 決算額:3,541千円 ・消耗品費 820千円 ・燃料費 38千円 ・光熱水費 2,424千円 ・修繕料 259千円 ○委託料 予算額:5,624千円 決算額:4,831千円		○役務費(公園ごみ処理手数料、人夫賃) 予算額:734千円 決算額:715千円 ○賃借料(重機・運搬車・清掃車賃借料) 予算額:198千円 決算額:193千円 ○原材料費 予算額:200千円 決算額:199千円 ・原材料費 199千円	
	○公園遊具修繕状況			
	 <p>修繕状況(宮城公園)</p>		 <p>完了後</p>	

事業の成果	都市公園、農村公園等の維持管理を適正に行うことにより、利用者に安全な憩いの場を提供することが出来ました。				
-------	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	11,123	9,479				9,479



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	南風原町観光景観美化整備事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	環境美化整備費	04

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	観光客・町民など	琉球王朝時代の間切番所跡から、町文化財であるフクギ並木通りを景観的なイメージを補い魅力的な観光地となるよう整備します。

事業の内容	・ 南風原町観光景観美化整備 (事業期間:令和2年度～令和3年度) 補助事業 総事業費: 14,237 千円  ◆ 令和3年度 (予算額: 10,937 千円 決算額: 10,761 千円)	
	工事費 10,637 千円 原材料費 300 千円	10,637 千円 124 千円
実施内容	 <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span>着手前</span> <span>完了後</span> </div>	
	花壇及び看板工事を行いました。	

事業の成果	花壇及び看板工事を行いました。					
-------	-----------------	--	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	10,937	10,761		8,510	2,100	151

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山地区・照屋地区発掘調査事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	教育部 生涯学習文化課	課長名	野原 学	算	款	教育費	10
連絡先	889-7399		科	項	社会教育費	05	
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	文化財保護費	03	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	津嘉山・照屋地区における埋蔵文化財		埋蔵文化財の試掘調査などを行い、今後の開発調整に必要な遺跡の残存状況の確認を行います。調査で作成した資料を基に遺跡の保存方法に関する調整を行います。				
事業の実施内容	<p>令和3年度は、津嘉山地区・照屋地区で埋蔵文化財の残存状況を確認する試掘調査を行い、9㎡の調査区を基本的な調査面積として、重機と人力で発掘調査しました。</p> <p>○津嘉山地区・照屋地区の埋蔵文化財調査(25箇所=346㎡) 調査遺跡名:クニンドー遺跡、津嘉山古島遺跡、仲間村跡</p> <p>文化財調査委託費: 予算額:21,730千円 決算額:21,450千円</p>						
	 <p>安全確保のための磁気探査作業</p>		 <p>機械による掘削作業</p>				
 <p>人力による掘削作業</p>		 <p>写真測量による記録作成</p>					
事業の成果	令和2～3年度の照屋地区の埋蔵文化財の確認調査により、戦時中の壕と思われる遺構を1基確認しました。確認した遺構の記録作成について、関係者と調整・連携を行いました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,730	21,450	17,160				4,290

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

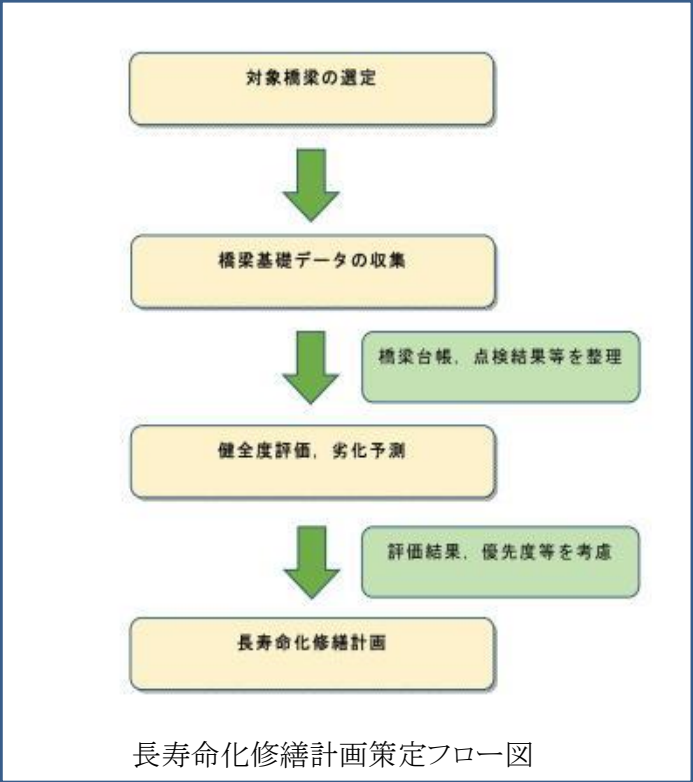
事業名	橋梁長寿命化点検事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	南風原町の管理する橋梁 58橋	橋梁を良好な状態に保つため、計画的に診断・健全度判定を行い、維持更新にかかるコストの最小化・平準化を図る。

事業期間:令和3年度～令和4年度  
 事業内容:令和3年度 橋梁点検 29橋  
 令和4年度 橋梁点検 29橋・長寿命化修繕計画策定業務

全体事業費:3,047万円

令和3年度 予算額8,250千円 決算額8,250千円  
 《収入》  
 ・国の補助(80%)6,600千円 ・一般財源1,650千円  
 《支出》  
 ・委託費8,250千円



対象橋梁の選定

↓

橋梁基礎データの収集

↓

橋梁台帳、点検結果等を整理

健全度評価、劣化予測


↓

評価結果、優先度等を考慮


長寿命化修繕計画

長寿命化修繕計画策定フロー図

点検状況



打音試験



近接目視

事業の成果

橋梁の点検により、ひび割れの有無やコンクリートの状態等の情報を蓄積することが出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,250	8,250		6,600			1,650

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業繰出金(公共下水道)			予	会計	一般会計	01											
部 課	経済建設部	区画下水道課	課長名	山城 実	算	款	土木費	08										
連絡先	889-2508			科	項	都市計画費	04											
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	都市計画費	01											
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)														
	町民など			下水道事業会計の経営の安定を図ります。														
事業の実施内容	<p>下水道事業会計は、下水道を利用している方の納める下水道使用料で運営することとなっています。しかし、整備の途中であり、利用人口が全人口の7割程度となっているため、その方々の負担だけでは下水道事業の運営が成り立たない現状があるため一般会計から下水道事業会計へ繰出金として支出しています。</p> <p>1, 下水道事業会計繰出金(一般会計から)          予算額 199,371千円 決算額 199,371千円</p> <p>2, 年度別下水道事業会計繰出金の推移</p>																	
	<p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>178,373</td> <td>170,565</td> <td>193,260</td> <td>187,233</td> <td>199,371</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>一般会計から下水道事業への繰出金の推移</p> </div> <p>※一般会計からの繰出金(199,371千円)は、主に、職員の人件費、補助対象外の町負担分の事業費、補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。</p>							年度	H29	H30	R1	R2	R3	金額	178,373	170,565	193,260	187,233
年度	H29	H30	R1	R2	R3													
金額	178,373	170,565	193,260	187,233	199,371													
事業の成果	下水道事業の経営の安定を図ることができました。																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
	199,371	199,371	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源											
							199,371											

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業繰出金(農業集落排水事業)	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	農林水産業費	06
連絡先	889-2508	科	項	農業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	神里地区	一般会計から下水道事業会計への繰出金拠出を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興を図ります。

事業内容	<p>◆令和3年度は、下記のとおり一般会計から繰出金を拠出しました。</p> <p>○下水道事業会計繰出金</p> <p>    予算額：    14,249 千円        決算額：    14,249 千円</p> <p>○年度別下水道事業会計繰出金(農業集落排水事業分)の推移</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>15,072</td> <td>19,091</td> <td>14,139</td> <td>15,498</td> <td>14,249</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: center;"> <p>金額:千円 25,000 20,000 15,000 10,000 5,000 0</p> <p>一般会計から農業集落排水事業への繰出金の推移</p> <p>H29: 15,072    H30: 19,091    R1: 14,139    R2: 15,498    R3: 14,249</p> </div> <p>※一般会計からの繰出金14,249千円は、主に事業の運営に必要な需用費、委託費、工事費及び補助事業等に要した公債費の償還金等に充当しました。</p>	年度	H29	H30	R1	R2	R3	金額	15,072	19,091	14,139	15,498	14,249
	年度	H29	H30	R1	R2	R3							
金額	15,072	19,091	14,139	15,498	14,249								
事業の成果	一般会計から下水道事業会計への繰出金を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興が図れました。												

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	14,249	14,249	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							14,249

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	道路維持事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	道路橋梁費	02
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまちづくり	目	目	道路維持費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町道や排水路の破損した個所の維持補修、土砂の除去、除草及び街路樹の剪定を行い、町民の交通安全の確保及び生活環境の向上を促進します。

令和3年度は下記の整備(道路維持整備)を行いました。  
また、平成19年度より「すぐやる班」を設置し、道路・公園の維持補修に努めています。

○需用費  
予算額 544千円  
決算額 525千円

○役務費(草木等処理費、保険料、人夫賃)  
予算額 3,546千円(人夫賃:3,025千円)  
決算額 3,533千円

○使用料及び賃借料  
予算額 1,460千円  
決算額 1,452千円

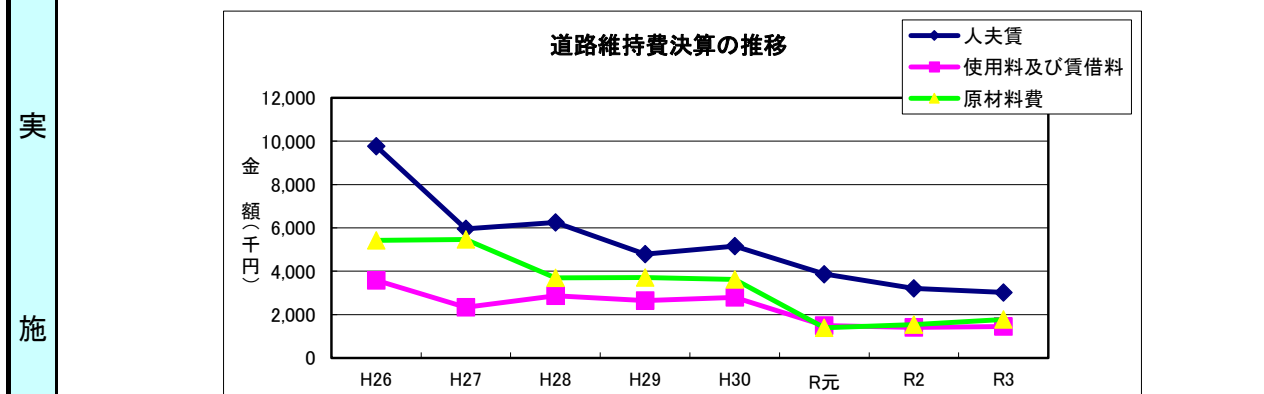
○委託料  
予算額 300千円  
決算額 297千円

○道路整備工事費  
予算額 2,464千円  
決算額 2,451千円

○原材料費  
予算額 1,775千円  
決算額 1,775千円

(主な対応事業内容)

- 道路面の清掃及び舗装の修繕
- 道路側溝、排水路の清掃及び修繕
- 街路樹の伐採、剪定
- 台風や大雨後の道路及び排水路等の清掃
- 簡易な道路維持補修工事



・道路の舗裝修繕作業状況



作業前

既設アスファルト舗装の撤去が完了し、6月22日(月)アスファルト舗装の創設が完了しました。

町道の路面破損及び排水路の維持補修、草木等の伐採を行い、町民が安全に快適な通行できる道路が確保出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,089	10,033		110			9,923

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

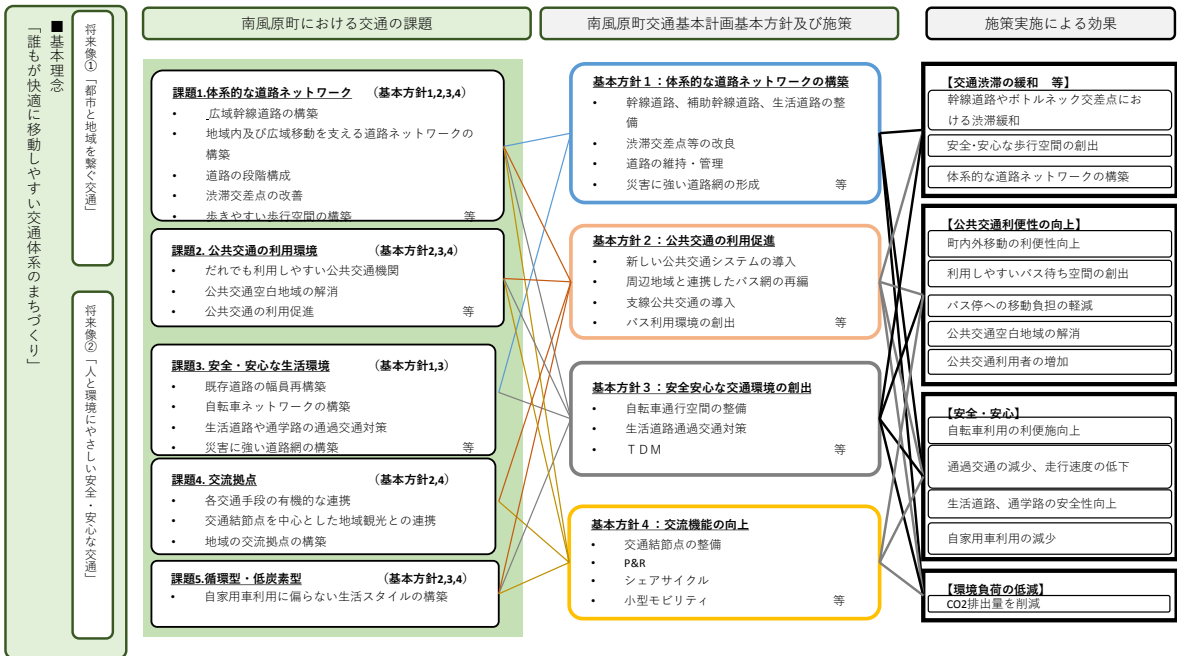
事業名	都市計画振興事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 まちづくり振興課	算	款	土木費	08
連絡先	889-4412	科	項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	①南風原町都市計画マスタープランを策定します。 ②南風原町交通基本計画を策定します。 ③南風原北インターチェンジ周辺地区を「広域商業交流ゾーン」としたまちづくりを進めるため土地利用の転換に向けて取り組みます。 ④南風原南インターチェンジ周辺整備計画を検討します。	①南風原町都市計画マスタープランを策定する。 ②南風原町の交通に対する課題を整理し、課題解決に向け基本方針等を定める。 ③第五次総合計画土地利用構想の実現へ向けて土地利用計画(案)を策定する。 ④南風原南インターチェンジ周辺の整備計画を検討する。

事業内容  
 委託料 予算額44,250千円 決算額 28,628千円  
 都市計画振興事業

【①南風原町都市計画マスタープラン策定業務】 決算額5,238千円  
 南風原町都市計画マスタープランを策定します。  
 ・第5次南風原町総合計画の将来像実現に向けて、おおむね20年後の都市計画に関するまちづくりの目標や基本方針、方向性を定めます。

【②南風原町交通基本計画策定業務】 決算額10,740千円



【③南風原北インターチェンジ周辺地区調査検討業務】 決算額9,130千円  
 ・土地利用計画(案)の策定  
 ・権利者調査、権利者意向調査



【④南風原南インターチェンジ周辺整備計画検討業務】 決算額3,520千円  
 ・整備計画図(案)の検討  
 ・整備手法の検討  
 ・準備組合設立支援

事業の成果  
 ①南風原町都市計画マスタープランを策定する事が出来ました。  
 ②南風原町交通基本計画(案)を策定する事が出来ました。  
 ③南風原北インターチェンジ周辺地区の土地利用計画(案)を策定する事が出来ました。  
 ④南風原南インターチェンジ周辺整備計画(案)を検討する事が出来ました。また、照屋地区では準備組合を設立する事が出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	44,250	28,628	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				10,120			18,508

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道10号線道路改良事業			予	会計	一般会計	01												
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	桃原 健	算	款	土木費	08												
連絡先	889-1632			科	項	道路橋梁費	02												
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	道路新設改良費	02												
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)															
	町民など			歩行者の安全と通勤通学、各施設等への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。															
事業の内容	・ 町道10号線道路改良事業 (事業期間:平成24年度～令和9年度) 補助事業 総事業費: 2,155,000 千円  ◆ 令和3年度 (予算額: 22,364 千円 決算額: 9,225 千円)  <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:30%;">役 務 費</td> <td style="width:20%;">88 千円</td> <td style="width:20%;">88 千円</td> </tr> <tr> <td>委 託 料</td> <td>4,212</td> <td>3,304 千円</td> </tr> <tr> <td>工 事 費</td> <td>17,764 千円</td> <td>5,626 千円</td> </tr> <tr> <td>原 材 料 費</td> <td>300</td> <td>207 千円</td> </tr> </table>							役 務 費	88 千円	88 千円	委 託 料	4,212	3,304 千円	工 事 費	17,764 千円	5,626 千円	原 材 料 費	300	207 千円
	役 務 費	88 千円	88 千円																
委 託 料	4,212	3,304 千円																	
工 事 費	17,764 千円	5,626 千円																	
原 材 料 費	300	207 千円																	
実施内容	 <div style="border:1px solid black; padding:2px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;">                     着手前                 </div>			 <div style="border:1px solid black; padding:2px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;">                     完了後                 </div>															
	◆ 令和4年度への繰越 (予算額: 12,646 千円)  <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:30%;">委 託 料</td> <td style="width:20%;">508 千円</td> </tr> <tr> <td>工 事 費</td> <td>12,138 千円</td> </tr> </table>							委 託 料	508 千円	工 事 費	12,138 千円								
委 託 料	508 千円																		
工 事 費	12,138 千円																		
事業の成果	磁気探査及び抑止杭設置を行いました。																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
	22,364	9,225	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
				5,490	1,300		2,435												



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道73号線道路改良事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	道路橋梁費	02
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	道路新設改良費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	既存集落内への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。

事業の内容	・ 町道73号線道路改良事業 (事業期間:平成27年度～令和3年度) 補助事業 総事業費: 233,333 千円  ◆ 令和3年度 (予算額: 70,932 千円 決算額: 70,886 千円)	
	需用費 40 千円 役務費 71 千円 委託料 3,493 千円 使用料 30 千円 工事費 66,998 千円 原材料費 300 千円	40 千円 70 千円 3,479 千円 30 千円 66,968 千円 299 千円
実施内容		
	着手前	完了後
事業の成果	道路改良工事を行いました。	

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	70,932	70,886	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

				56,129	12,700		2,057
--	--	--	--	--------	--------	--	-------

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道48号線道路改良事業	予	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	算	款	土木費	08
連絡先	889-1632	科	項	道路橋梁費	02
目標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	道路新設改良費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	歩行者の安全と通勤通学、各施設等への交通の利便性を確保し、地域の生活環境の改善を図ります。



事業の内容	・ 町道48号線道路改良事業 (事業期間:令和3年度) 補助事業 総事業費: 20,822 千円 ◆ 令和3年度 (予算額: 20,822 千円 決算額: 20,787 千円)	
	委託料 7,425 千円 工事費 13,097 千円 原材料費 300 千円	7,425 千円 13,090 千円 272 千円
実施内容	 <p>工事名 町道48号線道路改良工事(3-1) 工種 測点No0</p> <p>施工前</p>	 <p>工事名 町道48号線道路改良工事(3-1) 工種 測点No0付近</p> <p>完成</p>
	<p>着手前</p>	<p>完了後</p>

事業の成果	実施設計、磁気探査及び擁壁設置を行いました。
-------	------------------------

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	20,822	20,787	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				16,401	3,600		786

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

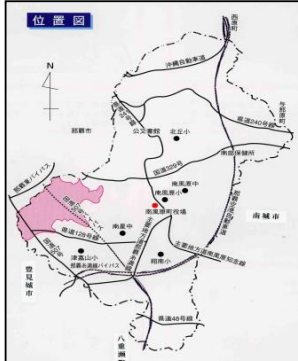
事業名	津嘉山中央線街路事業		予	会計	一般会計	01															
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	桃原 健	算	款	土木費	08														
連絡先	889-1632		科	項	都市計画費	04															
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち		目	目	街路整備事業費	03															
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																		
	町民など		当路線には歩道がなく、通勤通学の歩行者や車輛の通行が大変危険な状態です。道路整備を行い、通学時の歩行者の安全と車輛の安全確保を図ります。																		
事業内容	<p>・ 津嘉山中央線街路整備事業 (事業期間:平成25年度～令和3年度) 補助事業                      総事業費: 1,054,000 千円 (幅員12m 道路延長250m)</p> <p>◆ 令和2年度 繰越 (予算額: 22,641 千円 決算額: 22,621 千円)                      工事費 22,641 千円 22,621 千円</p> <p>◆ 令和3年度 (予算額: 5,070 千円 決算額: 5,052 千円)</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>需用費</td> <td>40 千円</td> <td>39 千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>71 千円</td> <td>70 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,016 千円</td> <td>1,000 千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>3,304 千円</td> <td>3,304 千円</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>639 千円</td> <td>639 千円</td> </tr> </table>						需用費	40 千円	39 千円	役務費	71 千円	70 千円	委託料	1,016 千円	1,000 千円	工事費	3,304 千円	3,304 千円	原材料費	639 千円	639 千円
	需用費	40 千円	39 千円																		
役務費	71 千円	70 千円																			
委託料	1,016 千円	1,000 千円																			
工事費	3,304 千円	3,304 千円																			
原材料費	639 千円	639 千円																			
実施内容																					
	着手前		完了後																		
事業の成果	用地取得及び物件補償、一部道路改良工事を行いました。																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																		
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源														
	27,711	27,673		21,297	4,700	1,676															

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	津嘉山北土地区画整理事業(土地区画整理事業特別会計)	予	会計	土地区画整理事業特別会計	05
部 課	経済建設部 区画下水道課	算	款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889-2508	科	項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち	目	目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	那覇市に隣接する津嘉山北地区(面積71.4ha)の住民及び地権者並びに建物等所有者等	道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。

事業内容	◎ 土地区画整理事業特別会計 R3年度 670,988千円 R3年度 530,429千円 R2繰越額 35,237千円 R2繰越額 35,237千円 予算額計 706,225千円 決算額計 565,666千円	
	○ 主な事業内容 工事請負費 127,755千円 (8件) 調査設計費 12,811千円 (7件) 建物等移転補償費 113,297千円 (25件) 計 253,863千円	

財源別内訳

(金額の単位:千円)

R3年度	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業(通常費)	20,000	20,000	0	100.0
国庫補助事業(地活金)	75,000	75,000	0	100.0
国庫補助事業(関連社会資本)	0	0	0	0.0
公共施設管理者負担金	0	0	0	0.0
基金整備事業	259,052	121,188	137,864	46.8
磁気探査支援事業	1,971	1,971	0	100.0
その他(単独事業等)	314,965	312,270	0	99.1
小 計	670,988	530,429	137,864	79.1
R2繰越額	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業(通常費)	0	0	0	0.0
国庫補助事業(地活金)	0	0	0	0.0
国庫補助事業(関連社会資本)	0	0	0	0.0
公共施設管理者負担金	0	0	0	0.0
基金整備事業	35,237	35,237	0	100.0
その他(単独事業等)	0	0	0	0.0
小 計	35,237	35,237	0	100.0
合 計	706,225	565,666	137,864	80.1

○津嘉山北地区土地区画整理事業の概要

- ・施行地区の面積 71.4ha
- ・施行期間 平成5年度～令和5年度
- ・総事業費 29,600,000千円
- ・仮換地指定 平成11年5月20日(100%)

令和3年度末までの整備状況

項目	全体計画	R3年度実績	R3年度末迄の実績	整備率(%)	
事業費(千円) ※	29,600,000	251,881	24,231,123	81.9	
整備面積(ha)	71.4	1.7	44.5	62.3	
補償物件	建物(戸)	343	1	330	96.2
	墳墓(基)	4	0	4	100.0
道路築造	都市計画道路(m)	5,427	90	2,814	51.8
	区画道路(m)	11,828	541	7,496	63.4
	特殊道路(m)	530	0	0	0.0
	小 計	17,785	631	10,310	58.0

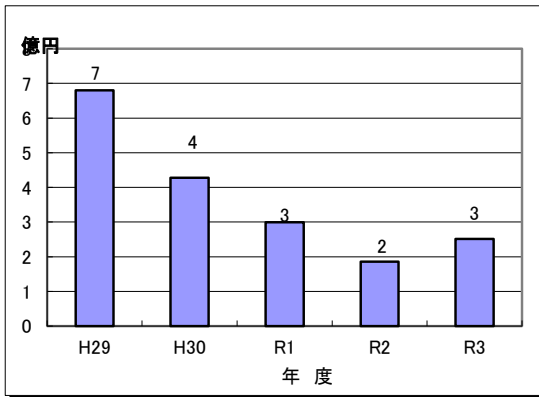
※事業費は、磁気探査等を除く事業計画の費用とする。

次ページへ続く

事業の実施内容

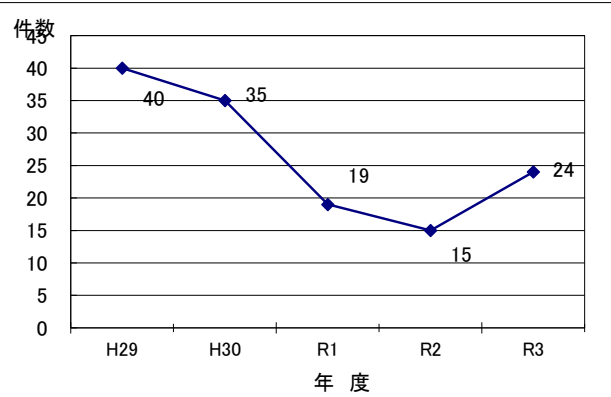
事業費の推移

(※単独事業費分を含み磁気探査事業を除く)



土地区画整理法76条許可申請(年度別推移)

(※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請)



★津嘉山北土地区画整理事業(工事施行後の写真)



●本部公園線 工事中



●津嘉山1452番地周辺 工事完了



●津嘉山1461番地周辺 工事完了



●津嘉山1393番地周辺 工事完了

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路(国道507号津嘉山バイパス)を最優先とすると共に、その他の都市計画道路(現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等)に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、令和3年度末現在の全体面積における整備率約62%、建物補償整備率約96%となり、事業費の執行率は、82%となりました。それにより、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も年々増えており、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう事業執行に努めてまいります。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	706,225	565,666	0	87,526	11,200	198,486	268,454

令和3年度主要施策の成果に関する報告書


単位:千円

事業名	土地区画整理事業特別会計繰出金			予	会計	一般会計	01												
部 課	経済建設部 区画下水道課	課長名	山城 実	算	款	土木費	08												
連絡先	889-2508			科	項	都市計画費	04												
目 標	みどりとまちが調和した安全・安心のまち			目	目	都市計画費	01												
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)															
	町民など			津嘉山北土地区画整理事業執行のため「土地区画整理事業特別会計」の安定を図ります。															
事業の実施内容	<p>○土地区画整理事業特別会計は、国・県の補助金をはじめ保留地処分金等で事業が行われます。しかし、整備の途中であり、保留地の処分がまだ少ないこと、補助事業等で道路・宅地造成を行っていますが、補助が十分でないことから事業遂行のため一般会計から土地区画整理事業特別会計へ繰出金として支出しています。</p> <p>○土地区画整理事業特別会計繰出金(一般会計から)</p> <p style="text-align: center;">予算額 233,309 千円      決算額 233,309 千円</p> <p>○年度別土地区画整理事業特別会計繰出金の推移</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>270,980</td> <td>246,806</td> <td>240,350</td> <td>242,815</td> <td>233,309</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">千円</p> <p style="text-align: center;">土地地区画整理事業特別会計への繰出金の推移</p> <p style="text-align: center;">年度</p>							年度	H29	H30	R1	R2	R3	金額	270,980	246,806	240,350	242,815	233,309
	年度	H29	H30	R1	R2	R3													
金額	270,980	246,806	240,350	242,815	233,309														
内容	<p>※令和3年度の一般会計からの繰出金233,309千円は、主に下記に充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業における補助金以外の町負担金</li> <li>・補助事業等に要した公債費の償還金</li> <li>・土地区画整理事業を担当する職員の人件費</li> </ul>																		
事業の成果	土地区画整理事業特別会計へ繰出金を行い、津嘉山北土地区画整理事業を促進し、同事業における予算の安定を図ることができます。																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
	233,309	233,309	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
							233,309												

## 6 環境と共生する 美しく住みよいまち

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	環境保全対策事業			予	会計	一般会計	01	
部 課	経済建設部	区画下水道課	課長名	山城 実	算	款	衛生費	04
連絡先	889-2508			科	項	保健衛生費	01	
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち			目	目	環境衛生費	04	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)				
	住民			くみ取り便所及び既設の単独浄化槽から合併浄化槽に転換する方に対し、浄化槽の設置に係る費用の一部を助成し、もって、生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止します。				
事業の実施内容	○環境保全対策事業費							
	予算額:		890 千円	決算額:		10 千円		
決算内訳								
1. 南風原町浄化槽設置補助金						0 千円		
2. 沖縄県合併浄化槽普及促進市町村協議会負担金						10 千円		
								
事業の成果	・浄化槽設置補助に関する問い合わせはありましたが、申請はありませんでした。また、沖縄県合併浄化槽普及促進協議会に関しては、書面にて総会を行いました。							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	890	10	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							10	



令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	環境保全対策事業		予	会計	一般会計	01																							
部 課	総務部 住民環境課	課長名	金城	算	款	衛生費	04																						
連絡先	889-1797		科	項	保健衛生費	01																							
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	目	環境衛生費	04																							
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)																										
	町内全域(野犬等、そ族昆虫等、不法投棄)		野犬対策やそ族昆虫等の駆除、不法投棄の防止やその他苦情処理を行い、住み良い環境を維持します。																										
事業の内容	<p>★ 環境保全の啓発・対策 313千円</p> <p>定期的に町内を巡回し、地域の環境状況の把握や環境関係の苦情処理、ごみの収集状況や不法投棄などに対処しました。また、不法投棄防止看板の設置等により違法行為の未然防止に努めました。</p>																												
	 <p>↑ 不法投棄された家電等</p>		 <p>↑ 不法投棄された生活ごみ</p>																										
実施内容	<p>★ そ族昆虫等の駆除</p> <p>・ハチ対策</p> <p>町内で相談の多いハチの種類はミツバチ・アシナガバチがほとんどで、発生場所は自宅や歩道等がほとんどです。問い合わせがあった場合は、担当職員で現場を確認しアドバイスをしています。</p>																												
	<p>過去5年の苦情件数 (件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苦情件数</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	苦情件数	9	6	4	4	4											
年 度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度																								
苦情件数	9	6	4	4	4																								
内容	<p>★ 狂犬病予防注射、犬登録関係経費 200千円</p> <p>狂犬病予防法に基づき、生後91日以上の子犬の飼い主には、その犬の所在する市町村への犬登録と年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務づけられています。狂犬病は人と動物の共通感染症であり、発病するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。そこで町では例年5月下旬～6月上旬頃、町内15カ所で狂犬病予防集合注射を実施し、接種率の向上に努めていますが昨年は新型コロナウイルス感染予防のため集合注射が実施できず個別で動物病院にて予防接種を受けるようご案内しました。今後も状況に応じて集合注射の実施若しくは個別接種の案内を行って参ります。</p>																												
	<p>(件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>犬登録数</td> <td>1,829</td> <td>1,769</td> <td>1,331</td> <td>1,262</td> <td>1,208</td> <td>1,291</td> <td>1,248</td> </tr> <tr> <td>狂犬病予防注射数</td> <td>820</td> <td>805</td> <td>723</td> <td>721</td> <td>759</td> <td>502</td> <td>767</td> </tr> </tbody> </table>						年 度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	犬登録数	1,829	1,769	1,331	1,262	1,208	1,291	1,248	狂犬病予防注射数	820	805	723	721	759	502
年 度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度																						
犬登録数	1,829	1,769	1,331	1,262	1,208	1,291	1,248																						
狂犬病予防注射数	820	805	723	721	759	502	767																						

事業



←狂犬病予防注射の様子

《野犬の捕獲》

野犬は、敷地内への侵入や人畜等への咬傷事故の危険を伴うことから、町で捕獲を行っています。飼い犬が捨てられ野生化したと思われる犬や、敷地から逃げた徘徊犬が野犬と間違われて捕獲される例が見られ、飼い主の自覚と責任が求められています。

《野良猫対策》

猫は、犬のように飼い主への登録義務がありません。しかし、敷地内へのふん尿や夜なき等の苦情があった場合は、飼主や、野良猫へ餌付けをしている方へ指導や自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等を行っております。



← 保護された犬、猫

施設内

★ その他環境保全に係る経費 10千円

環境保全の取り組みを推進するため、協議会や民間団体等へ負担金や補助金を交付しています。主な経費として沖縄県アジェンダ21県民会議等への負担金があります。

内容

事業の成果

環境保全の啓発・対策では、不法投棄防止看板設置等により不法投棄の未然防止を図ることができました。また環境衛生では、犬の登録及び狂犬病予防注射を啓発・実施することで、人間を含め多くの動物への狂犬病感染の防止を図りました。さらに、登録されている飼い犬の生存・所在地確認等を行うことで犬の登録数を整理し、狂犬病予防接種率向上に努めました。また、野犬捕獲や野良猫対策として自治会を中心に取り組むTNR事業の支援等により、町民が住みよい快適な生活環境づくりを推進することができました。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	828	523				523	0

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	指定ごみ袋還元基金事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 住民環境課	課長名	金城 直子	算	款	衛生費	04
連絡先	889-1797		科	項	清掃費	02	
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	目	塵芥、し尿処理費	01	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民や町内事業所等	町の指定ごみ袋の売上収入を基金として積立て、ごみの資源化や減量化を推進することや、環境保全活動の助成を行うことで、快適な生活環境づくりをめざしていきます。

事業の実施内容	<p>★ 生ごみ処理機等購入補助金 212千円</p> <p>ごみの資源化・減量化の一環として、生ごみ等の自己処理を推奨し、堆肥化を促進するため生ごみ処理機等購入補助金を交付しています。令和3年度は処理容器4世帯、処理機8世帯に補助金を交付しました。</p> <p>★ エコセンター運営費 3,294千円</p> <p>リサイクル情報の収集・提供、環境講座や環境学習ツアー、学校制服や体育着の再利用など、リサイクルの普及・啓発活動の拠点として、はえばるエコセンターを運営(委託)しました。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>洋服の藍染講座の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>藍染の洋服</p> </div> </div> <p>★ 資源ごみ集団回収等事業報償金 182千円</p> <p>資源の有効利用とリサイクルの推進を図るため、資源ごみ集団回収団体に報奨金を交付しています。令和3年度は24団体に報償金を交付しました。</p>



事業の成果

生ごみ等処理機の購入補助を通してごみの堆肥化・減量化を促進し、ごみ減量に関心をもってもらうことができました。エコセンターでは、リサイクル情報の収集・提供、講座等を行っています。その活動を通して、循環型社会、豊かな自然環境の保全へ向けての普及・啓発活動の拠点となっています。環境教育・環境学習により、環境保全に対する子ども達の関心を高めることができました。また、資源ごみ集団回収団体へ報奨金を交付することにより、資源の有効利用とリサイクルの推進を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,214	3,688				3,688	0

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ごみ処理対策事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 住民環境課	課長名	金城 直子	算	款	衛生費	04
連絡先	889-1797		科	項	清掃費	02	
目 標	環境と共生する美しく住みよいまち		目	目	塵芥、し尿処理費	01	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民及び町内にある事業所などから排出される一般廃棄物		廃棄物の分別を推進し排出を抑制するとともに、再資源化を図り、適正処理することで町民の快適でうるおいのある生活を確保します。				
事業の実施内容	歳出部門						
	<b>1 家庭系ごみの処理にかかる経費</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 家庭系ごみ収集・運搬委託料(4者へ委託) 38,400千円</li> <li>★ 那覇市・南風原町環境施設組合負担金 116,486千円</li> <li>★ 町指定ごみ袋作成費(印刷製本費) 12,417千円</li> <li>★ ごみの指定袋販売委託料 6,053千円</li> </ul>						
		ごみ収集の様子		回収された古紙類(ワークプラザ南風)			
	<b>2 資源・粗大ごみの処理</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 資源ごみ収集・運搬委託料(ワークプラザ南風へ委託) 17,200千円</li> <li>★ 資源ごみ分別委託料(ワークプラザ南風へ委託) 12,411千円</li> <li>★ 粗大ごみ収集・運搬委託料(ワークプラザ南風へ委託) 1,127千円</li> <li>★ ソファ・マットレス処理委託料(ワークプラザ南風他へ委託) 733千円</li> <li>★ 粗大ごみ処理券販売委託料 290千円</li> <li>★ 草木処理委託料(草木を堆肥化しています。一括交付金) 6,331千円</li> <li>★ 施設使用料(那覇市へ草木処理ヤード使用料) 81千円</li> <li>★ 計量手数料(草木計量時) 170千円</li> <li>★ 容器包装びん再商品化委託料(PETボトル・色ビン等の処理) 156千円</li> <li>★ 古紙処理手数料 2,276千円</li> <li>★ その他消耗品等 1,346千円</li> </ul>						
	<b>3 その他のごみ処理費</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 町内一斉清掃ごみ処理手数料(草木堆肥化等) 2,238千円</li> <li>★ 一斉清掃ごみ運搬車使用料 345千円</li> <li>★ 動物死骸処理手数料 38千円</li> </ul>						
	歳入部門						
	<b>1 手数料収入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 一般廃棄物許可手数料 30千円</li> </ul>						
	<b>2 諸収入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 資源ごみ売上収入(カン・ビン・古着・廃食油) 2,650千円</li> <li>★ 粗大ごみ処理券収入(粗大ごみシール券300円・600円の売上) 4,101千円</li> <li>★ ごみ袋指定化収入(可燃・不燃ごみ袋の売上) 48,687千円</li> </ul>						
事業の成果	廃棄物処理法第4条では、「市町村はその区域内における一般廃棄物の減量に関し住民の自主的な活動の促進を図り、及び一般廃棄物の適正な処理に必要な処理に必要な措置を講ずるよう努める…」とあり、一般廃棄物の処理は町民の日常生活にもっとも密着した行政サービスの一つであります。町民へ廃棄物減量を推進するとともに、一般廃棄物の適正処理も実施することができました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	219,183	218,098	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				15,421		49,610	153,067



## 7 行財政計画

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会運営事業		予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	新垣 圭一	算	款	議会費
連絡先	889-3097		科	項	議会費	01
目 標	行財政計画		目	目	議会費	01

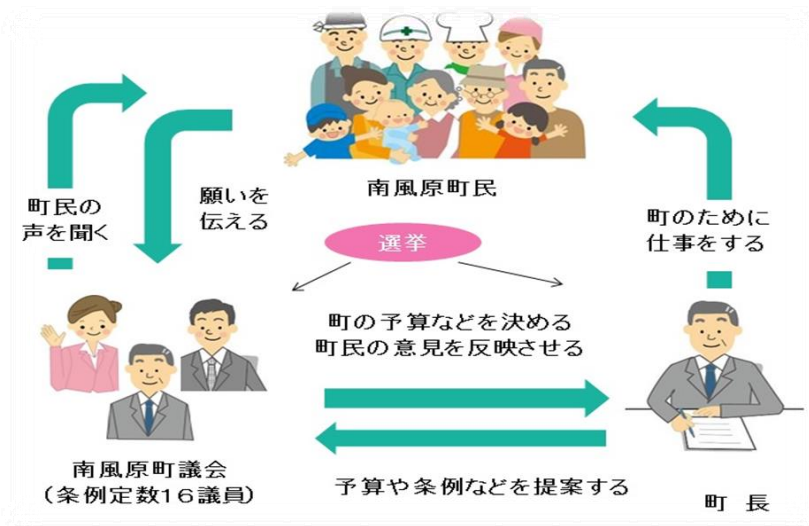
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町政の課題や対応する政策の形成・決定、町民福祉の向上・利益について審議します。また、国・県・関係省庁などに意見書を提出し、国政や社会問題について、議会の意思を明らかにするために審議・決議を行います。	議会の権限の中で重要なものは、①条例の制定・改廃 ②予算の決定 ③決算の認定 ④一定金額以上の契約の締結等の審議です。その他町民の福祉向上・利益につながることを審議し、議会が住民の理解・信頼を得るよう活動を行っています。

事業の実施内容

	予算項目	令和3年度予算	予算執行額	不用額
1	会計年度任用職員・議員報酬	46,526千円	46,526千円	0千円
2	議員期末手当	14,180千円	14,180千円	0千円
3	議員 共 済 費	15,078千円	15,078千円	0千円
4	旅 費	2,344千円	1,987千円	357千円
5	議 長 交 際 費	66千円	0千円	66千円
6	負担金、補助金	4,272千円	3,797千円	475千円
7	行 政 経 費	668千円	622千円	46千円
	合 計	83,134千円	82,190千円	944千円

令和3年度の議会運営事業は、前年度(令和2年度決算額83,150千円)と比較して、41千円の減となっており、共済費の減が主な理由です。

その他、議員の調査研究等により、町政の課題及び町民の意思を把握、収集し、町政に反映させ住民福祉の増進を図る活動の為の経費に対して交付する政務活動費(議員1人当たり年額6万円)については、8年目となり、使途の内訳では、主に調査研究費、広報・広聴費、資料購入費に充当されています。



令和3年度は、定例会が4回、臨時会が4回招集され、議案等93件を可決、陳情11件を採択しました。また第10回議会報告会は、新型コロナウイルスの影響で通常開催が難しいと判断し、町ホームページにて令和3年6月21日～令和3年8月10日に書面開催を行い93件の閲覧がありました。


予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	83,134	82,190					82,190

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	企画事務事業		予 算 科 目	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名		玉那覇 和彦	款	総務費	02
連絡先	889-0187			項	総務管理費	01	
目 標	行財政計画			目	企画費	08	

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民、行政職員および関係団体・機関等	効果的な行政運営のための計画推進及び必要に応じて広域行政等による事業実施を進めます。

事業の実施内容	<p>○南部広域市町村圏事務組合負担金 広域化する行政需要や地域共通の課題に対して、県内市町村及び近隣市町との連携による行政サービスの拡充を目指し、各広域行政による取り組みを推進しました。</p> <p>総務費 1,668千円 衛生費 20,216千円(南部広域圏南斎場建設事業負担金)</p> <p>令和3年度の主な事業 (1)ふるさと市町村圏基金事業 ・広域研修事業(Webセミナーの開催) ・公共交通活性化推進事業(南部圏域公共交通連絡会議による調査研究) ・青少年健全育成事業</p> <p>(2)「南斎場」の管理運営</p> <p>○その他負担金など ・南部広域行政組合負担金 1,817千円 ・島尻地域振興開発推進協議会負担金 158千円 ・会計年度任用職員報酬 1,140千円 ・会計年度任用職員期末手当 171千円 ・会計年度任用職員費用弁償 64千円</p> <p>○令和4年度への繰越 第五次南風原町総合計画後期基本計画及び第二期総合戦略策定委託料 委託料:6,567千円 ※令和4年12月策定予定</p>
	 <p>第五次南風原町総合計画後期基本計画住民会議</p>


事業の成果	<p>広域行政については、火葬場など複数の市町村で実施した方が財政負担が軽減される事業や単独の市町村では解決が困難な事業について、共同で事業を実施しました。また、関係市町村の出資金と沖縄県からの補助金により設置した「ふるさと市町村圏基金」の運用益を活用して、広域研修事業や公共交通活性化推進事業等を実施しました。第五次南風原町総合計画後期基本計画及び第二期総合戦略の策定については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、各種会議に遅れが生じたことから、令和4年度へ繰り越すこととなりました。</p>
-------	---

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	32,377	25,234	0	0	0	0	25,234




令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	電子計算事務事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名	玉那覇 和彦	算	款	総務費	02
連絡先	889-0187		科	項	総務管理費	01	
目 標	行財政計画				目	目	電子計算費
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、職員など		住民サービスとしての窓口業務の多くを、コンピュータにより管理・運営し、行政サービスの充実、強化を図ります。また、電子自治体を推進するとともに、情報セキュリティ(安全・保障)の強化を図ります。				
事業の実施内容	<p>業務の多くをコンピュータにより管理・運営することで行政サービスの効率化を図っており、個人情報漏洩や不正使用など情報セキュリティの確保と個人情報保護に努めています。</p> <p>1 事務システムの充実 29,230千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システム機器使用料 16,541千円</li> <li>・情報システム機器保守委託料 5,972千円</li> <li>・システム改修費用等 2,695千円</li> <li>・備品・その他 4,022千円</li> </ul> <p>2 行政情報システムの強化 6,316千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SE派遣委託料 5,280千円</li> <li>・ウイルス対策費用等 1,036千円</li> </ul> <p>3 セキュリティ強靱性の向上 2,878千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークの分離等によるセキュリティ強化対策事業委託料 1,294千円</li> <li>・地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業負担金 1,584千円</li> </ul>						
			<p>業務用複合機 (航空写真や各種資料の印刷、及びスキャナーとして利用)</p>				
	<p>事務の効率化を図るため業務の多くをシステム化し、コンピュータ等の安定した管理・運営を行いました。また、システムの運用、管理の強化を図るため、専門の業者と保守委託契約の締結を行うことにより、トラブルが発生した時においても迅速な対応を行いました。</p> <p>さらに情報セキュリティの強化を行うとともに、業務がスムーズに行えるよう整備を行いました。</p>						
事業の成果	予算額		決算額		決算額の財源内訳		
	39,925	38,424	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
予算の執行状況						38,424	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	基幹系事務事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名	玉那覇 和彦	算	款	総務費	02
連絡先	889-0187		科	項	総務管理費	01	
目 標	行財政計画		目	目	電子計算費	14	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、職員など		住民情報の管理、課税情報の管理、児童手当などの支給情報の管理など、住民の方の情報を管理し、行政サービスの充実を図ります。				
事業の実施内容	<p>町民の皆様向けのサービスを効率的に行う為に、各業務担当者が利用する業務システムや機器の導入・管理運用を行っています。 業務システムや機器の導入・管理運用を行うことで行政サービスの効率化を図っています(住民基本台帳、国民健康保険、児童手当、町民税、固定資産税、障害者手当など)</p>						
	1 基幹システムの充実(システムおよび器機保守委託料)		9,225 千円				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民情報システム委託料 2,952 千円</li> <li>・コンビニ交付保守委託料 2,332 千円</li> <li>・高速プリンター保守委託料 1,180 千円</li> <li>・その他委託料 2,761 千円</li> </ul>						
	2 基幹システムの充実(システム及び器機使用料)		55,246 千円				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民情報システム使用料 46,909 千円</li> <li>・OCRシステム使用料 2,339 千円</li> <li>・コンビニ交付機使用料 1,923 千円</li> <li>・高速プリンター使用料 1,540 千円</li> <li>・その他システム使用料 2,535 千円</li> </ul>						
	3 マイナンバー制度関係等		4,591 千円				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・番号制度関係委託料 428 千円</li> <li>・番号制度関係負担金 4,163 千円</li> </ul>						
	4 その他		1,003 千円				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・負担金・印刷製本費等 1,003 千円</li> </ul>						
			<p>証明書コンビニ交付の試験 (法改正や証明書の様式変更等がある場合に実施)</p>				
事業の成果	各業務担当者が利用する業務システムや機器の導入・管理運用を行い、各課における住民サービスの提供を継続して支援することができました。またマイナンバー制度の活用による情報連携ネットワークシステム利用に関連したシステム改修等やコンビニ交付サービス維持の為、法改正等の対応を行い、住民サービスの向上を図ることが出来ました。						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	70,387	70,065	1,064				69,001

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ふるさと納税推進事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 企画財政課	課長名	算	款	総務費	02
連絡先	889-0187		科	項	総務管理費	01
目 標	行財政計画		目	目	企画費	08

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内事業者、町外在住のふるさと納税(寄附)者	ふるさと納税制度を活用し、事業の財源確保を図るとともに町、事業所が一体となり南風原町のPRや地域活性化を目指して取り組みます。

事業内容	主な経費 124,217 千円 ・ ふるさと納税業務委託料 99,455 千円 ・ ポータルサイト使用料 1,330 千円 ・ その他の経費 23,432 千円
	業務委託の主な内容 (1) ふるさと納税のプロモーション(町及び町特産品のPR) (2) 返礼品の開拓、企画、交渉 (3) 返礼品の発注、配送依頼、管理 (4) 返礼品取り扱い事業者への精算業務 (5) 寄附者及び返礼品取り扱い事業者からの問い合わせ対応 (6) 寄附管理システムの構築及び提供

▼ふるさと納税返礼品



▼ふるさと納税の受入実績(過去5年間)

	件数(件)	寄附受入金額(円)
令和3年度	17,787	277,198,700
令和2年度	13,019	191,268,000
令和元年度	15,602	208,762,000
平成30年度	2,733	55,292,000
平成29年度	812	14,894,008



※団体による寄附を含みます。

令和4年度への繰越

令和3年度寄附のうち令和4年度発送する返礼品代及び送料 26,162千円

事業の成果	令和3年度は17,787件、277,199千円の寄附の受入があり、事業の財源確保、特産品のPRや地域活性化に繋がりました。				
-------	---	--	--	--	--

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	178,769	124,217	0	0	0	124,217	0

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	住基・印鑑登録・旅券事務事業			予	会計	一般会計	01																																																																																	
部 課	総務部 住民環境課	課長名	金城 直子	算	款	総務費	02																																																																																	
連絡先	889-4414			科	項	戸籍住民基本台帳費	03																																																																																	
目 標	行財政計画			目	目	戸籍住民基本台帳費	01																																																																																	
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)																																																																																				
	町民など			本町、豊見城市、南城市、与那原町、八重瀬町の5市町間で住民票や戸籍、印鑑証明書が受け取れる広域行政窓口サービス事業、マイナンバーカードの交付や住基カード及びマイナンバーカードを保持している方への土日祝祭日、早朝、夜間も各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスや旅券の受付申請、交付を行っており、町民サービスの向上を図ります。																																																																																				
事業の概要	<p>住民の皆様が町内外へ引越した時、又は婚姻届、離婚届、出生届、死亡届など役場へ戸籍届出後に住民基本台帳やマイナンバーカードの記録更新を行い、氏名、生年月日、性別、住所などが記載された住民票を編成します。住民基本台帳は住民の方々に関する事務処理の基礎となるもので、住民票の写しの交付などにより、住民の方々の居住関係を公証するとともに国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、国民年金の被保険者の資格の確認、児童手当の受給資格の確認、学齢簿の作成、生活保護及び予防接種に関する事務、印鑑登録に関する事務処理のために利用されています。</p> <p>また、旅券(パスポート)の受付申請・交付や、新規又は車検の切れている自動車を車検場に移動させる際、公道を臨時的に走らせるために必要な許可を受けるための制度である自動車臨時運行許可業務(仮ナンバー)を行い、住民の利便性向上に努めています。</p> <p>主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>窓口対応会計年度任用職員報酬</td> <td>13,548千円</td> </tr> <tr> <td>偽造防止証明書用紙等印刷代・消耗品・通信運搬費</td> <td>1,155千円</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付事務委託料</td> <td>1,222千円</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付事務運営負担金</td> <td>691千円</td> </tr> <tr> <td>個人番号カード交付事業費交付金</td> <td>12,885千円</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>3,256千円</td> </tr> </table>							窓口対応会計年度任用職員報酬	13,548千円	偽造防止証明書用紙等印刷代・消耗品・通信運搬費	1,155千円	コンビニ交付事務委託料	1,222千円	コンビニ交付事務運営負担金	691千円	個人番号カード交付事業費交付金	12,885千円	その他の経費	3,256千円																																																																					
	窓口対応会計年度任用職員報酬	13,548千円																																																																																						
偽造防止証明書用紙等印刷代・消耗品・通信運搬費	1,155千円																																																																																							
コンビニ交付事務委託料	1,222千円																																																																																							
コンビニ交付事務運営負担金	691千円																																																																																							
個人番号カード交付事業費交付金	12,885千円																																																																																							
その他の経費	3,256千円																																																																																							
実施内容	<p>交付状況</p> <p>【窓口交付、コンビニ交付】 (単位:通)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">窓口交付</th> <th colspan="4">コンビニ交付</th> </tr> <tr> <th>住民票 謄抄本</th> <th>印鑑証 明書</th> <th>戸籍謄 抄本</th> <th>諸証明</th> <th>税証明等</th> <th>住民票 謄抄本</th> <th>印鑑証 明書</th> <th>戸籍謄 抄本</th> <th>税証明等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21,756</td> <td>9,525</td> <td>7,747</td> <td>3,326</td> <td>6,194</td> <td>5,753</td> <td>2,748</td> <td>437</td> <td>1,513</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>証明書</th> <th>利用時間</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンビニ</td> <td>住民票、印鑑証明書 所得証明書、所得課税証明書 戸籍全部事項証明書 戸籍附票</td> <td>6:30~ 23:00</td> <td>全国のファミリーマート、 ローソン等のコンビニ</td> </tr> </tbody> </table> <p>【旅券(パスポート)】 (単位:件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">一般旅券の発給申請の受理</th> <th colspan="5">一般旅券の交付</th> <th colspan="4">紛失・焼失届出受理</th> </tr> <tr> <th>10年</th> <th>5年</th> <th>子供</th> <th>変更</th> <th>計</th> <th>10年</th> <th>5年</th> <th>子供</th> <th>変更</th> <th>計</th> <th>10年</th> <th>5年</th> <th>子供</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>62</td> <td>39</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>108</td> <td>56</td> <td>35</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>98</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【自動車臨時運行許可業務(仮ナンバー)】 【マイナンバーカード交付総件数】</p> <table border="1"> <tr> <td>件数(件)</td> <td>件数</td> </tr> <tr> <td>1,401</td> <td>5,167</td> </tr> </table>							窓口交付					コンビニ交付				住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	諸証明	税証明等	住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	税証明等	21,756	9,525	7,747	3,326	6,194	5,753	2,748	437	1,513		証明書	利用時間	設置場所	コンビニ	住民票、印鑑証明書 所得証明書、所得課税証明書 戸籍全部事項証明書 戸籍附票	6:30~ 23:00	全国のファミリーマート、 ローソン等のコンビニ	一般旅券の発給申請の受理					一般旅券の交付					紛失・焼失届出受理				10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	計	62	39	6	1	108	56	35	6	1	98	0	0	0	0	件数(件)	件数	1,401	5,167
窓口交付					コンビニ交付																																																																																			
住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	諸証明	税証明等	住民票 謄抄本	印鑑証 明書	戸籍謄 抄本	税証明等																																																																																
21,756	9,525	7,747	3,326	6,194	5,753	2,748	437	1,513																																																																																
	証明書	利用時間	設置場所																																																																																					
コンビニ	住民票、印鑑証明書 所得証明書、所得課税証明書 戸籍全部事項証明書 戸籍附票	6:30~ 23:00	全国のファミリーマート、 ローソン等のコンビニ																																																																																					
一般旅券の発給申請の受理					一般旅券の交付					紛失・焼失届出受理																																																																														
10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	変更	計	10年	5年	子供	計																																																																											
62	39	6	1	108	56	35	6	1	98	0	0	0	0																																																																											
件数(件)	件数																																																																																							
1,401	5,167																																																																																							
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人番号カード(マイナンバーカード)や住民基本台帳カードを利用し、県内ははじめ全国のコンビニを利用することで、土日祝祭日及び時間外において各種証明書を取得することができます。</li> <li>本町、豊見城市、南城市、与那原町、八重瀬町の5市町間で各種証明書が受け取れる広域行政窓口サービス事業、また、旅券(パスポート)の受付申請・交付や自動車臨時運行許可業務(仮ナンバー)を行い、町民サービス向上を図りました。</li> </ul>																																																																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																					
	38,452	32,757	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																	
			25,416			16	7,325																																																																																	

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町県民税に係る経費		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 税務課	課長名	新垣	算	款	総務費	02
連絡先	889-4413			科	項	徴税費	02
目 標	行財政計画			目	目	税務徴税費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民税納税義務者	課税客体の把握に努め、適正・公正な課税を実施します。また税制改正の内容を十分に把握し、適正な案内及び課税に努めます。申告受付から課税までの業務の効率化を図ります。

町で賦課徴収している住民税には、個人住民税(町民税・県民税)と法人町民税があります。個人住民税は前年中の所得に対しそれぞれの負担能力に応じて課される税です。法人町民税は、町内に本店や支店または事業所等がある法人等が申告納税しています。

《町民税の現年分課税額等の推移》

■個人町民税

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調定額 (千円) A	1,464,065	1,540,796	1,613,842	1,699,098	1,684,138
納税義務者数 (人) B	16,875	17,618	18,271	18,884	19,171
1人当たりの金額 (円) C=A/B	86,759	87,456	88,328	89,976	87,848

個人町民税調定額と納税義務者数の推移

■法人町民税

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調定額 (千円) a	220,444	238,944	255,424	212,270	178,611
納税義務者数 (法人) b	834	868	906	947	985
1法人当たりの金額 (千円) c=a/b	264	275	282	224	181

法人町民税調定額と納税義務者数の推移

令和3年度 主な経費等 14,639 千円  
 (内訳) ・会計年度任用職員関係 5,172 千円 ・委託・使用料・・・ 5,877 千円  
 ・郵送費等…………… 2,378 千円 ・事務経費等… 1,212 千円

事業の成果

個人住民税については、納税義務者数は増加しているものの令和3年度においては、所得割の額が減少しております。当初課税後においては、課税客体の調査及び未申告者への申告勧奨等をおこない、適正かつ公正な課税とサービス提供へつなげることができました。  
 法人町民税は、納税義務者数は増加傾向にありますが、税率改正等の影響もあり調定額は減少しています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	15,546	14,639					14,639

令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	固定資産税に係る経費		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 税務課	課長名	算	款	総務費	02
連絡先	889-4413			項	徴税費	02
目 標	行財政計画			目	税務総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	固定資産税納税義務者	固定資産(土地・建物・償却資産)に係る課税を適正に行い、納税者へ対し分かりやすい説明資料を提供することで納税意識の高揚を図ります。

**事業の実施内容**

1. 土地に対する課税を適正かつ円滑に行うための委託業務等・・・7, 120千円  
 ○主な業務内容  
 ・地番データ修正、地目・地積データ修正業務(土地の分合筆に伴う地番データの修正、土地の利用状況の変更による課税地目データの修正等を行いました。)  
 ・画地測量業務(新たに分合筆した土地や一体的に利用している土地の形状を測量し評価を行いました。)  
 ・土地評価見直業務(令和6年度の評価替に向けた調査等を行いました。)

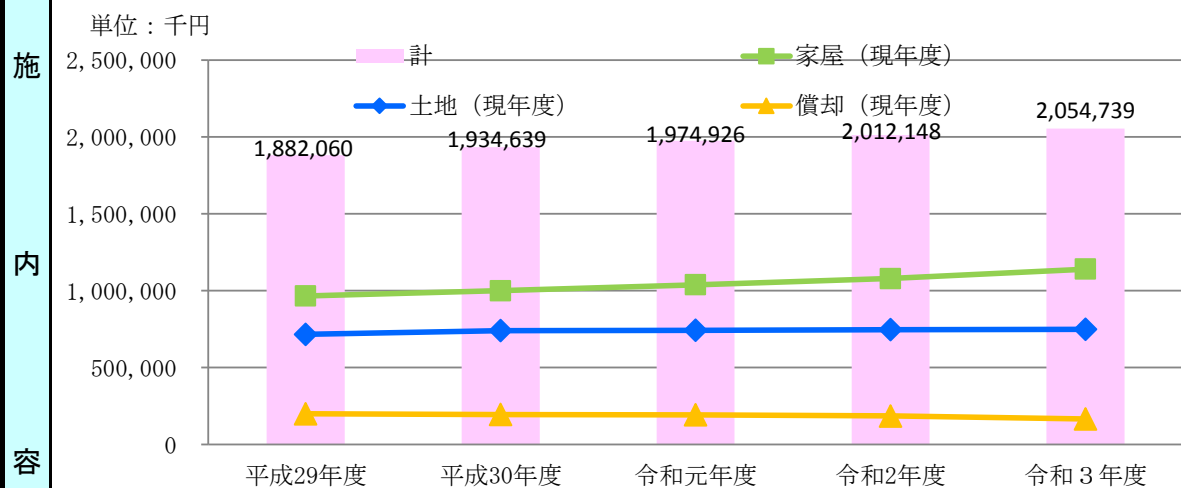
2. 家屋に対する課税を適切かつ円滑に行うための委託業務等・・・2, 806千円  
 ○主な業務内容  
 ・家屋評価システム保守管理委託料(家屋評価システムの保守管理を行いました。)  
 ・家屋評価システム使用料(家屋評価システムを用いて適正な評価計算を行いました。)

3. その他の経費・・・3, 622千円  
 内訳  
 消耗品費・印刷製本費 398千円      その他(負担金等) 108千円  
 納税通知書等経費(役務費・委託料・使用料) 3, 116千円

固定資産税現年分課税額(調定額)の推移

単位：千円

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
土地(現年度)	716,471	739,932	743,290	747,132	748,759
家屋(現年度)	965,862	999,623	1,038,328	1,079,311	1,140,002
償却(現年度)	199,727	195,084	193,308	185,705	165,978
計	1,882,060	1,934,639	1,974,926	2,012,148	2,054,739



**事業の成果**

課税業務の一部を外部委託することにより、限られた時間と人員で効果的かつ効率的に業務を行うことができました。


予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,872	13,548					13,548

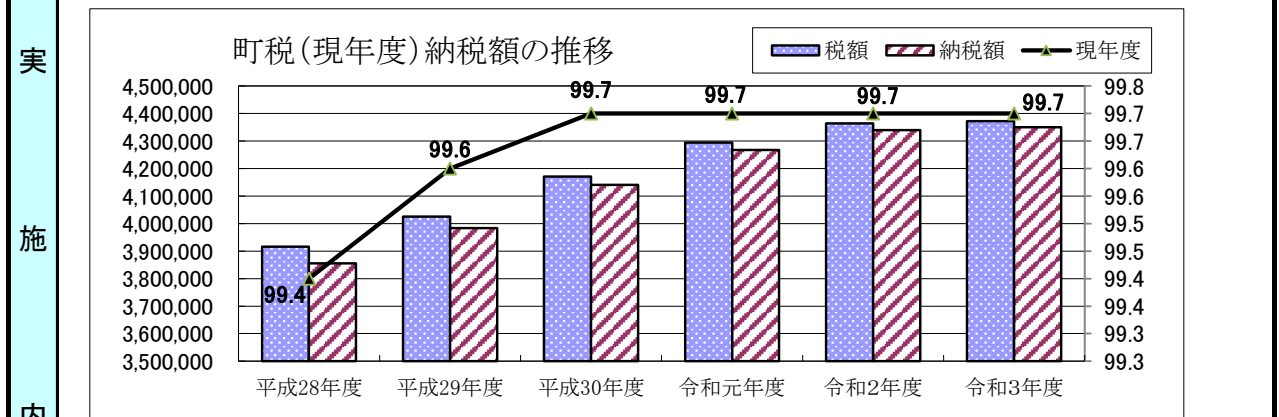
令和3年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	賦課徴収事業		予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 税務課	課長名	算	款	総務費	02
連絡先	889-0523		科	項	徴税費	02
目 標	行財政計画		目	目	賦課税徴収費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町税(町県民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税)の納税者	町税滞納者の実態を把握し催告、口座振替の推進、滞納処分等を行い、税負担の公平性と町の自主財源確保に努めます。

事業内容	主な経費 ・ 納付指導員報酬(3人) 8,249千円 ・ 過年度還付金 14,738千円 ・ その他事務経費 5,923千円	 <p>↑ ミラーズロックのようす</p>
	納付指導員の主な仕事 (1) 町税の納付指導に関すること (2) 町税の口座振替に関すること (3) 納税義務者の実態把握、調査及び連絡に関すること (4) 納税義務者への納税意識の普及促進に関すること (5) その他	



項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
税 額	3,915,953	4,025,887	4,170,298	4,293,671	4,364,525	4,372,436
納 税 額	3,855,588	3,982,922	4,141,057	4,267,534	4,339,074	4,350,336
収納率	現年度	99.4	99.6	99.7	99.7	99.7
	滞納分	45.5	53.4	56.4	57.2	54.7
	合 計	98.5	98.9	99.3	99.4	99.4

事業の成果

- ・滞納者の生活状況、債権や資産、収入の調査を行い、納付が困難な場合は丁寧に納付相談し、完納へと繋げることができました。
- ・長期滞納者、高額滞納者、納税意識の低い滞納者の債権や資産の差押等を実施して積極的な滞納整理を展開することができました。
- ・催告書等により納付の推進を図ることができました。
- ・自主納付を強化推進することにより納期内納付意識の向上につながりました。

※令和3年度の成果として、コロナ渦が続く中、納税者の状況に配慮しながら滞納整理を行い、現年度、滞納分合計収納率99.5%と前年度より0.1%向上し、収納率は、前年度に引き続き沖縄県内1位を維持しています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	30,248	28,910				28,910	

